

# 佐伯市公共施設等総合管理計画

## 個別施設計画

第1期（平成30年度～平成39年度）  
（2018年度～2027年度）



平成30年3月

佐伯市

## ～目次～

### 第1章 個別施設計画の概要

1 計画の目的	1
2 計画の位置付け	1
3 計画の期間	2
4 計画の対象施設	2

### 第2章 総合管理計画の概要

1 公共施設等の現状等	3
2 施設総量の適正化目標の設定	3
3 基本方針及び実施方針	4
4 推進体制	4

### 第3章 適正配置に向けた考え方

1 施設評価の考え方	5
2 各地域別の配置状況	
(1) 佐伯地域	8
(2) 上浦地域	12
(3) 弥生地域	14
(4) 本匠地域	16
(5) 宇目地域	18
(6) 直川地域	20
(7) 鶴見地域	22
(8) 米水津地域	24
(9) 蒲江地域	26

### 第4章 分類別の方向性と取組方針

1 市民文化系施設（1 集会施設）及び地区集会所に類する施設	32
2 社会教育系施設（1 公民館、2 図書館、3 博物館等、1-2 文化施設）	34
3 スポーツ・レクリエーション系施設	
(1) スポーツ施設、2 レクリエーション施設・観光施設	38
4 産業系施設（1 産業系施設）	42
5 学校教育系施設（1 小学校、2 中学校、3 その他教育施設）	44
6 子育て支援施設（1 幼保・こども園、2 幼児・児童施設）	50
7 保健・福祉施設（1 高齢者福祉施設、2 保健施設、3 その他社会保険施設）	54
8 医療系施設（1 医療系施設）	56
9 行政系施設（1 庁舎等、2 消防施設、3 その他行政系施設）	58
10 公営住宅等（1 公営住宅等）	62
11 供給処理施設（1 供給処理施設）	64
12 その他（1 その他、2 貸付施設・未利用施設等）	66

### 第5章 計画の推進

1 実施に向けた取組	71
2 遊休財産利活用に向けた基本的な考え方	72

# 第1章 個別施設計画の概要

## 1 計画の目的

本市では、多数ある公共施設の総合的かつ計画的な管理の基本方針及び実施方針を示す「佐伯市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を平成28年3月に策定しました。

本計画は、その基本方針及び実施方針に基づき、公共建築物を対象とし、施設の複合化、集約化、転用、廃止等に取り組むための具体的な方向性をまとめたものです。

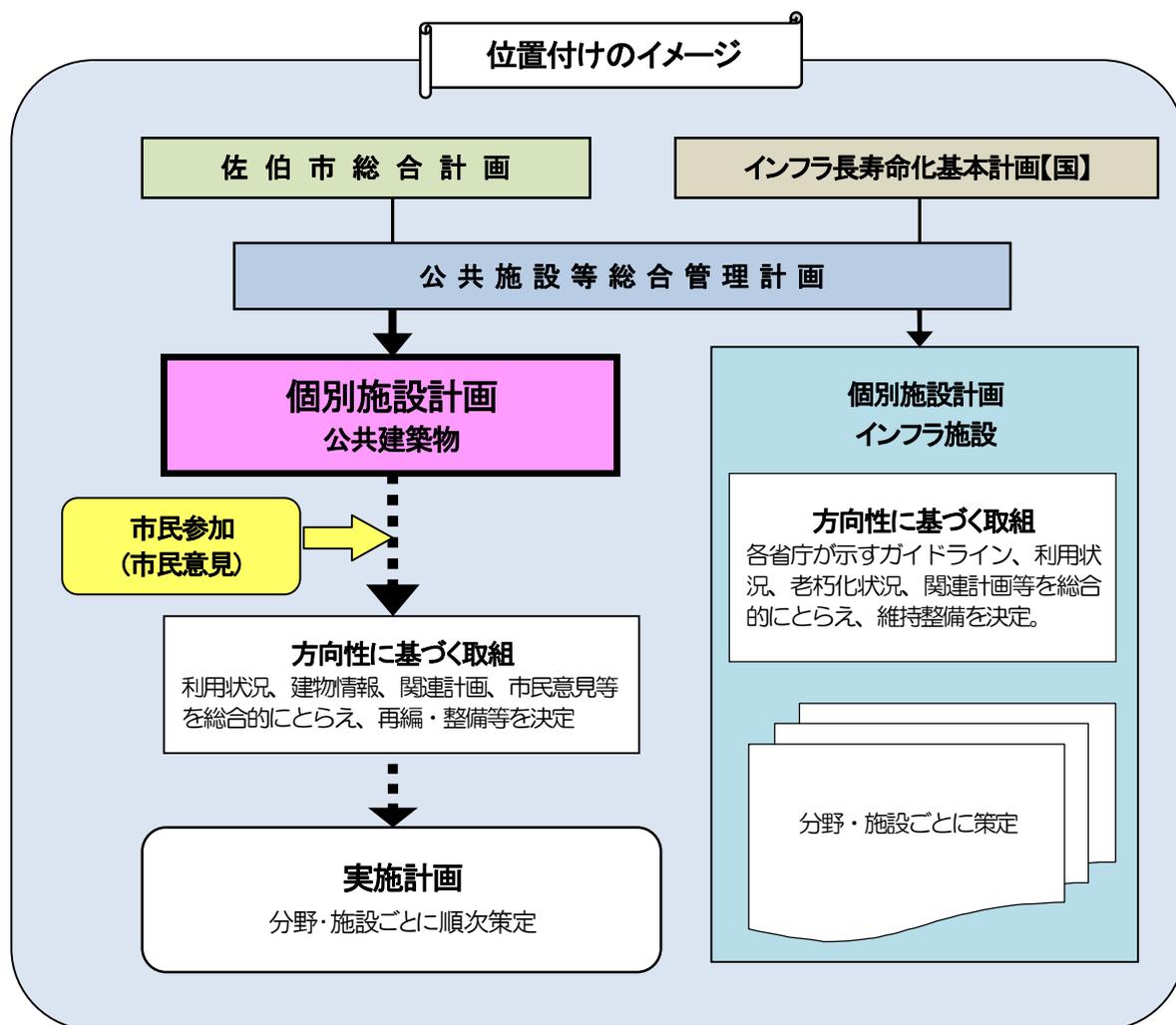
将来の佐伯市民の負担とならないように、複合化等により施設総量を縮減しつつも、本市の目指すまちづくりと連動した、持続可能な市政の実現と継続的な行政サービスの提供を図ることを目指し、各施設のあり方についてみんなで考えながら、公共施設適正化の着実な推進を図ります。

なお、インフラ施設については、各省庁が示すガイドラインに基づき、個別施設計画を策定、実施することとなっているため、本計画とは別に分野ごとに取り組を進めていきます。

## 2 計画の位置付け

総合管理計画を推進するため、「個々の施設における検討時期や再編候補施設の今後の方向性を示す計画」として位置付けます。

本計画の方向性に基づき、今後は市民の意見を聴きながら、順次、方向性に基づく取組を推進していくこととし、適正な配置に向けた取組を進めていきます。

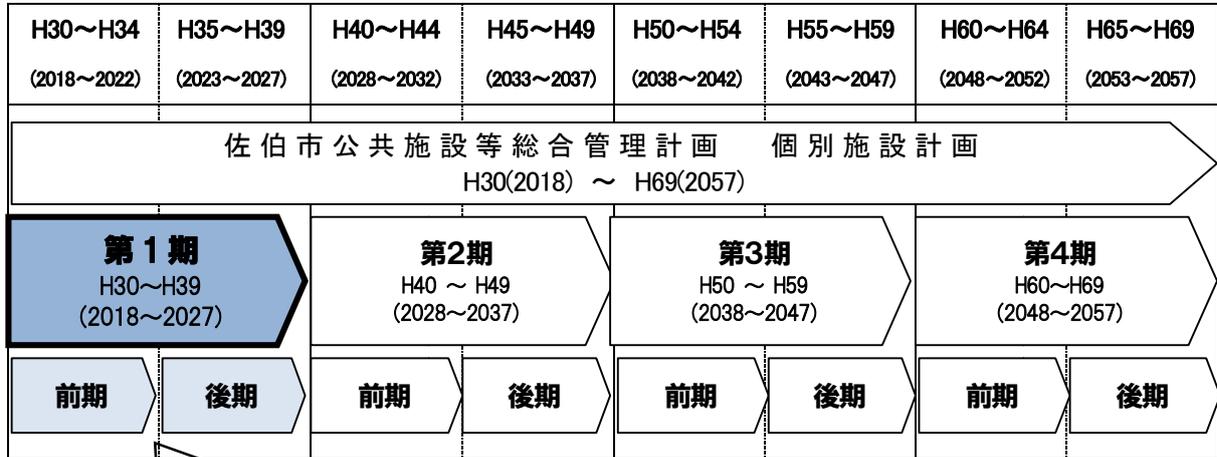


### 3 計画の期間

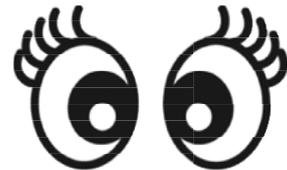
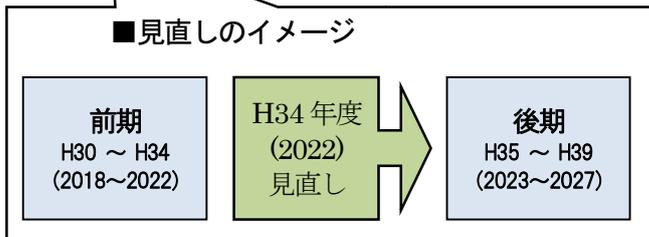
平成30年度(2018年度)から平成69年度(2057年度)までの40年間で10年ごと4つの期間に分け、各期ごとにそれぞれ対象施設を抽出します。第1期の計画期間は、平成30年度(2018年度)から平成39年度(2027年度)までの10年間とします。

なお、各期ごとの計画は、5年ごとに見直すこととなっていますが、関連計画や社会情勢の変化等に応じ、適宜見直します。

#### ■計画期間のイメージ



#### ■見直しのイメージ



### 4 計画の対象施設

本計画では、平成27年度末時点で、本市が保有している公共建築物を対象とし、次の施設を「第1期検討対象施設(以下「検討対象施設」という。)」として抽出しています。

※ 軽易な倉庫や公衆トイレなどの小規模施設等(100㎡未満)、文化財及び処分予定の施設は除いています。

- ① すでに目標耐用年数を経過したもの
- ② 第1期計画期間中に改修・建替えの検討時期を迎えるもの
- ③ 耐震性がないもの(未診断のものを含む。)
- ④ 建物状況や利用状況等により、第1期内に検討が必要なもの

#### ちょっとわからんコーナー 「目標耐用年数って何なの？」

一般的に、建物の価値がなくなる目安として法定耐用年数が使われています。この計画では、次の理由から「鉄筋・鉄骨は70年」、「木造・軽量鉄骨は40年」を目標耐用年数としています。また、その目標耐用年数の中間となる時期を、改修・建替えを検討する時期としています。

減価償却計算に利用する「法定耐用年数」は実際の使用年数とはかけ離れており、総務省が行った「耐用年数に関する地方公共団体サンプル調査」でも、建物の約30%が法定耐用年数を超過している状況であり、法定耐用年数を上回る年数を目標耐用年数と設定することが妥当とされています。

## 第2章 総合管理計画の概要

本計画は、総合管理計画（この章では「本編」という。）の基本方針及び実施方針に基づくものであることから、改めてその概要を以下のとおり整理します。

### 1 公共施設等の現状等

#### (1) 人口動向・・・本編(P 4～5)

平成27年に75,674人あった本市の総人口は、平成72年には34,188人となり、54.8%減少する見込です。地域別人口推計では、各地域ごとに50%台から60%台に至る減少割合が見込まれます。

#### (2) 財政状況・・・本編(P 6～7)

生産年齢人口の減少等により市税の増加は期待できず、社会保障費等の増加が懸念される状況であり、さらに公共施設等の更新費用推計(本編P16)も今後年間125.3億円との試算結果も出ています。

#### (3) 公共施設等の現状・・・本編(P 8～14)

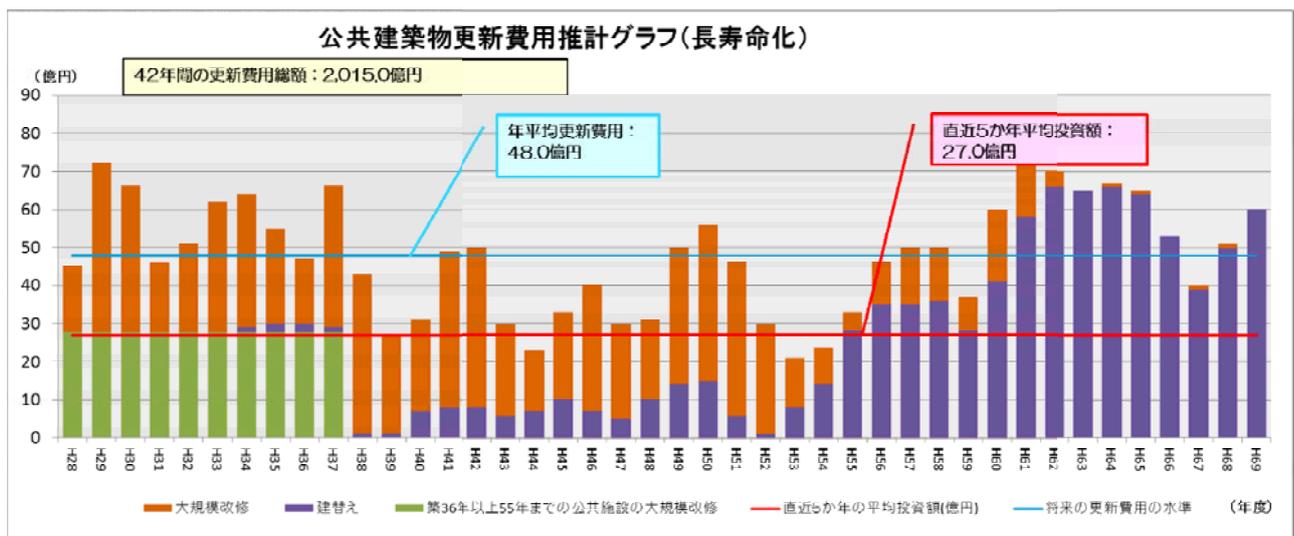
公共建築物については、797施設、その延床面積は599,215.57㎡となっており、この延床面積を、市民一人当たり換算すると全国平均の約2.5倍にもなります。

インフラ施設については、市民生活や産業の基盤となる様々な施設を保有しており、その中には耐用年数を経過したものがあります。

### 2 施設総量の適正化目標の設定・・・本編(P 18～19)

将来、公共建築物の予防保全による長寿命化に取り組むと仮定した場合、更新費用は約2,015億円、年平均にすると約48億円となります。

直近5か年の平均投資額(約27億円)の約1.8倍もの費用が毎年必要となる試算結果となり、長寿命化の効果も考慮しても、約44%の公共建築物は更新できないため、複合化、集約化、廃止等により縮減する必要があります。

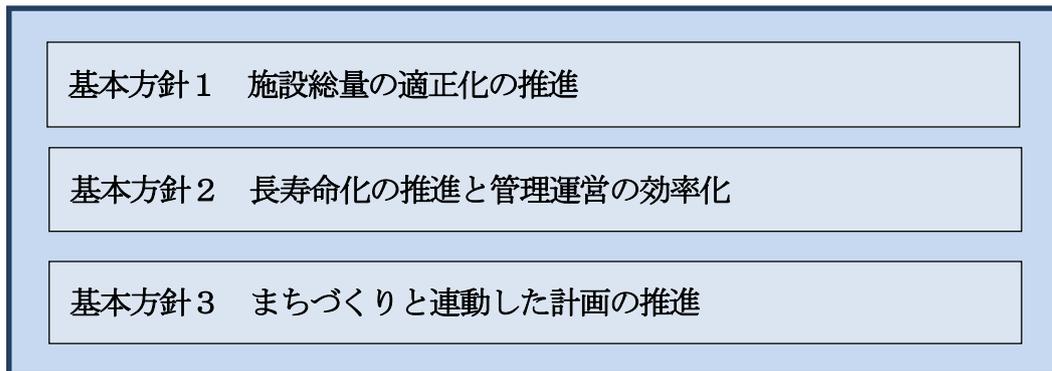


今後の公共建築物の維持更新に当たっては、予防保全による長寿命化と人口減少に応じた適正規模の見直しを前提とし、施設総量の適正化目標は現状の44%縮減と設定することが望ましいと考えられます。

### 3 基本方針及び実施方針… 本編(P22～64)

公共施設等の現状等から課題を明らかにした上で、基本方針及び実施方針を定めます。

#### (1) 基本方針

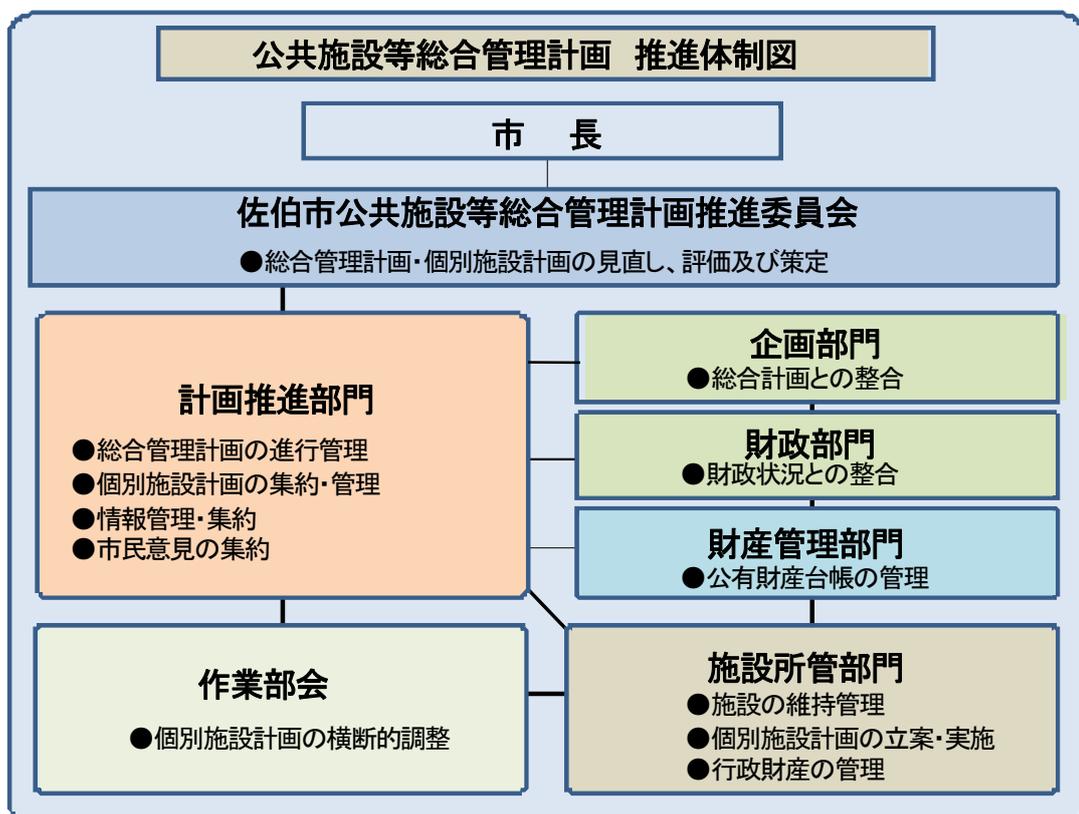


#### (2) 実施方針 (要約)

公共建築物の実施方針	インフラ施設の実施方針	分類別の実施方針
市民ニーズ、施設の目的や機能、利用状況等を総合的に勘案し、複合化、集約化、転用、廃止等を推進することで、施設総量を縮減します。 (適正化目標 延床面積 44%縮減)	適正な維持管理及び計画的な修繕等を行い、既存施設の長寿命化を推進することで、ライフサイクルコストの縮減を図ります。	公共建築物(大分類12)とインフラ施設(大分類6)を中分類別に細分化し、それぞれ実施方針を定めています。 (本編P25～64)

### 4 推進体制… 本編(P67)

庁内関係部署と連携協力を行い、全庁的な共通認識を図り、市民の意見を聴きながら、市全体の取組として推進します。



### 第3章 適正配置に向けた考え方

総合管理計画における基本方針及び実施方針を踏まえながら、次の考え方で施設の適正な配置に向けた取組を進めます。

また、市での活用が見込めない施設は、計画的に処分し、施設総量を縮減します。

#### 1 施設評価の考え方

検討対象施設について、建物（ハード）と機能（ソフト）の二つの視点で、老朽化等の状況を数値比較する一次評価、数値では表せない要素による二次評価を行い、最後に一次評価と二次評価の結果を踏まえて、今後の方向性を示す総合評価を行います。

##### (1) 一次評価

老朽化や利用状況などの評価項目を数値化したのち、平均値との差がどれくらいあるのかを偏差値で表した上で、建物（ハード）と機能（ソフト）の2つの軸で、各施設の平均となる偏差値 50 を中心に4分割されたAからDのいずれかに分類します。

あわせて築年数及び耐震性から、検討が必要な時期を自動判定します。

##### ア 評価項目

区分	評価項目	数値の算出方法	内容説明
建物 (ハード)	(ア) 老朽化率	築年数 ÷ 目標耐用年数	建物本体の目標耐用年数の残存割合を示しています。学校など棟ごとで築年数が異なる場合は、面積按分した平均値を示しています。
	(イ) 耐震化率	耐震化対応の床面積 ÷ 延床面積	耐震性のある床面積の割合を示しています。旧耐震基準(S56年以前)の建物であっても耐震改修済みのもの等は、耐震性ありと判断しています。
機能 (ソフト)	(ウ) 利用率	年間延利用者数 ÷ 運営日数	開館日1日当たりの利用者数を示しています。(集会施設、文化施設、スポ・レク施設、保健福祉施設、医療系施設等)
	※分類別に設定	入居戸数 ÷ 全戸数	定員充足(入居率)を示しています。充足率が高いほど、利用率が高いと判断できます。(公営住宅等)
	(注1)	・延床面積 ÷ 児童数 ・延床面積 ÷ 職員数	利用者一人当たりの占有面積を示しています。この値が大きければ大きいほど、スペースに余裕があると判断され、低評価となります。(学校、幼保、庁舎等)
	(注2)	(支出額 - 収入額) ÷ 利用者数	利用者一人当たりの市負担額を示しています。この数値が高ければ高いほど、低評価となります。
	(オ) 1㎡当たりコスト	(支出額 - 収入額) ÷ 延床面積	延床面積1㎡当たりの市負担額を示しています。この数値が高ければ高いほど、低評価となります。

(注1) 児童数・職員数が”0”の場合、延床面積を利用量率とします。

(注2) 利用者数が”0”又は不明の場合、全額を一人当たりコストとします。



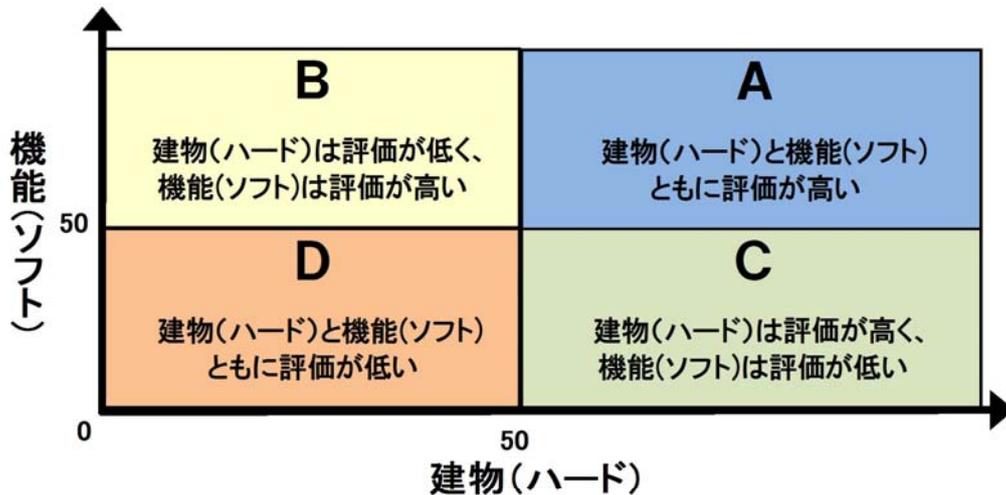
## イ 評価方法

建物(ハード)と機能(ソフト)について、それぞれ偏差値を計算し、評価します。

建物(ハード)の偏差値	全施設で計算。(ア)老朽化率及び(イ)耐震化率の偏差値の平均
機能(ソフト)の偏差値	用途分類ごとに計算。(ウ)利用量率、(エ)1人当たりコスト及び(オ)1㎡当たりコストの偏差値の平均

## ウ 評価の分類イメージ

それぞれの偏差値から、4つのグループに分類します。



## エ 期別の自動判定

建物の築年数により、第1期から第4期の各期別に振り分けます。(※ 築年数による自動判定)

また、耐震性がないもの(未診断のものを含む。)については、第1期とします。

基準年度	RC(鉄筋コンクリート)、S(鉄骨造)【70年目標】		W(木造) 【40年目標】	
H27年度末	更新(建替え)	大規模改修	更新(建替え)	大規模改修
第1期	60年以上	25～34年	30年以上	10～19年
第2期	50～59年	15～24年	20～29年	9年以下
第3期	40～49年	5～14年		
第4期	35～39年	4年以下		

### ちょっとわからんコーナー 「偏差値って何なの？」

偏差値とは、「ある集団の中で、自分がどの位置にいるか」を表した数値になります。

例えば、ある学校のテストを例にしてみます。

A君は、国語のテストが70点、数学のテストも70点でした。

この国語のテストの平均点は50点、数学の平均点は80点でした。

これを見ると、同じ得点でも「国語の70点のほうがすごい！」ということがわかりますね。

つまり、得点だけでは、その集団の中で、自分がどの位置にいるかわからないことになります。

そこで、登場するのが偏差値です。国語と数学の得点それぞれを同じ尺度に換算して比較することが必要になってきます。同じ尺度に変換した値が、偏差値です。

偏差値 30 ⇒ 低い位置にいる

偏差値 50 ⇒ ちょうど真ん中の位置にいる

偏差値 70 ⇒ 高い位置にいる

こういった考え方で、建物と機能を評価しています。



(2) 二次評価及び総合評価

検討対象施設について、数値評価できない定性的な項目（公共性、劣化状況等）により二次評価を行います。

さらに一次評価と二次評価の結果を参考に、今後の方向性を総合的に評価します。

ア 二次評価の評価項目

区分	評価項目	評価の視点
公共性	設置目的	当初の設置目的と現状が合致しているか。
	必要性	今後も市が運営主体として提供すべき必要があるサービスか。
代替性	民間参入	民営化や民間事業者のノウハウを活用できるか。
	類似施設	利用区域に類似する機能を有する施設（民間施設を含む。）があるか。
活用性	施設規模	施設全体の規模が利用に適しているか。
	利便性	立地条件、専用駐車場、公共交通など施設の利便性はよいか。
	需要見込み	今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか。
施設性能	劣化状況（施設）	主要施設の劣化状況はどうか。
	劣化状況（設備）	主要設備の劣化状況はどうか。
その他特記事項		評価の参考となる事項（貸付状況、敷地の状況、補助処分制限など）

イ 総合評価における今後の方向性

区分	方向性	内容説明	
建物 (ハード) の評価	現状維持	当面は現状維持とする。第2期での検討対象施設とする。	
	検 討	今後の方向性や施設のあり方等について、検討(耐震診断、老朽化調査等を含む。)する。	
	再編	改修・建替え	大規模改修や建替え等に向けた取組を進める。
		活用・転用	全体スペースの活用や他用途への転用等(貸付を含む。)に向けた取組を進める。
		処 分	解体又は民間等への売却や譲渡等に向けた取組を進める。
機能 (ソフト) 評価	現状維持	当面は現状維持とする。第2期での検討対象施設とする。	
	検 討	今後の方向性や施設のあり方等について検討する。	
	再編	統合・改善	機能統合(他施設との複合化、集約化)や機能改善(コスト、利用状況等の改善)等に向けた取組を進める。
		移 転	建替え、複合化、集約化、転用等により、他の建物への機能移転に向けた取組を進める。
		移 管	民間(地区を含む。)への機能移管に向けた取組を進める。
		廃 止	機能廃止に向けた取組を進める。(すでに廃止及び移転されたものを含む。)

ちょっとわからんコーナー 「総合評価の方向性って？」

本計画で示す方向性は、現時点の市における基本的な考え方を示すものです。  
例えば、既に学校の統廃合により廃止した小学校であっても、校舎の活用の可能性を今後も探りたい場合、建物を「検討」と表現しています。(機能は廃校のため「廃止」と表現します。)



佐伯地域

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	高松地区漁村センター	32	4
2	デイサービスセンター海悠園	54	3
3	大入島食彩館	40	2
4	* 海人夏館	40	2
	* 大入島地区公民館	34	8
5	大入島診療所	56	1
6	旧大入島地区公民館	68	4
7	大入島中学校(休校)	46	5
8	竹ヶ谷地区健康管理増進施設	32	5
9	荒網代地区漁村センター	32	6
10	大入島小学校	44	7
	大入島幼稚園(休園)	50	8
	大入島学校給食センター	48	4
11	大入島コミュニティバス施設	66	5
12	西上浦小学校(廃校)	68	3
	西上浦幼稚園(廃園)	68	3
13	西上浦地区公民館	34	7
14	西幡学校給食センター	48	3
15	彦陽中学校	46	4
16	八幡小学校	44	6
	八幡幼稚園	50	7
17	八幡地区公民館(旧)	34	6
18	海崎団地	62	10
19	公設水産地方卸売市場 葛港市場	66	2
20	エコセンター番匠	64	2
21	東浜収集センター	64	3
22	佐伯ヘリポート	66	3
23	クリーンセンター	64	1
	BDF精製工場	66	4
24	佐伯市火葬場「紫翠苑」	66	1
25	野口団地	62	7
26	迫団地	62	6
27	鶴岡地区公民館	34	4
28	坂山住宅	62	6
29	鶴岡団地	62	8
30	藤望団地	62	8
31	鶴岡小学校	44	4
	鶴岡幼稚園	50	4
32	つるおか子どもの家	52	6

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
33	佐伯市消防本部・署	58	17
34	上岡住宅	62	5
35	城西団地	62	4
36	佐伯城南中学校	46	1
37	上久部団地	62	9
38	久部保育所	50	5
39	上堅田地区公民館	34	5
40	* 上堅田小学校	44	5
	上堅田幼稚園	50	6
	* 星の子児童クラブ	52	7
41	堅田学校給食センター	48	2
42	佐伯南中学校	46	3
43	上城地区林業研修所	32	2
44	佐伯市総合運動公園	38	3
45	下堅田地区公民館	34	10
	下堅田小学校	44	9
46	下堅田幼稚園	50	10
	下堅田児童クラブ	52	8
47	泥谷地区林業研修所	32	8
48	岸河内地区林業研修所	32	3
49	貸工場・事務所	42	3
	堅田貸工場	68	5
50	府坂地区林業研修所	32	9
51	グリーンピア大越	42	4
52	市福所地区林業研修所	32	10
53	青山地区公民館	34	11
54	青山小学校	44	10
	青山幼稚園	50	11
55	谷川地区林業研修所	32	11
56	山口地区林業研修所	32	12
57	郷土芸能伝承館青山	36	4
	旧灘小学校校舎	68	2
58	灘小学校(廃校)体育館	68	2
	灘幼稚園(廃園)	68	2
59	灘書庫	68	2
60	木立地区公民館	34	9
61	* 木立小学校	44	8
	* 木立幼稚園	50	9
62	永野地区林業研修所	32	7

(参考:H28年度以降供用開始した施設)

地図表示	施設名称	建築年度
24	防災備蓄倉庫(城山北配水池下)	2016
63	八幡地区公民館(新)	2016
	海の子児童クラブ	2016

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています>(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

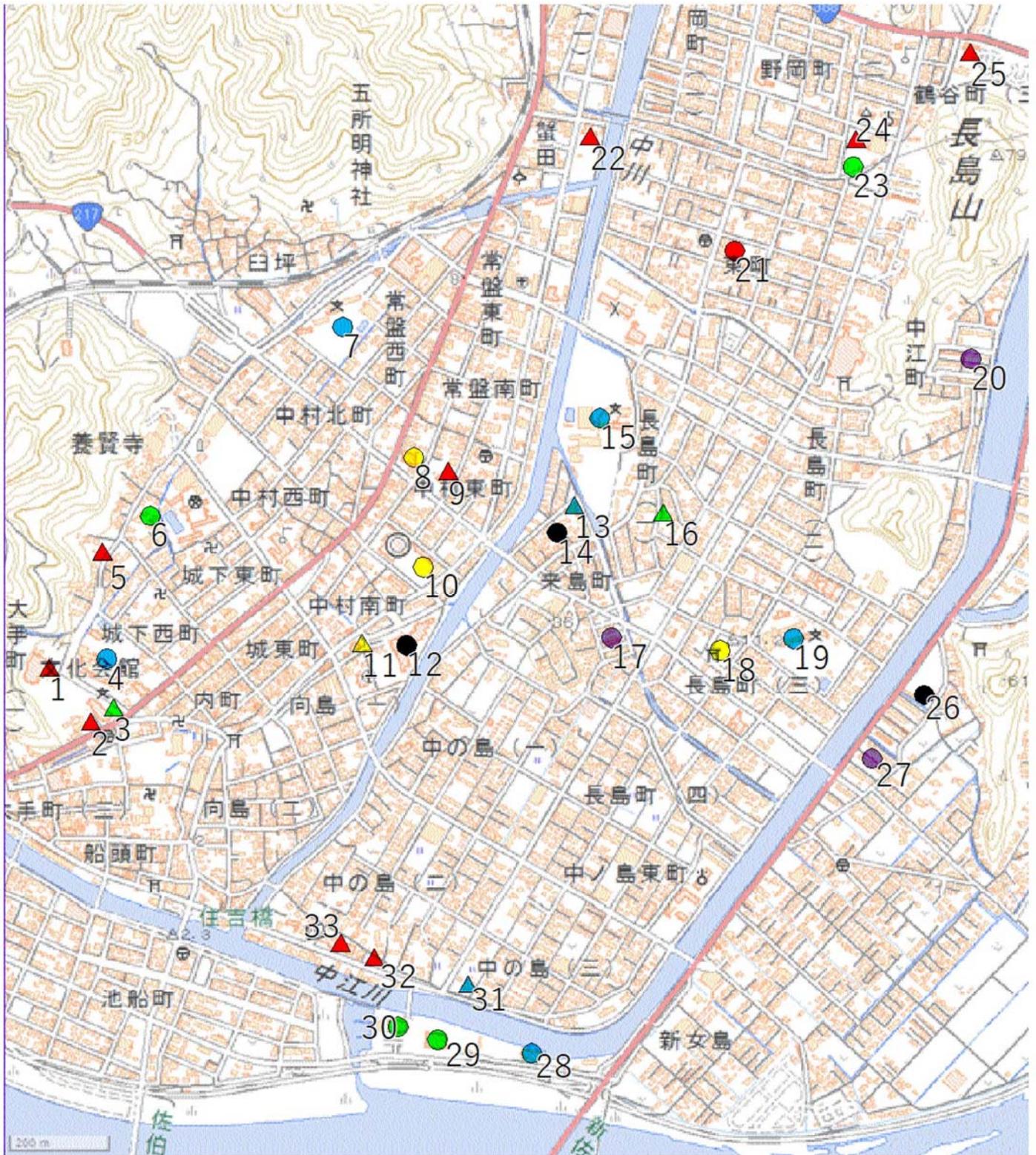
※ 拡大部は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web):電子国土基本図を使用しています。

凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館
▲	図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設
▲	レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
●	中学校
●	その他教育施設

▲	幼保・こども園
▲	幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く)
●	供給処理施設
▲	その他
▲	貸付・未利用

佐伯地域 拡大図①



## 佐伯地域 拡大図①

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	佐伯文化会館	36	1
2	歴史資料館	36	10
3	三余館	42	1
4	* 佐伯小学校	44	1
	* さいき元気っ子クラブ	52	1
	佐伯幼稚園	50	1
5	茶室汲心亭	36	2
6	城下町観光交流館	40	1
7	佐伯東小学校	44	2
	* 佐伯東幼稚園	50	2
	* ひがしなかよしクラブ	52	2
8	佐伯教育市民ホールまな美	58	2
9	友だちコミュニティ館	36	3
10	佐伯市役所	58	1
11	旧第4庁舎	68	1
12	* 保健福祉総合センター和楽	54	1
	* こどもデイサービスセンター「宝島」	54	1
	* 老人デイサービスセンターB型「中川園」	54	1
	* 老人デイサービスセンターE型「水明園」	54	1
	* 老人短期入所施設「悠久園」	54	1
13	めだか児童クラブ	52	3
14	佐伯市福祉センター	54	20
15	鶴谷中学校	46	2

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
16	シルバーワークプラザ	42	2
17	来島団地	62	2
18	防災備蓄倉庫(やまばと児童公園)	58	22
19	渡町台小学校	44	3
	にじの丘児童クラブ	52	4
	渡町台幼稚園	50	3
20	中江団地(佐伯)	62	1
21	東老人憩の家	32	1
22	佐伯東地区公民館	34	1
23	佐伯弓道場	38	1
24	渡町台地区公民館	34	2
	野岡体育館	38	1
25	平和祈念館やわらぎ	36	11
26	旧佐伯広域森林組合	54	2
27	女島団地	62	3
28	剣崎学校給食センター	48	1
29	番匠体育館	38	2
30	市民武道館	38	2
31	佐伯児童館	52	5
32	佐伯地区公民館	34	3
33	* 佐伯図書館	36	9
	* 視聴覚センター	36	9

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web): 電子国土基本図を使用しています。

### 凡例

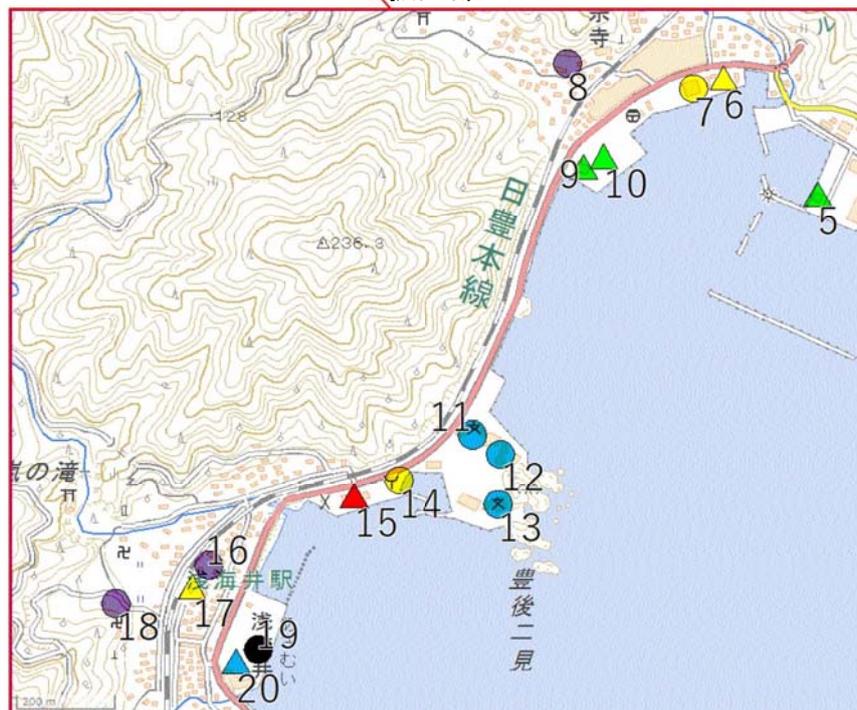
●	地区集会所に類する施設
▲	公民館
▲	図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設
●	レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
●	中学校
●	その他教育施設

▲	幼保・こども園
▲	幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く)
●	供給処理施設
●	その他
▲	貸付・未利用

(2) 上浦地域



拡大部



## 上浦地域

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	旧蒲戸教員住宅	68	6
2	* 最勝海宿泊研修施設	40	3
	* 上浦蒲戸生活支援ハウス	54	4
3	瀬会海岸休憩所	68	7
4	瀬会公園	40	4
5	上浦水産物荷捌き施設	42	6
6	上浦歯科診療所	68	8
7	上浦振興局	58	3
8	津井住宅	62	11
9	上浦活性化センター「しおさいの里」	42	5
10	上浦活魚センター(海鮮丸)	42	5
11	東雲小学校	44	11
12	上浦学校給食センター	48	5
	上浦幼稚園	50	12

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
13	東雲中学校	46	6
14	佐伯市消防署上浦派出所	58	18
15	上浦地区公民館	34	12
16	浅海井団地	62	12
17	浅海井駅舎	68	9
18	本屋敷住宅	62	13
19	上浦保健センター	54	5
	上浦浅海井生活支援ハウス	54	5
	上浦ふれあいプラザ	54	5
20	* 上浦児童館	52	9
	* 上浦地域福祉センター	54	5
	* 上浦浅海井デイサービスセンター	54	5
21	上浦B&G海洋センター	38	4

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web):電子国土基本図を使用しています。

## 凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館 図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設 レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校 中学校 その他教育施設

▲	幼保・こども園 幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く) 供給処理施設
▲	その他 貸付・未利用



## 弥生地域

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	山田内地区集会施設	32	27
2	上野小学校	44	13
	上野幼稚園	50	14
3	榎牟礼団地	62	16
4	弥生学校給食センター	48	6
5	弥生振興局	58	4
	弥生地区公民館	34	13
6	* 弥生老人デイサービスセンター	54	7
	* 弥生老人憩の家	54	7
7	弥生生活支援ハウス	54	7
	弥生保健センター	54	7
8	弥生児童館	52	10
	弥生地域子育て支援センター	52	10
9	弥生高齢者能力活用センター	54	7
10	弥生B&G海洋センター	38	6
11	* 昭和中学校	46	7
	* (旧)弥生学校給食センター	68	10
12	弥生文化会館	36	5
13	弥生スポーツ公園	38	7
14	弥生火葬場「弥照園」	66	6
15	道の駅やよい・水辺プラザ	40	5
16	木の瀬団地	62	15
17	特別養護老人ホーム豊寿苑	54	6
18	小崎台地区高齢者憩の家	32	19
19	弥生竹峯切水高齢者活動促進センター	32	18
20	明治小学校	44	12
	明治幼稚園	50	13
21	大坂本生活改善センター	32	20

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
22	稽古屋地区活動促進施設	32	21
23	元田地区多目的集会施設	32	22
24	折原・石原高齢者ふれあいプラザ	32	23
25	尺間体育館	38	5
26	尺間一地区集会施設	32	24
27	尺間生活改善センター	32	25
28	川中生活改善センター	32	26
29	床木上生活改善センター	32	13
30	床木第2地区活動促進施設	32	14
31	弥生地区公民館床木分館	32	15
32	床木第3生活改善センター	32	16
33	六田住宅	62	14
34	床木第4生活改善センター	32	17
35	山梨子研修施設	32	28
36	西谷口生活改善センター	32	29
37	白山高齢者ふれあいプラザ	32	30
38	尾岩研修施設	32	31
39	深田団地	62	17
40	切畑小学校	44	14
	切畑幼稚園	50	15
41	切畑児童クラブ	52	11
42	弥生地区公民館切畑分館	32	32
43	上切畑体育館	38	8

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

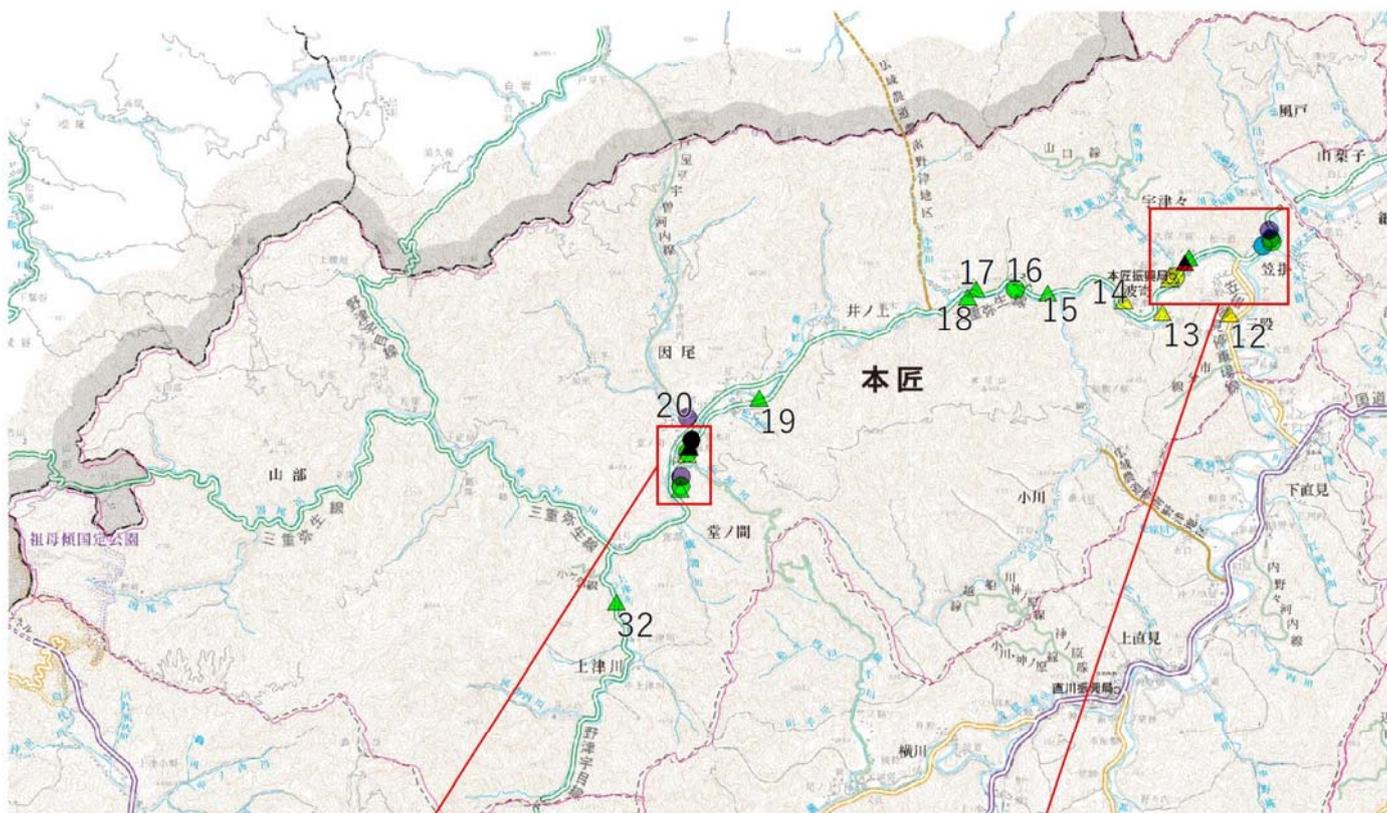
※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web):電子国土基本図を使用しています。

## 凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館 図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設 レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
●	中学校 その他教育施設

▲	幼保・こども園 幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く) 供給処理施設
▲	その他 貸付・未利用

(4) 本匠地域



拡大部



拡大部



## 本匠地域

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	下の原住宅	62	18
2	旧本匠東スポーツ公園管理棟	38	9
3	本匠保育所	50	16
4	* 本匠小学校	44	15
	* 本匠幼稚園	50	16
5	本匠東保育所(廃園)	68	11
6	本匠中学校	46	8
	本匠学校給食センター	48	7
7	本匠林産物加工施設	42	7
8	本匠地区公民館	34	14
9	本匠振興局	58	5
10	本匠東小学校(廃校)	68	13
11	本匠東幼稚園(廃園)	68	13
12	本匠最終処分場	68	12
13	ふれあいランドリー	66	7
14	旧本匠東中学校	68	14
15	もくもく館	42	8
16	小半森林公園キャンプ場	40	6
17	本匠農林産物直売所	42	9
	本匠農産加工施設	42	9

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
18	もくもく館別館	42	9
	小半ふれあい広場	40	7
19	本匠釜茶加工施設	42	10
20	日平住宅	62	19
21	本匠高齢者生活福祉センター	54	8
22	因尾診療所	56	2
23	堂ノ間教員宿舎	66	8
	堂ノ間教員住宅	66	8
24	旧本匠西保育所	68	15
25	本匠西地区公民館	34	15
	因尾出張所	58	6
26	本匠郷土資料館	36	12
27	本匠体育館	38	10
28	旧因尾診療所	68	15
29	板屋住宅	62	20
30	旧本匠西中学校(ほたるの学校)	40	8
31	機械倉庫	42	11
	集落営農用倉庫	42	11
32	本匠堆肥化施設	42	12

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

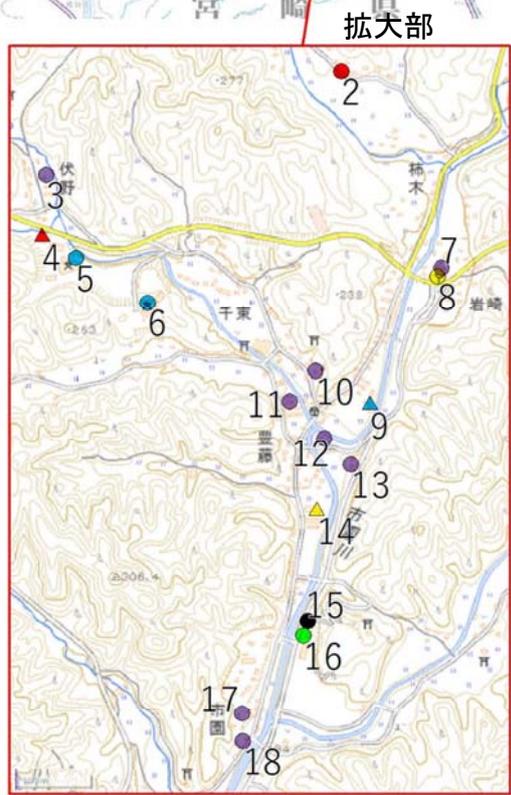
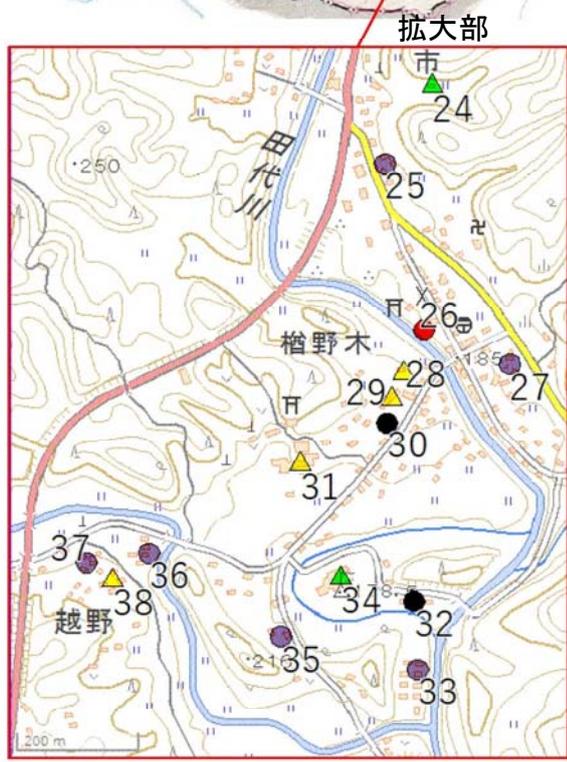
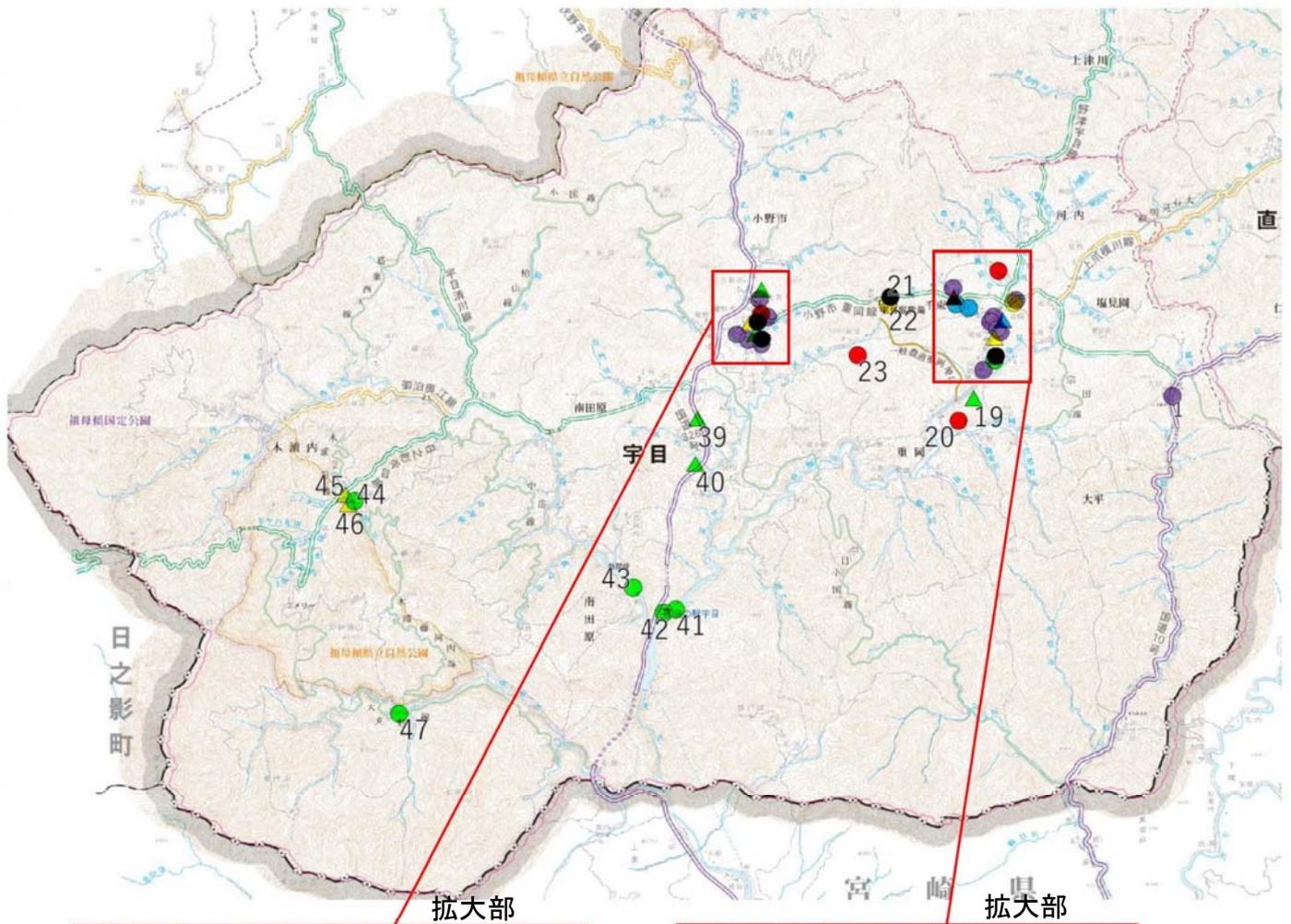
※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web):電子国土基本図を使用しています。

## 凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館 図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設 レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校 中学校 その他教育施設

▲	幼保・こども園 幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く) 供給処理施設
▲	その他 貸付・未利用

(5) 宇目地域



## 宇目地域

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	大原団地	62	21
2	酒利交流施設	32	37
3	伏野団地	62	22
	伏野教員住宅	66	9
4	宇目地区公民館	34	16
5	宇目緑豊中学校	46	9
6	宇目緑豊小学校	44	16
7	柿木団地	62	23
8	佐伯市消防署宇目分署	58	19
9	うめこども園	50	17
	岩崎集会センター	32	36
10	宮ノ下団地	62	24
11	上豊藤団地	62	24
12	新豊藤団地	62	24
13	豊藤団地	62	24
14	重岡小学校(廃校)	68	16
	旧重岡小学校体育館	68	16
	豊藤教員住宅	66	10
15	重岡高齢者生産活動施設	54	9
16	宇目B&G海洋センター	38	11
17	上市園団地	62	25
18	市園団地	62	25
19	重岡ライスセンター	42	13
20	重岡集会センター	32	35
21	宇目保健センター	54	16
22	宇目振興局	58	7
	林業研修センター(旧林研用)	42	14
23	河尻集会施設	32	34

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
24	旧小野市ライスセンター	42	15
25	上ノ園団地	62	26
26	下小野市集会センター	32	33
27	新徳寺団地	62	27
28	旧国際交流員宿舎	68	17
29	旧小野市保育所	68	17
30	小野市高齢者生産活動施設	54	11
31	旧小野市中学校	68	17
32	宇目高齢者生活福祉センター	54	10
33	長福寺団地	62	28
34	宇目農村環境改善センター	42	16
35	檜ノ木団地	62	28
36	越野団地	62	29
37	上越野団地	62	29
38	越野教員住宅	66	11
39	ニューファーマー倉庫	42	17
40	宇目しいたけ団地	42	18
41	うめキャンプ村	40	10
42	道の駅宇目	40	10
	宇目農林産物等直売所	42	19
43	陶芸工房	40	9
44	木浦地区ふれあい施設	40	12
45	木浦小・中学校(廃校)	68	18
46	旧木浦教員住宅	68	18
47	藤河内溪谷観光施設等	40	11

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

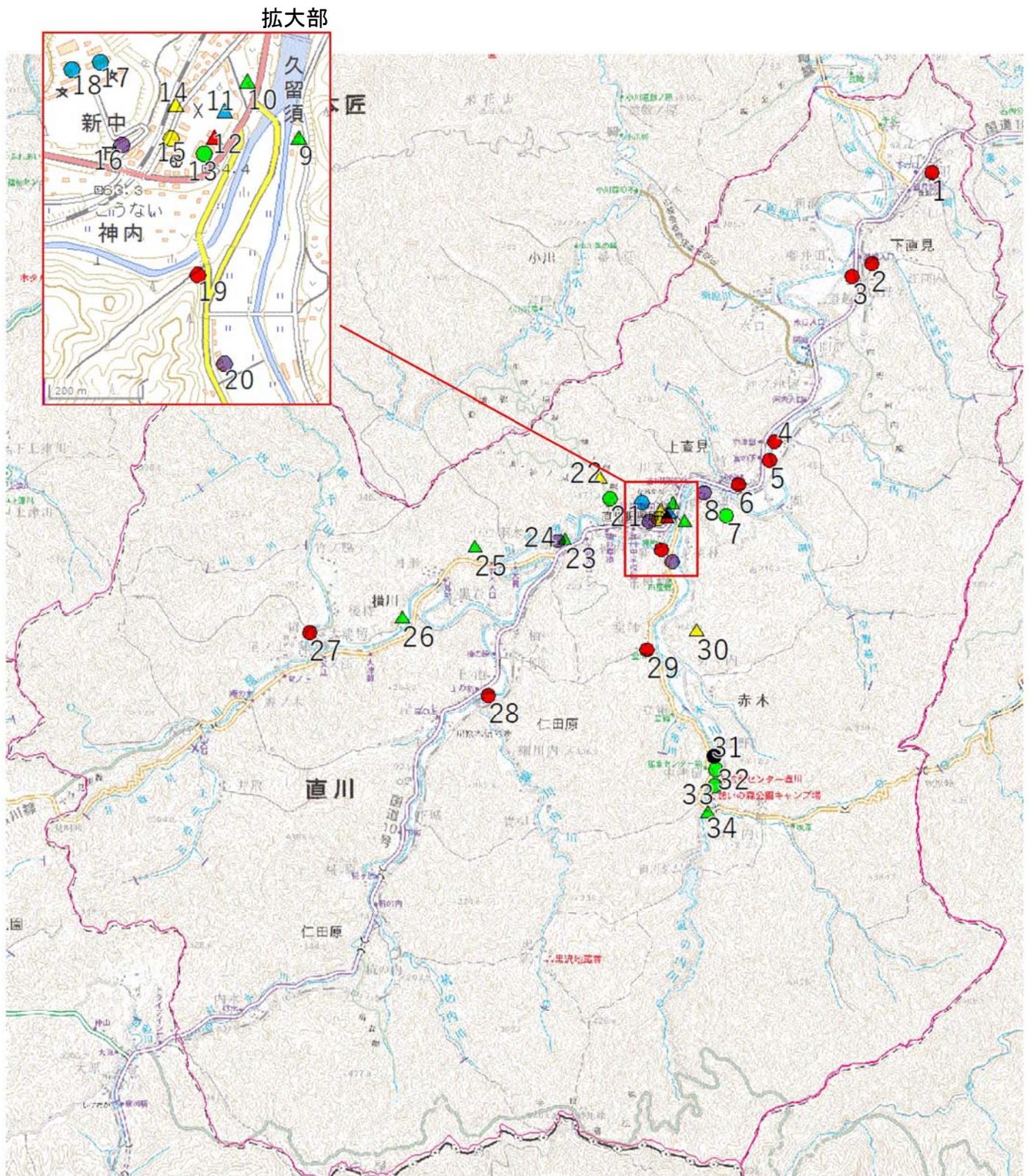
※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web):電子国土基本図を使用しています。

## 凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館 図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設
▲	レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
●	中学校
●	その他教育施設

▲	幼保・こども園
▲	幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く)
●	供給処理施設
▲	その他
▲	貸付・未利用

(6) 直川地域



## 直川地域

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	はさま老人憩の家	32	47
2	江河内老人憩の家	32	46
3	直川地区公民館下直見分館	32	45
4	中津留老人憩の家	32	44
5	直川地区公民館上直見分館	32	43
6	竹の下老人憩の家	32	42
7	グリーンパーク直川	38	14
	直川B&G海洋センター	38	14
8	向船場団地	62	33
9	直川米麦乾燥調製施設	42	21
10	直川農林産物加工直売所	42	20
11	直川保育所	50	18
	なおかわ児童クラブ	52	12
12	直川地区公民館	34	17
13	直川体育館	38	13
14	旧農協倉庫	68	20
15	直川振興局	58	8
	直川保健センター	54	17
16	神ノ原団地	62	31

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
17	直川小学校	44	17
	直川学校給食共同調理場	48	8
	直川幼稚園	50	18
18	直川中学校	46	10
19	農業体験学習施設	32	41
20	こすもす団地	62	32
21	直川スポーツ公園	38	12
22	旧農林関係倉庫	68	19
23	農産物加工場	42	22
24	萱垣団地	62	30
25	農業廃棄物利活用施設	42	23
26	体験公園亀の甲なおかわ	42	24
27	直川地区公民館横川分館	32	38
28	直川地区公民館仁田原分館	32	39
29	直川地区公民館赤木分館	32	40
30	直川最終処理場	68	21
31	* 直川老人デイサービスセンター	54	12
	* 直川地域福祉センター	54	12
32	鉱泉センター直川	40	13
	直川コミュニティバス車庫	66	12
33	直川憩の森公園	40	13
34	木材工芸品加工場	42	25

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

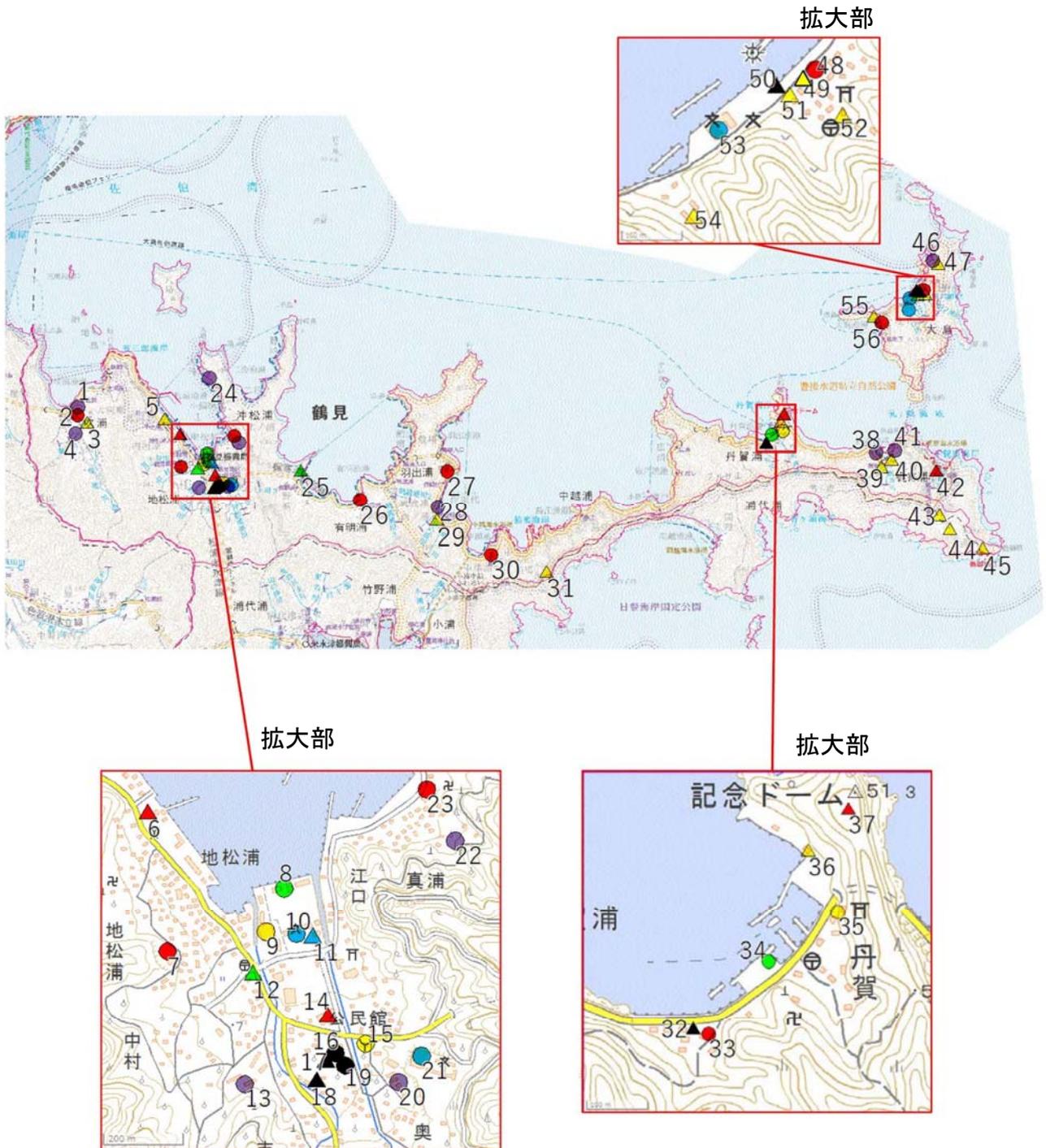
※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web)：電子国土基本図を使用しています。

## 凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館 図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設 レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
●	中学校
●	その他教育施設

▲	幼保・こども園 幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く) 供給処理施設
▲	その他 貸付・未利用

(7) 鶴見地域



## 鶴見地域

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	吹浦団地	62	34
2	鶴見地区公民館吹分館	32	48
3	吹小学校(廃校)	68	22
	吹幼稚園(廃園)	68	22
4	吹浦浜団地	62	34
5	公設水産地方卸売市場 鶴見市場	66	13
6	鶴見ふるさと工房館	36	6
7	鶴見地区公民館地松浦分館	32	49
8	鶴見B&G海洋センター	38	15
9	鶴見振興局	58	9
10	松浦小学校	44	18
	鶴見学校給食共同調理場	68	23
11	松浦幼稚園	50	19
12	鶴見農産物等直売所	42	26
13	地松浦団地	62	35
14	鶴見地区公民館	34	18
15	佐伯市消防署東部分署	58	20
16	鶴見保健センター	54	13
17	鶴見診療所	56	3
18	鶴見診療所医師住宅	56	3
19	鶴見高齢者生活福祉センター	54	13
20	尾ノ鼻団地	62	36
21	鶴見中学校	46	11
22	沖松浦団地	62	37
23	鶴見地区公民館沖松浦分館	32	50
24	大崎団地	62	38
25	鶴見海望パーク	42	27
26	鶴見地区公民館有明分館	32	51
27	鶴見地区公民館羽出分館	32	52
28	羽出団地	62	39
29	旧中浦小学校	68	24

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
30	鶴見地区公民館中越分館	32	53
31	鶴見米水津清掃組合最終処分場	68	25
32	丹賀診療所	56	4
33	鶴見地区公民館丹賀分館	32	54
34	鶴見マリンクラブハウス	40	14
35	丹賀出張所	58	10
36	旧丹賀浦公民館	68	26
37	丹賀砲台園地	36	13
38	梶寄団地	62	40
39	旧東中浦小学校	68	27
40	旧梶寄診療所	68	27
41	梶寄住宅	62	40
42	水の子島海事資料館・渡り鳥館	36	14
	水の子島多目的集会施設	32	55
43	鶴御崎総合案内施設	68	28
44	鶴御崎レストハウス	68	28
45	鶴御崎最東館施設	68	29
46	大島団地	62	41
47	大島船隠教員住宅	66	14
48	鶴見地区公民館田の浦分館	32	57
	旧大島診療所	68	30
49	旧大島幼稚園	68	30
50	* 鶴見高齢者保健福祉支援センター「むつみ苑」	56	5
	* 大島診療所	56	5
51	大島田ノ浦浜教員住宅	66	15
52	大島宮ノ下教員住宅	66	15
53	* 大島小学校(休校)	44	19
	* 大島中学校(休校)	46	12
	* 大島幼稚園(休園)	50	20
54	旧大島中学校	68	30
55	大島地下教員住宅	66	16
56	鶴見地区公民館地下分館	32	56

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

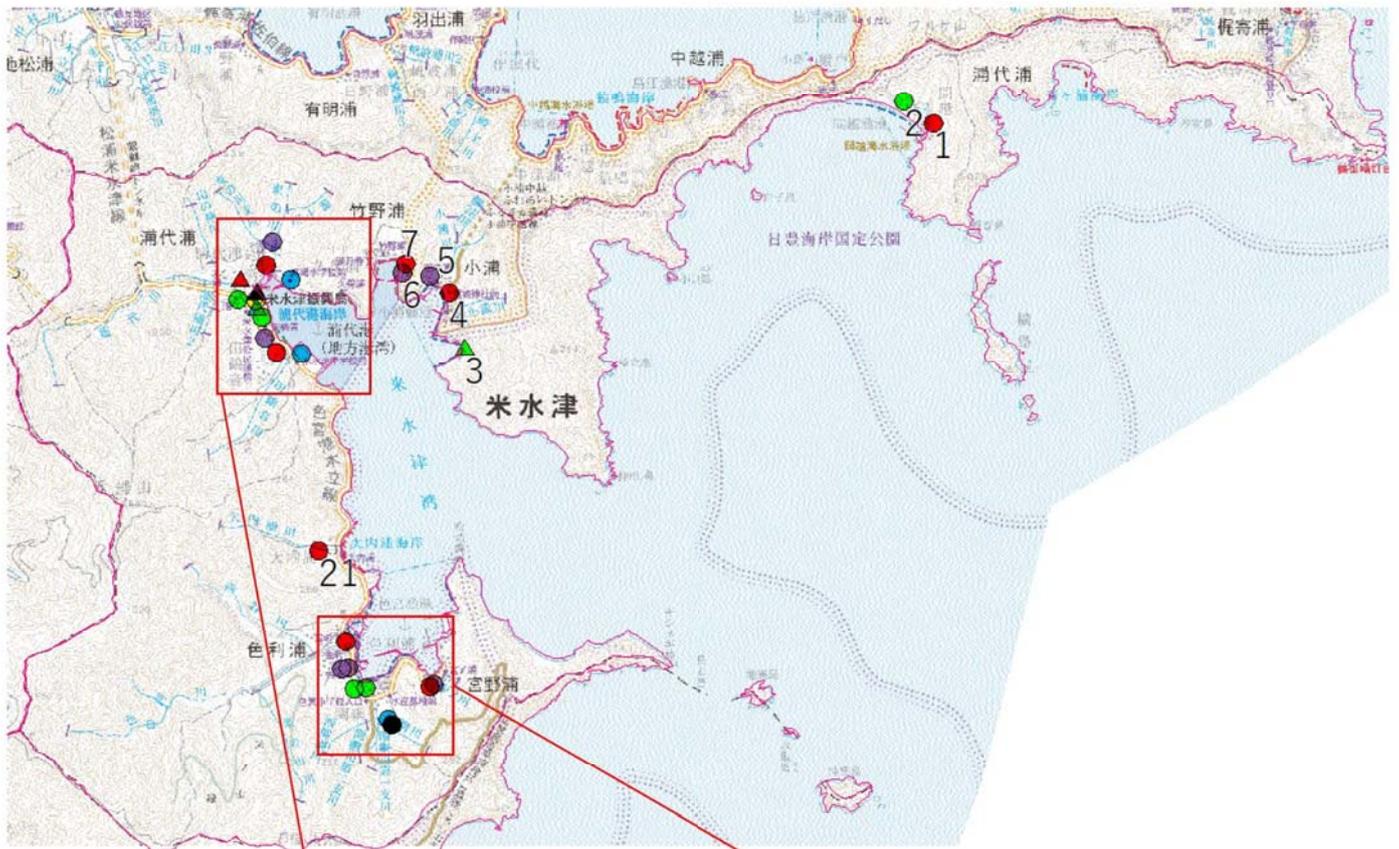
※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web) : 電子国土基本図を使用しています。

### 凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館 図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設 レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
●	中学校
●	その他教育施設

▲	幼保・こども園
▲	幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く)
●	供給処理施設
▲	その他
▲	貸付・未利用

(8) 米水津地域



拡大部



拡大部



## 米水津地域

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	間越地区生活改善センター	32	58
2	米水津海辺の村交流館	40	15
	間越販売施設	66	17
3	米水津出荷資材保管施設	42	28
4	小浦高齢者コミュニティセンター	32	59
5	小浦住宅	62	42
6	竹野浦団地	62	42
7	竹野浦地区センター	32	60
8	向陽小学校	44	20
	よのうづ子どもクラブ	52	13
9	浦代団地	62	43
10	海辺の村活性化センター	32	61
11	米水津陶芸工房館	36	7
12	* 米水津温水プール(和:なごみ)	38	16
	* 米水津保健センター	54	18
13	米水津診療所	56	6
14	米水津振興局	58	11
15	米水津地区公民館	34	19

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
16	よのうづ幼稚園	50	21
	米水津学校給食共同調理場	68	31
17	米水津スポーツ公園	38	17
18	田鶴音団地	62	44
19	田鶴音構造改善センター	32	62
20	米水津中学校	46	13
21	大内浦地区センター	32	63
22	色利地区基幹集落センター	32	64
23	中江団地(米水津)	62	45
	色利団地	62	45
24	旧色利教員住宅	68	32
	米水津体育館	38	18
25	海風館	40	16
26	色宮小学校	44	21
27	米水津高齢者生活福祉センター	54	14
28	宮野浦地区センター	32	65
29	宮野浦団地	62	46

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

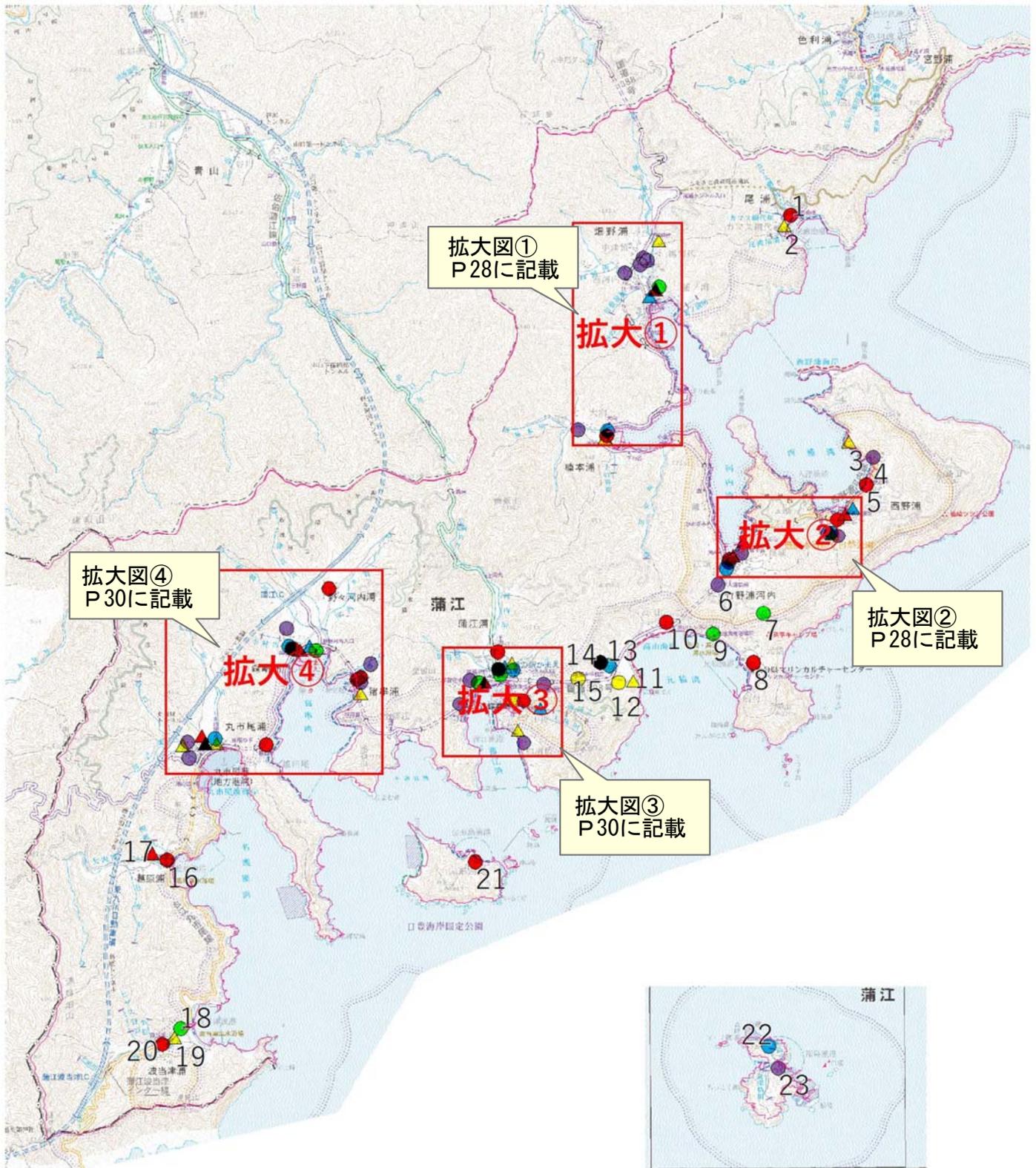
※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web):電子国土基本図を使用しています。

## 凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館
▲	図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設
●	レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
●	中学校
●	その他教育施設

▲	幼保・こども園
▲	幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く)
●	供給処理施設
▲	その他
▲	貸付・未利用

(9) 蒲江地域



## 蒲江地域

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	尾浦集会所	32	66
	尾浦老人憩の家	32	66
2	尾浦小学校(廃校)	68	33
	尾浦団地	62	47
3	リサイクル石けん工場	68	36
4	日野浦団地	62	51
5	仲川原集会所	32	68
6	西ヶ平団地	62	54
7	高平キャンプ場	40	21
8	元猿集会所	32	71
9	元猿海岸施設	40	20
10	高山集会所	32	72
11	蒲江火葬場「花明苑」	66	19
	栽培漁業センター	68	37
12	蒲江一般廃棄物最終処分場	64	5
	エコセンター蒲江	64	4
13	蒲江翔南中学校	46	14
14	蒲江生活支援ハウス	54	15
15	佐伯市消防署蒲江分署	58	21

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
16	葛原老人憩の家	32	79
17	蒲江葛原郷土文化保存伝習所	36	8
18	蒲江青少年海の家	40	17
19	波当津小学校(廃校)	68	41
	波当津小教員住宅	66	22
20	波当津集会所	32	80
21	屋形島集会所	32	82
	屋形島ふれあいプラザ	32	82
22	* 蒲江小学校深島分校(休校)	44	23
	* 深島中学校(休校)	46	15
23	深島団地	62	62
	深島老人憩の家	32	81
	深島みそ生産施設	42	29
	深島小教員住宅	66	23
	深島集会所	32	81

### (参考)

地図表示	施設名称	建築年度
13	蒲江翔南小学校	2016
15	蒲江振興局(新)	2017
	防災備蓄倉庫(蒲江振興局)	2017

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web) : 電子国土基本図を使用しています。

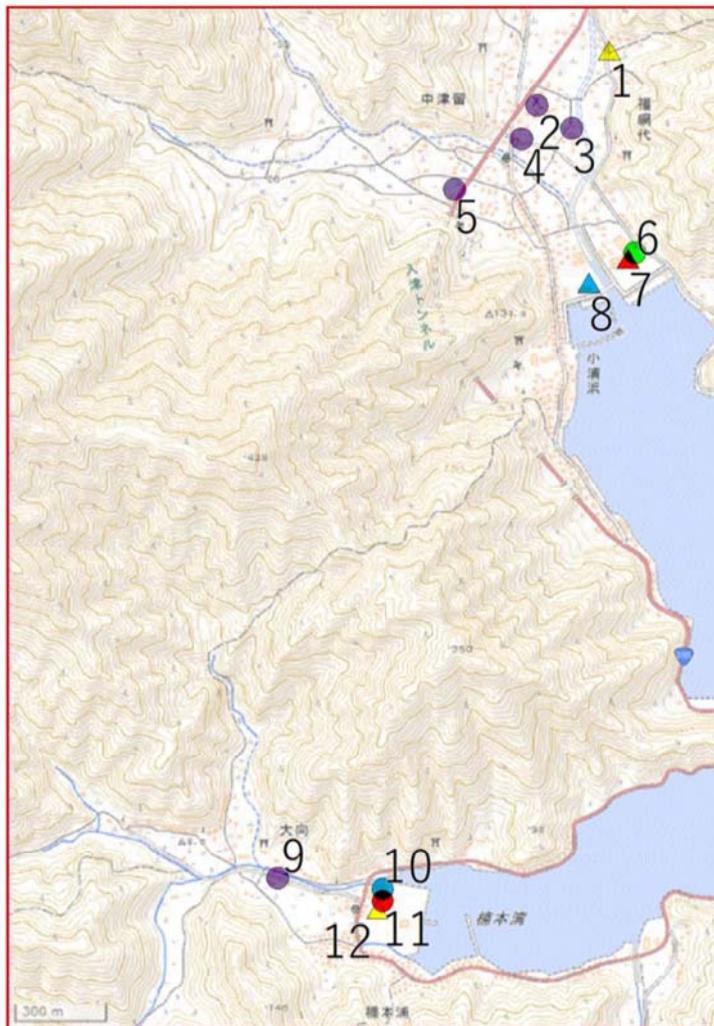
### 凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館
▲	図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設
●	レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
●	中学校
●	その他教育施設

▲	幼保・こども園
▲	幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く)
●	供給処理施設
▲	その他
▲	貸付・未利用

蒲江地域 拡大図①②

蒲江地域 拡大図①



蒲江地域 拡大図②



蒲江地域 拡大図①

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	畑野浦一般住宅	68	34
2	松合団地	62	48
3	亀の甲団地	62	48
4	畑野浦団地	62	48
5	高坊団地	62	49
6	蒲江B&G海洋センター	38	19
7	* 畑野浦地区公民館	34	25
	* 上入津出張所	58	16
8	畑野浦保育所	50	27
9	江の津留団地	62	50
10	楠本小学校	44	28
11	楠本集会所	32	67
12	楠本老人憩の家	68	35

蒲江地域 拡大図②

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
13	西浦保育所	50	26
14	* 西浦地区公民館	34	24
	* 西野浦出張所	58	15
	西野浦診療所	56	7
15	西野浦老人憩の家	32	69
16	中村団地	62	52
17	西浦小教員住宅	66	18
18	西浦小学校	44	27
19	西野浦団地	62	52
20	* 蒲江海の資料館	36	15
	* 竹野保育所	50	25
21	東中浜住宅	62	53
22	* 河内地区公民館	34	23
	* 下入津出張所	58	14
23	竹野浦河内老人憩の家	32	70
24	江頭団地	62	53
25	河内小学校	44	26

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web):電子国土基本図を使用しています。

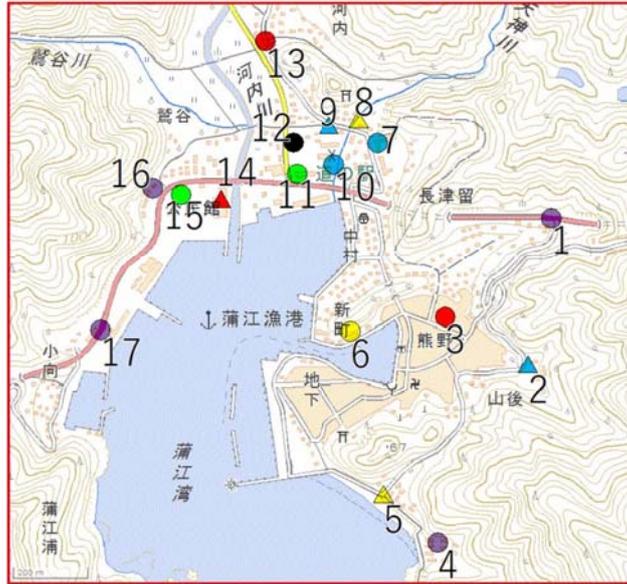
凡例

●	地区集会所に類する施設
▲	公民館 図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設 レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
●	中学校 その他教育施設

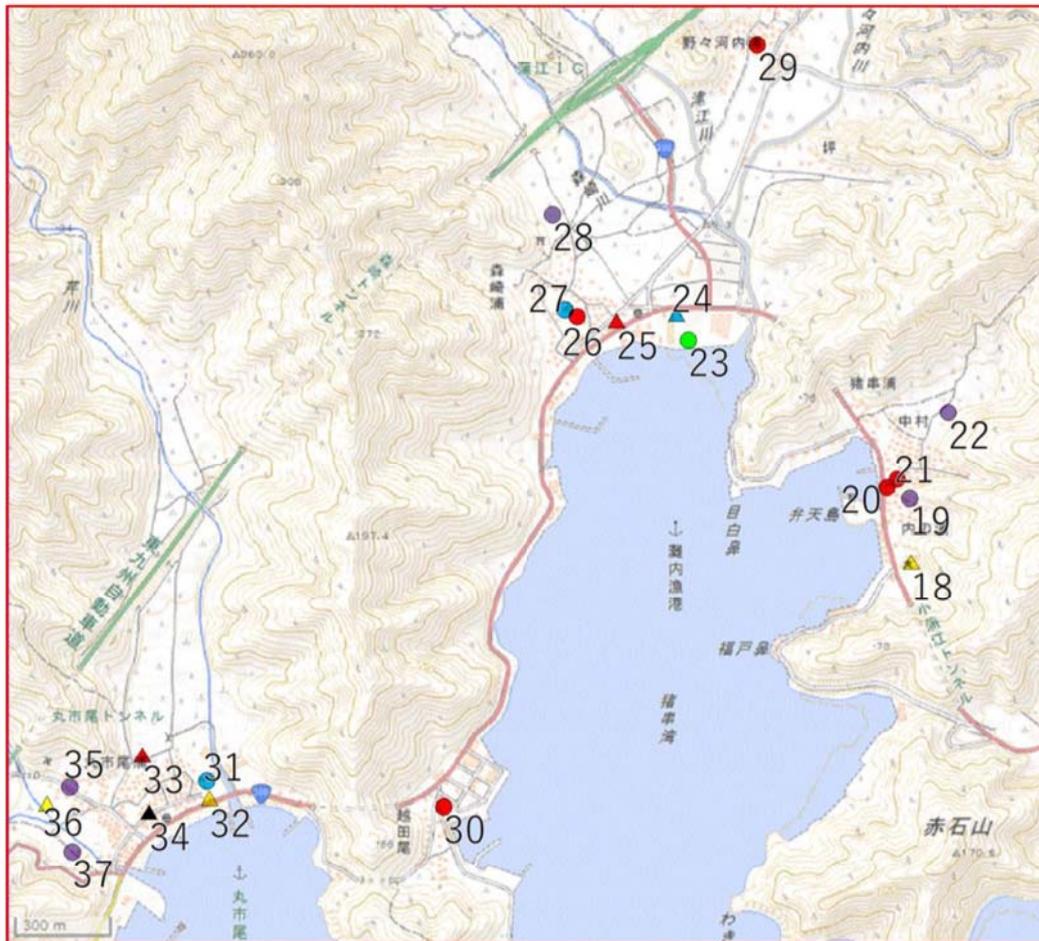
▲	幼保・こども園 幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く) 供給処理施設
▲	その他 貸付・未利用

蒲江地域 拡大図③④

蒲江地域 拡大図③



蒲江地域 拡大図④



蒲江地域 拡大図③

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
1	清水団地	62	55
2	蒲江保育所	50	23
3	蒲江東ふれあいプラザ	32	73
4	向洋団地	62	56
5	蒲江南老人憩の家	68	38
6	蒲江振興局(旧)	58	13
7	蒲江小学校	44	22
	蒲江幼稚園	50	22
8	蒲江小教員住宅	66	20
9	蒲江ふれあい児童館	52	14
10	蒲江学校給食センター	48	9
11	道の駅かまえ	40	19
12	蒲江保健センター	54	19
	蒲江診療所	56	8
13	河内集会所	32	74
14	蒲江地区公民館	34	20
15	蒲江グラウンド	38	20
16	鷺谷住宅	62	57
17	小向団地	62	58

蒲江地域 拡大図④

地図表示	施設名称	分類別掲載	
		頁	番号
18	猪串小学校(廃校)	68	39
19	内ノ浦団地	62	59
20	猪串老人憩の家	32	76
21	猪串集会所	32	76
22	猪串団地	62	59
23	かまえインターパーク	40	18
24	森崎保育所	50	24
25	森崎地区公民館	34	21
26	森崎老人憩の家	32	77
27	名護屋小学校森崎分校	44	25
28	山下団地	62	60
29	野々河内集会所	32	75
30	越田尾集会所	32	78
31	名護屋小学校	44	24
32	名護屋小教員住宅	66	21
33	* 名護屋地区公民館	34	22
	* 名護屋出張所	58	12
34	名護屋出張診療所	56	9
35	丸市尾団地	62	61
36	名護屋保育所(廃園)	68	40
37	江川団地	62	61

※ 複合施設や隣接・近接施設については、同じ地図表示としています。(\*印は複合施設)

※ 各施設の今後の方向性は、「第4章 分類別の方向性と取組方針」に掲載しています。

※ 拡大図は、国土地理院発行の地理院地図(電子国土web)：電子国土基本図を使用しています。

凡例

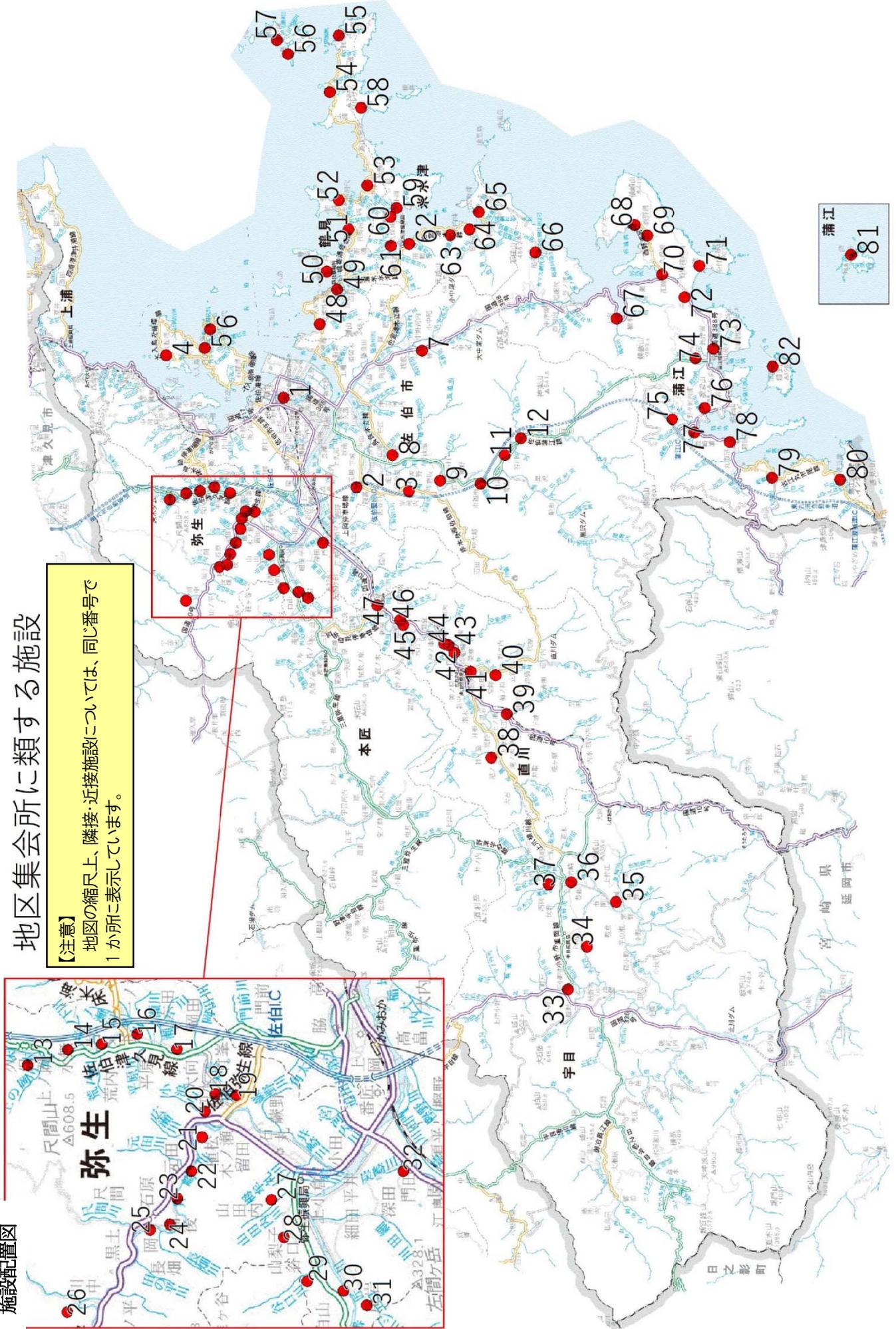
●	地区集会所に類する施設
▲	公民館
▲	図書館・博物館・文化施設
●	スポーツ施設
●	レクリエーション施設・観光施設
▲	産業系施設
●	小学校
	中学校
	その他教育施設

▲	幼保・こども園
▲	幼児・児童施設
●	保健福祉施設
▲	医療系施設
●	公営住宅等
●	行政系施設(消防機庫除く)
●	供給処理施設
▲	その他
▲	貸付・未利用

# 第4章 分類別の方向性と取組方針

## 1 市民文化施設（1 集会施設）及び 地区集会所に類する施設

### (1) 施設配置図



(2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

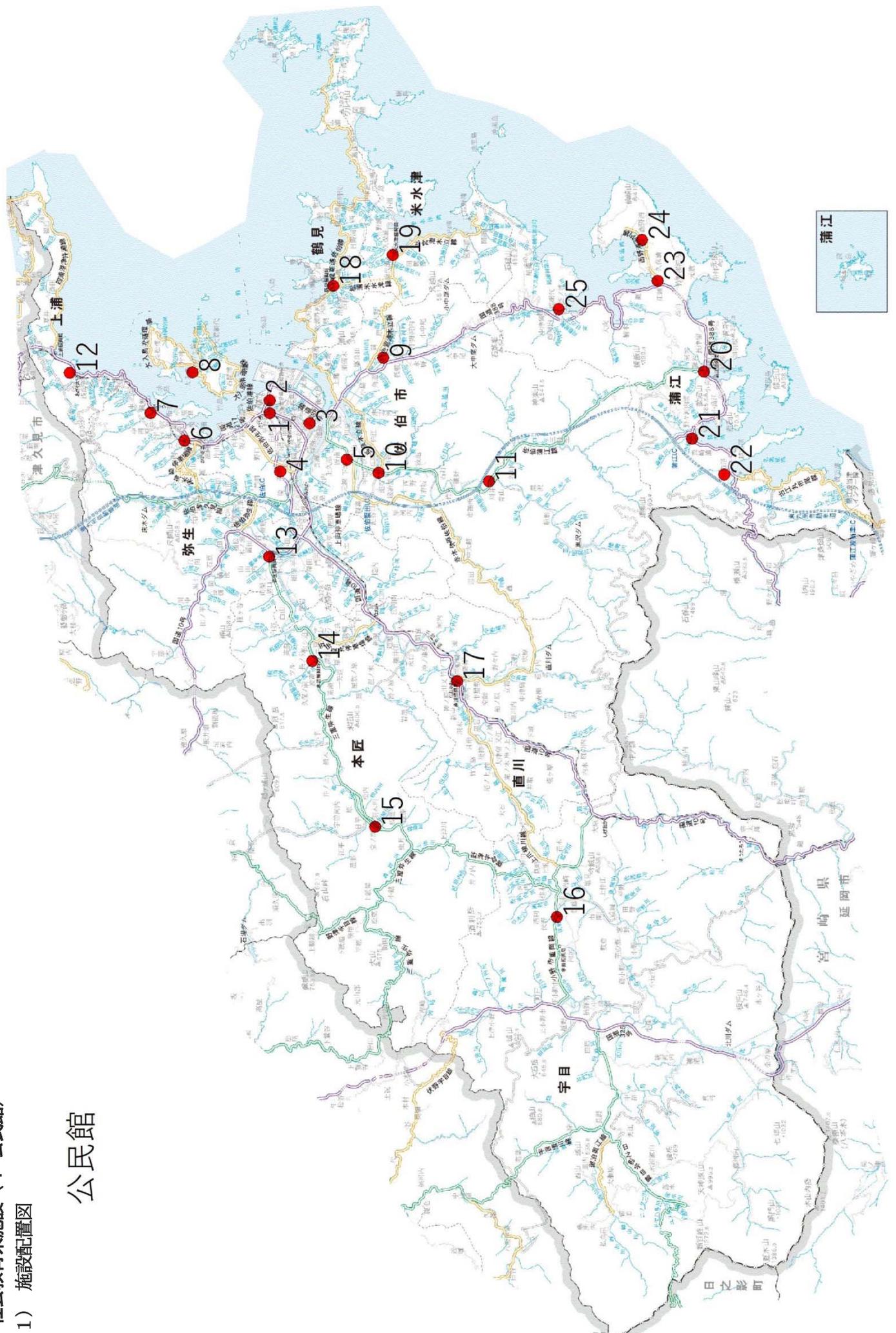
集会所施設及び地区集会所に類する施設は、総合管理計画において「新規整備はしない。地区譲渡を進めていく。」と方針が決まっているため、地区譲渡に向けた取組を進めます。なお、老朽化が進行し使用に耐えられなくなった場合は、建替えは行わず、廃止・解体処分に向けた取組を進めます。

番号	施設名称	地域	中分類	対象延床面積	築年数	番号	施設名称	地域	中分類	対象延床面積	築年数
1	東老人憩の家	佐伯	高齢者福祉	143㎡	1975	44	中津留老人憩の家	直川	高齢者福祉	112㎡	1996
2	上城地区林業研修所	佐伯	産業系	191㎡	1994	45	直川地区公民館下直見分館	直川	公民館	227㎡	1976
3	岸河内地区林業研修所	佐伯	産業系	170㎡	1987	46	江河内老人憩の家	直川	高齢者福祉	120㎡	1997
4	高松地区漁村センター	佐伯	産業系	177㎡	1990	47	はさま老人憩の家	直川	高齢者福祉	156㎡	1993
5	竹ヶ谷地区健康管理増進施設	佐伯	産業系	249㎡	1992	48	鶴見地区公民館吹分館	鶴見	公民館	304㎡	1974
6	荒網地区漁村センター	佐伯	産業系	359㎡	1990	49	鶴見地区公民館地松浦分館	鶴見	公民館	450㎡	1978
7	永野地区林業研修所	佐伯	産業系	109㎡	1994	50	鶴見地区公民館沖松浦分館	鶴見	公民館	345㎡	2004
8	泥谷地区林業研修所	佐伯	産業系	262㎡	1989	51	鶴見地区公民館有明分館	鶴見	公民館	160㎡	1975
9	府坂地区林業研修所	佐伯	産業系	105㎡	1986	52	鶴見地区公民館羽出分館	鶴見	公民館	232㎡	1973
10	市福所地区林業研修所	佐伯	産業系	110㎡	1994	53	鶴見地区公民館中越分館	鶴見	公民館	248㎡	1974
11	谷川地区林業研修所	佐伯	産業系	106㎡	1989	54	鶴見地区公民館丹賀分館	鶴見	公民館	198㎡	1992
12	山口地区林業研修所	佐伯	産業系	158㎡	1989	55	水の子島多目的集会所	鶴見	集会所	202㎡	1984
13	床木上生活改善センター	弥生	産業系	95㎡	1971	56	鶴見地区公民館地下分館	鶴見	公民館	149㎡	1975
14	床木第2地区活動促進施設	弥生	産業系	169㎡	2004	57	鶴見地区公民館田の浦分館	鶴見	公民館	332㎡	1973
15	弥生地区公民館床木分館	弥生	公民館	561㎡	1980	58	間越地区生活改善センター	米水津	産業系	106㎡	1981
16	床木第3生活改善センター	弥生	産業系	111㎡	1977	59	小浦高齢者コミュニティセンター	米水津	高齢者福祉	344㎡	1984
17	床木第4生活改善センター	弥生	産業系	125㎡	1983	60	竹野浦地区センター	米水津	産業系	369㎡	1985
18	弥生竹峯切水高齢者活動促進センター	弥生	高齢者福祉	184㎡	1997	61	海辺の村活性化センター	米水津	産業系	681㎡	1995
19	小崎台地区高齢者憩の家	弥生	高齢者福祉	178㎡	2000	62	田鶴宮構造改善センター	米水津	産業系	121㎡	1984
20	大坂本生活改善センター	弥生	産業系	187㎡	1979	63	大内浦地区センター	米水津	産業系	101㎡	1988
21	檀古屋地区活動促進施設	弥生	産業系	163㎡	1996	64	色利地区基幹集落センター	米水津	産業系	566㎡	1980
22	元田地区多目的集会所	弥生	産業系	130㎡	1987	65	色野浦地区センター	米水津	産業系	455㎡	1983
23	折原・石原高齢者ふれあいプラザ	弥生	高齢者福祉	142㎡	1999	66	尾浦集会所	蒲江	集会所	180㎡	1977
24	尺間一地区集会所	弥生	産業系	144㎡	1993	67	尾浦老人憩の家	蒲江	高齢者福祉	34㎡	1991
25	尺間生活改善センター	弥生	産業系	189㎡	1978	68	楠本集会所	蒲江	集会所	329㎡	1974
26	川中生活改善センター	弥生	産業系	136㎡	2004	69	仲川原集会所	蒲江	集会所	203㎡	1978
27	山田内地区集会所	弥生	産業系	169㎡	1994	70	西野浦老人憩の家	蒲江	高齢者福祉	107㎡	1988
28	山梨子研修施設	弥生	産業系	177㎡	1986	71	竹野浦河内老人憩の家	蒲江	高齢者福祉	101㎡	1990
29	西谷口生活改善センター	弥生	産業系	112㎡	1971	72	元猿集会所	蒲江	集会所	274㎡	1993
30	白山高齢者ふれあいプラザ	弥生	高齢者福祉	142㎡	2001	73	高山集会所	蒲江	集会所	256㎡	2000
31	尾岩研修施設	弥生	産業系	218㎡	1983	74	蒲江東ふれあいプラザ	蒲江	高齢者福祉	93㎡	2000
32	弥生地区公民館切畑分館	弥生	公民館	144㎡	1994	75	河内集会所	蒲江	集会所	85㎡	1975
33	下小野市集会所	宇目	産業系	200㎡	1986	76	野々河内集会所	蒲江	集会所	207㎡	1972
34	河尻集会所	宇目	産業系	154㎡	1993	77	猪串集会所	蒲江	集会所	370㎡	1974
35	重岡集会所	宇目	産業系	179㎡	1982	78	猪串老人憩の家	蒲江	高齢者福祉	60㎡	1994
36	岩崎集会所	宇目	産業系	450㎡	1991	79	森崎老人憩の家	蒲江	高齢者福祉	65㎡	1996
37	酒利交流施設	宇目	産業系	196㎡	2002	80	越田尾集会所	蒲江	集会所	186㎡	1984
38	直川地区公民館横川分館	直川	公民館	229㎡	1988	81	葛原老人憩の家	蒲江	集会所	73㎡	2004
39	直川地区公民館仁田原分館	直川	公民館	246㎡	1994	82	波当津集会所	蒲江	集会所	208㎡	1973
40	直川地区公民館赤木分館	直川	公民館	210㎡	1978		深島集会所	蒲江	集会所	96㎡	1975
41	農業体験学習施設	直川	産業系	89㎡	1990		深島老人憩の家	蒲江	高齢者福祉	23㎡	1988
42	竹の下老人憩の家	直川	高齢者福祉	100㎡	1990		屋形島集会所	蒲江	集会所	126㎡	1981
43	直川地区公民館上直原分館	直川	公民館	215㎡	1977		屋形島ふれあいプラザ	蒲江	高齢者福祉	40㎡	1999

2 社会教育施設 (1 公民館)

(1) 施設配置図

公民館



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハード)	機能(ソフト)	
1	佐伯東地区公民館	佐伯	718	1	2012	3	—	—	第4期で評価
2	渡町台地区公民館	佐伯	679	1	1974	41	改修・建替え	現状維持	渡町台地区の基幹施設として現状維持とする。H30年度には、耐震化改修工事に取り組み。
3	佐伯地区公民館	佐伯	444	1	1979	36	検討	現状維持	佐伯地区の基幹施設として現状維持とする。耐震性を調査し、必要に応じ改修等を検討する。
4	鶴岡地区公民館	佐伯	625	1	1989	26	現状維持	現状維持	鶴岡地区の基幹施設として現状維持とする。
5	上堅田地区公民館	佐伯	424	1	1979	36	改修・建替え	現状維持	上堅田地区の基幹施設として現状維持。耐震性を調査し、併せて経年劣化のため改修等を検討する。
6	八幡地区公民館	佐伯	234	1	1971	44	処分	移転	H28年度に新館を建設し、機能移転したため、解体処分に取り組み。
7	西上浦地区公民館	佐伯	340	1	1982	33	現状維持	現状維持	西上浦地区の基幹施設として現状維持とする。
8	大入島地区公民館	佐伯	32	1	1989	26	現状維持	現状維持	海人夏館へ機能移転し、大入島地区振興の拠点施設となっているため、現状維持とする。
9	木立地区公民館	佐伯	340	1	1981	34	現状維持	現状維持	木立地区の基幹施設として現状維持とする。
10	下堅田地区公民館	佐伯	470	1	2001	14	—	—	第3期で評価
11	青山地区公民館	佐伯	228	1	1978	37	検討	検討	青山地区の基幹施設だが老朽化のため、地区内施設との複合化等も含め、建替え等を検討する。
12	上浦地区公民館	上浦	1,795	1	1984	31	現状維持	現状維持	上浦地区の基幹施設として現状維持とする。
13	弥生地区公民館	弥生	1,039	1	1972	43	処分	移転	機能については弥生文化会館へ移転し、建物については解体処分に取り組み。
14	本匠地区公民館	本匠	1,171	2	1983～1997	18～32	現状維持	現状維持	本匠地区の基幹施設として現状維持とする。
15	本匠西地区公民館	本匠	774	1	1971	44	検討	検討	老朽化し耐震性も未調査。大規模改修はせず、地区内施設との複合化等を検討する。
16	宇目地区公民館	宇目	1,881	1	1958	57	検討	現状維持	宇目地区の基幹施設として現状維持とする。耐震性を調査し、必要に応じ改修等を検討する。
17	直川地区公民館	直川	1,189	1	1982	33	現状維持	現状維持	直川地区の基幹施設として現状維持とする。
18	鶴見地区公民館	鶴見	3,402	2	1978～2001	14～37	改修・建替え	現状維持	鶴見地区の基幹施設であるが、経年劣化のため、耐震化や外壁等の改修等に取り組み。
19	米水津地区公民館	米水津	1,660	2	1981～2003	12～34	改修・建替え	現状維持	米水津地区の基幹施設として現状維持。耐震性を調査し、併せて経年劣化のため改修等を検討する。
20	蒲江地区公民館	蒲江	3,276	1	1987	28	改修・建替え	現状維持	蒲江地区の基幹施設であるが、経年劣化のため、空調、屋根防水等の改修等に取り組み。
21	森崎地区公民館	蒲江	400	1	1981	34	検討	検討	蒲江地区公民館を基幹としているため、事業見直しや分館化等も含め、今後のあり方を検討する。
22	名護屋地区公民館	蒲江	516	3	1979～2003	12～36	検討	検討	蒲江地区公民館を基幹としているため、事業見直しや分館化等も含め、今後のあり方を検討する。
23	河内地区公民館	蒲江	696	3	1978～1999	16～37	検討	検討	蒲江地区公民館を基幹としているため、事業見直しや分館化等も含め、今後のあり方を検討する。
24	西浦地区公民館	蒲江	693	3	1979～2004	11～36	検討	検討	蒲江地区公民館を基幹としているため、事業見直しや分館化等も含め、今後のあり方を検討する。
25	畑野浦地区公民館	蒲江	895	1	1996	19	現状維持	現状維持	蒲江地区公民館を基幹としているため、事業見直しや分館化等も含め、今後のあり方を検討する。

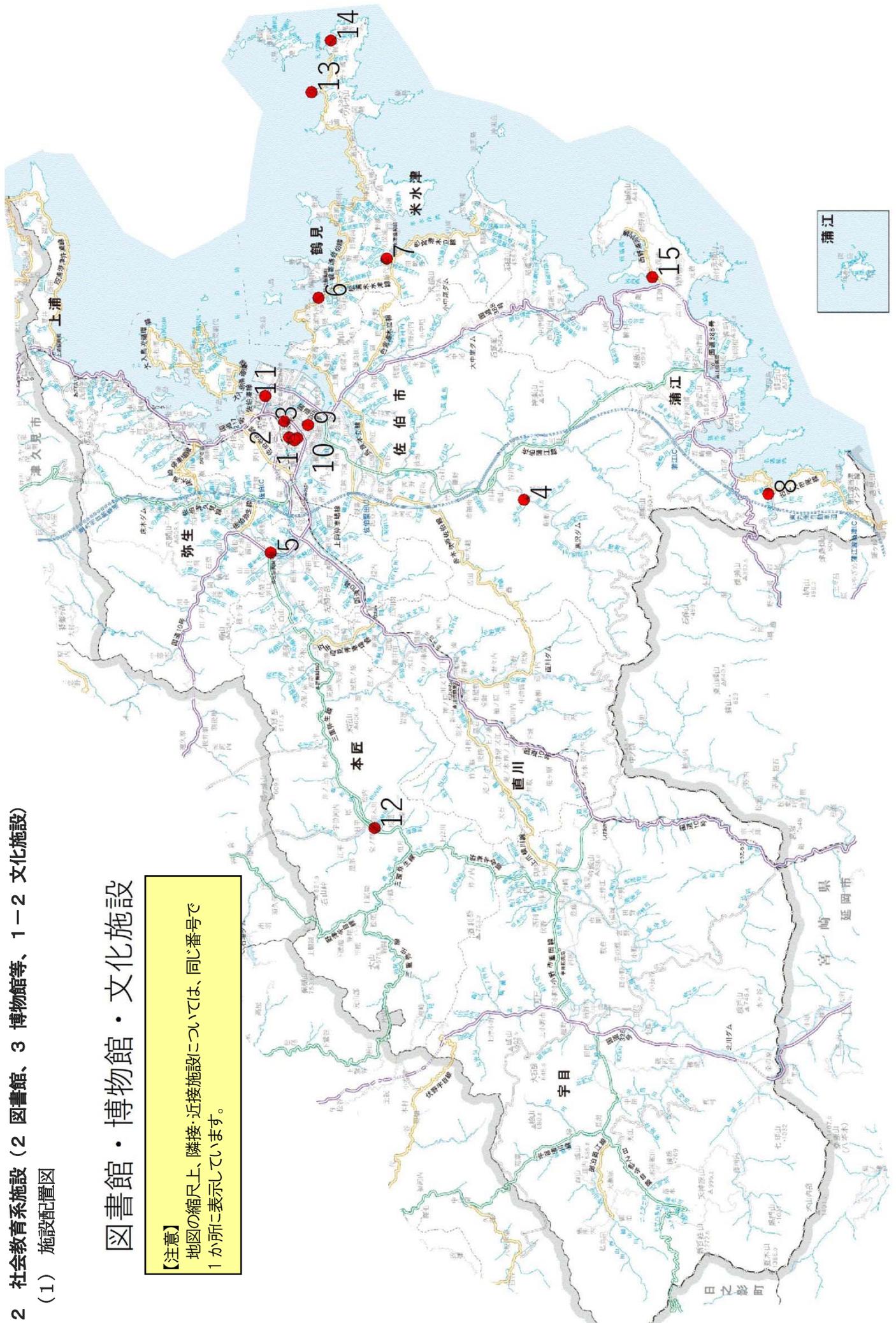
## 2 社会教育施設（2 図書館、3 博物館等、1-2 文化施設）

### (1) 施設配置図

#### 図書館・博物館・文化施設

**【注意】**

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

## 1-2 文化施設

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	佐伯文化会館	佐伯	4,467	1	1971	44	処分	移転	機能は大手前交流館(仮称)へ移転予定。建物は老朽化し耐震性がないため解体する。
2	糸釜汲心亭	佐伯	127	1	1993	22	—	—	第2期で評価
3	友だちコミュニティー館	佐伯	202	1	1963	52	処分	移転	老朽化し耐震性がないため解体する。機能(グリーンアラザ含む。)は他施設への移転を検討する。
4	郷土芸能伝承館青山	佐伯	140	1	1996	19	検討	検討	現在の利用状況を踏まえ、処分(地区移管など)も視野に入れ、今後のあり方を検討する。
5	弥生文化会館	弥生	2,556	1	1989	26	検討	統合・改善	すでに地区公民館としての利用実績もあるため、地区公民館機能の統合(複合化)を検討する。
6	鶴見ふるさと工房館	鶴見	249	3	1991~1993	22~24	検討	検討	施設設備の劣化あり。利用状況を踏まえ、類似施設の米水津陶芸工房館との集約を検討する。
7	米水津陶芸工房館	米水津	159	1	2005	10	検討	検討	今後の利用状況を踏まえ、類似施設の鶴見ふるさと工房館との集約を検討する。
8	蒲江葛原郷土文化保存伝習所	蒲江	349	1	1993	22	—	—	第2期で評価

## 2-2 図書館

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
9	佐伯図書館	佐伯	1,220	1	1981	34	改修・建替え	現状維持	耐震性を調査し、その調査結果により、耐震改修や大規模改修等を検討する。

## 2-3 博物館等

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
9	視聴覚センター	佐伯	1,278	1	1994	21	—	—	第2期で評価
10	歴史資料館	佐伯	1,298	1	2014	1	—	—	第4期で評価
11	平和祈念館やわらぎ	佐伯	886	1	1997	18	—	—	第2期で評価
12	本匠郷土資料館	本匠	172	1	1924	91	検討	検討	老朽化で安全性が確保されていないため、利用状況等を踏まえ、改修又は処分等を検討する。
13	丹賀砲台園地	鶴見	200	1	1987	28	現状維持	現状維持	鶴見の観光拠点であるため、現状維持とし、維持管理する。
14	水の子島海事資料館・渡り鳥館	鶴見	285	2	1986	29	検討	現状維持	築30年を超え、老朽化対策が必要になるため、改修等を検討する。
15	蒲江海の資料館	蒲江	2,065	2	1979~1982	33~36	現状維持	現状維持	当面は現状維持。廃校活用施設のため、老朽化対策に向け修繕等に取り組む。

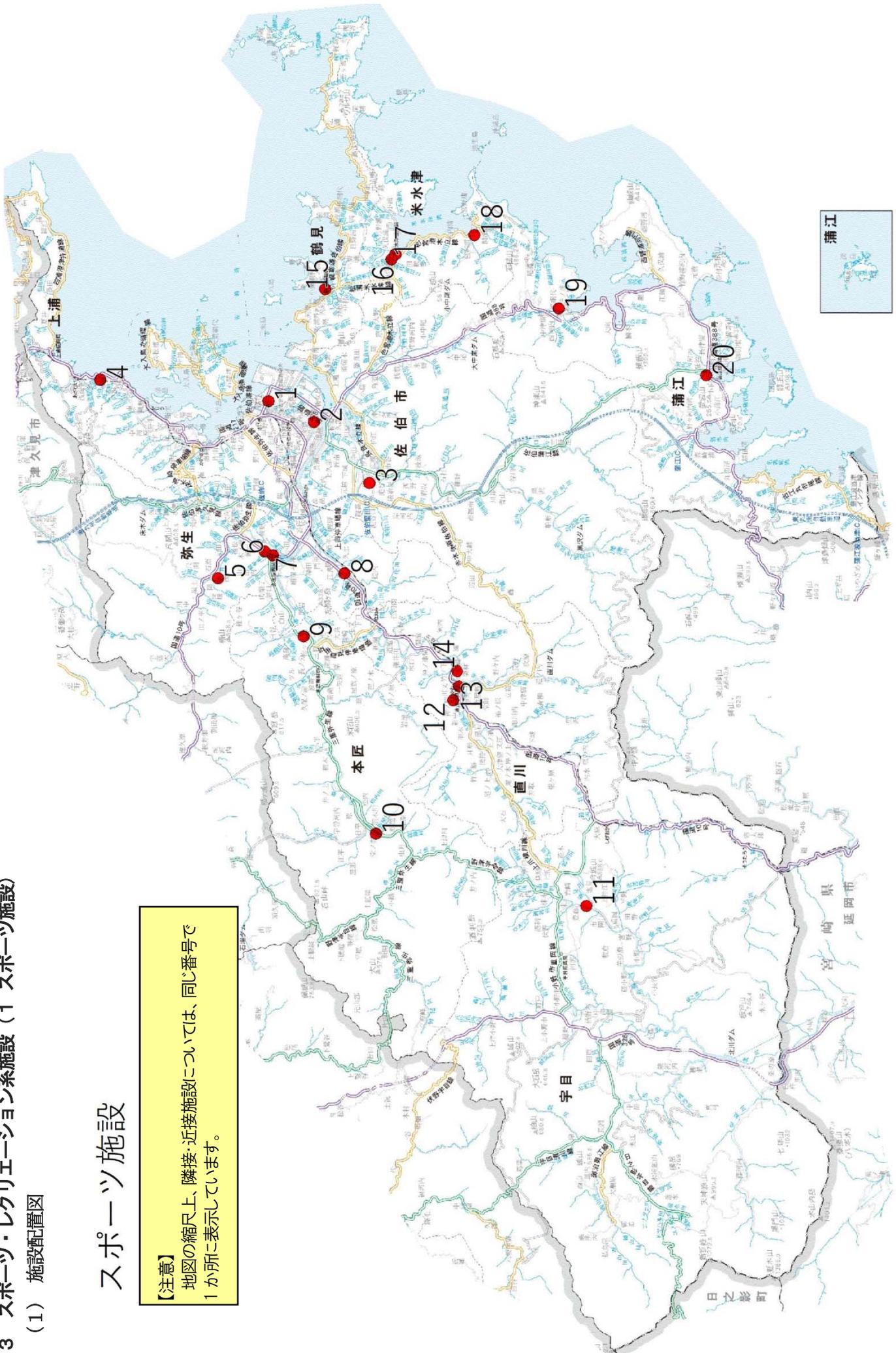
### 3 スポーツ・レクリエーション系施設 (1 スポーツ施設)

#### (1) 施設配置図

## スポーツ施設

**【注意】**

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハード)	機能(ソフト)	
1	野岡体育館	佐伯	1,265	1	1974	41	改修・建替え	現状維持	利用率が高いため維持するものとし、劣化に対応するため、大規模改修等を検討する。
	佐伯弓道場	佐伯	155	1	1966	49	現状維持	現状維持	建物が利用可能なため、当面は現状維持とする。(将来的には、施設のあり方の検討が必要。)
2	番匠体育館	佐伯	1,476	1	1982	33	改修・建替え	現状維持	利用率が高いため維持するものとし、劣化に対応するため、大規模改修等を検討する。
	市民武道館	佐伯	912	1	1987	28	現状維持	現状維持	建物が利用可能なため、当面は現状維持とする。
3	佐伯市総合運動公園	佐伯	17,197	13	1990~2009	6~25	改修・建替え	現状維持	県南スポーツの拠点であるため、公園長寿命化計画を基に大規模改修等に取り組む。
4	上浦B&G海洋センター	上浦	2,649	3	1988~2014	1~27	現状維持	現状維持	建物が利用可能なため、当面は現状維持とする。(将来的には、施設のあり方の検討が必要。)
5	尺間体育館	弥生	553	1	1985	30	検討	検討	改修時期の到来に合わせ、弥生地域内の体育館の集約(統廃合)等を検討する。
6	弥生B&G海洋センター	弥生	1,977	2	1981	34	現状維持	現状維持	建物が利用可能なため、当面は現状維持とする。(将来的には、施設のあり方の検討が必要。)
7	弥生スポーツ公園	弥生	1,789	3	1982~1999	16~33	現状維持	現状維持	利用率が高く、建物設備も利用可能なため、現状維持とする。
8	上切畑体育館	弥生	504	1	1999	16	—	—	第2期で評価
9	旧本匠スポーツ公園管理棟	本匠	192	1	2005	10	活用・転用	廃止	倉庫として利用中だが、大部分が児童クラブとして目的外使用されているため、転用を検討する。
10	本匠体育館	本匠	1,141	1	1977	38	検討	検討	耐震性を調査し、耐震性がない場合は、利用率が低いため廃止等を検討する。
11	宇目B&G海洋センター	宇目	2,549	2	1985	30	現状維持	現状維持	建物が利用可能なため、当面は現状維持とする。(将来的には、施設のあり方の検討が必要。)
12	直川スポーツ公園	直川	396	1	1982	33	現状維持	現状維持	建物が利用可能なため、当面は現状維持とする。(将来的には、施設のあり方の検討が必要。)
13	直川体育館	直川	1,426	1	1979	36	—	—	第4期で評価
14	グリーンパーク直川	直川	1,526	6	1992~1995	20~23	—	—	第2期で評価
	直川B&G海洋センター	直川	1,081	2	1993	22	—	—	第2期で評価
15	鶴見B&G海洋センター	鶴見	4,033	3	1987~1997	18~28	現状維持	現状維持	建物が利用可能なため、当面は現状維持とする。(将来的には、施設のあり方の検討が必要。)
16	米水津温水プール(和:なごみ)	米水津	1,185	1	2001	14	—	—	第3期で評価
17	米水津スポーツ公園	米水津	450	1	1998	17	—	—	第2期で評価
18	米水津体育館	米水津	768	1	1988	27	現状維持	現状維持	建物が利用可能なため、当面は現状維持とする。(将来的には、代替施設へ移転等の検討が必要。)
19	蒲江B&G海洋センター	蒲江	2,960	3	1990	25	現状維持	現状維持	建物が利用可能なため、当面は現状維持とする。(将来的には、施設のあり方の検討が必要。)
20	蒲江グラウンド	蒲江	153	1	1994	21	—	—	第2期で評価

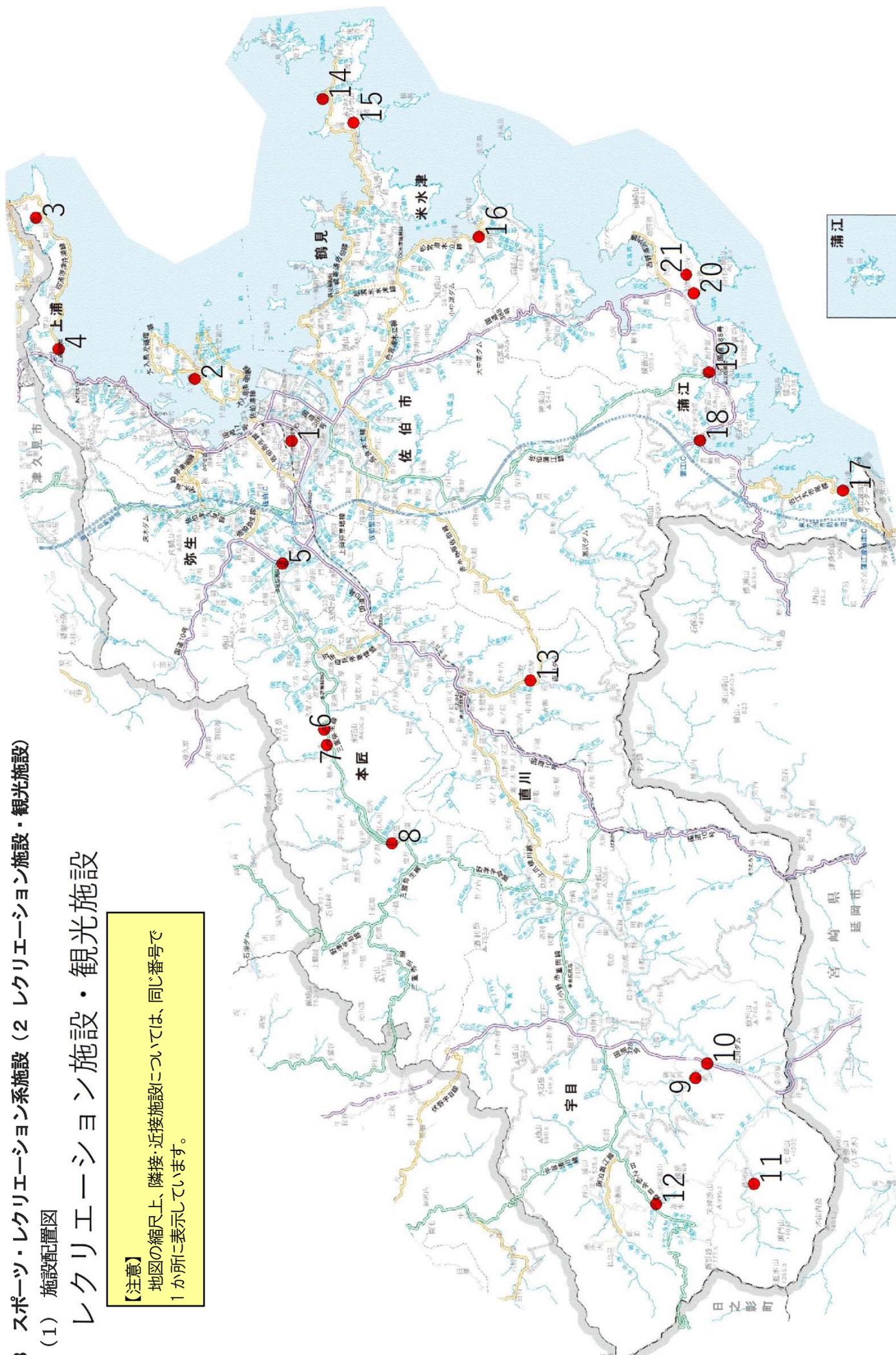
### 3 スポーツ・レクリエーション系施設（2 レクリエーション施設・観光施設・観光施設）

#### （1）施設配置図

## レクリエーション施設・観光施設

#### 【注意】

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハード)	機能(ソフト)	
1	城下町観光交流館	佐伯	281	1	1936	79	現状維持	統合・改善	観光情報発信拠点であり、当面は現状維持とするが、機能(貸し館や展示等)の改善に取り組む。
2	海人夏館	佐伯	935	3	1989	26	現状維持	現状維持	離島振興の拠点であり、また地区公民館機能も併せ持つため、現状維持とする。
3	大入島食彩館	佐伯	371	1	2002	13	—	—	第3期で評価
4	最勝海宿泊研修施設	上浦	500	1	1981	34	検討	検討	耐震性を調査し、耐震性がない場合は、廃止も含め方向性を検討する。
5	瀬会公園	上浦	845	12	1991~1994	21~24	—	—	第2期で評価
6	道の駅やよい水辺プラザ	弥生	2,866	3	2000~2002	13~15	現状維持	現状維持	弥生地域の観光拠点として現状維持とする。経年劣化に対応するため、修繕等に取り組む。
7	小半森林公園キャンプ場	本匠	926	15	1991~1996	19~24	現状維持	現状維持	本匠地域の観光と地域振興の拠点として現状維持とし、施設の改修等に取り組む。
8	小半ふれあい広場	本匠	100	1	1986	29	—	—	第2期で評価
9	旧本匠西中学校(ほたるの学校)	本匠	787	1	1955	60	検討	移転	老朽化し耐震性もないため、機能移転に向け取り組む。建物は解体処分等も含め検討する。
10	陶芸工房	宇目	197	1	2000	15	現状維持	現状維持	宇目地域の観光拠点であるため、当面は現状維持とする。
11	道の駅宇目	宇目	1,143	2	1994~2003	12~21	現状維持	現状維持	宇目地域の観光・地域振興の拠点であるため、当面は現状維持とする。
12	うめキャンプ村	宇目	1,562	20	1995~1997	18~20	改修・建替え	現状維持	宇目地域の観光拠点であるため現状維持とし、経年劣化に対する改修等に取り組む。
13	藤河内溪谷観光施設等	宇目	270	9	1989~1992	23~26	—	—	第2期で評価
14	木浦地区ふれあい施設	宇目	256	1	2002	13	現状維持	現状維持	宇目地域の観光拠点であるため、当面は現状維持とする。
15	鉱泉センター直川	直川	907	2	1994~1995	20~21	現状維持	現状維持	直川地域の観光拠点として現状維持とする。経年劣化に対応するため、修繕等に取り組む。
16	直川憩の森公園	直川	1,375	20	1988~2009	6~27	現状維持	現状維持	直川地域の観光拠点として現状維持とする。経年劣化に対応するため、修繕等に取り組む。
17	鶴見マリクラブハウス	鶴見	161	1	1993	22	—	—	第2期で評価
18	米水津海辺の村交流館	米水津	499	1	1992	23	—	—	第2期で評価
19	海風館	米水津	155	1	1997	18	現状維持	現状維持	米水津地域の観光情報発信の拠点であるため、当面は現状維持とする。
20	蒲江青少年海の家	蒲江	350	1	1989	26	検討	検討	利用状況の改善に向け、活用方法等を検討する。あわせて必要に応じた改修等を検討する。
21	かまえインターパーク	蒲江	195	1	2014	1	—	—	第4期で評価
22	道の駅かまえ	蒲江	834	2	2004~2006	9~11	—	—	第3期で評価
23	元猿海岸施設	蒲江	180	2	1984	31	現状維持	現状維持	元猿海水浴場利用者の利用ニーズがあるため、当面は現状維持とする。
24	高平キャンプ場	蒲江	635	4	1993	22	—	—	第2期で評価

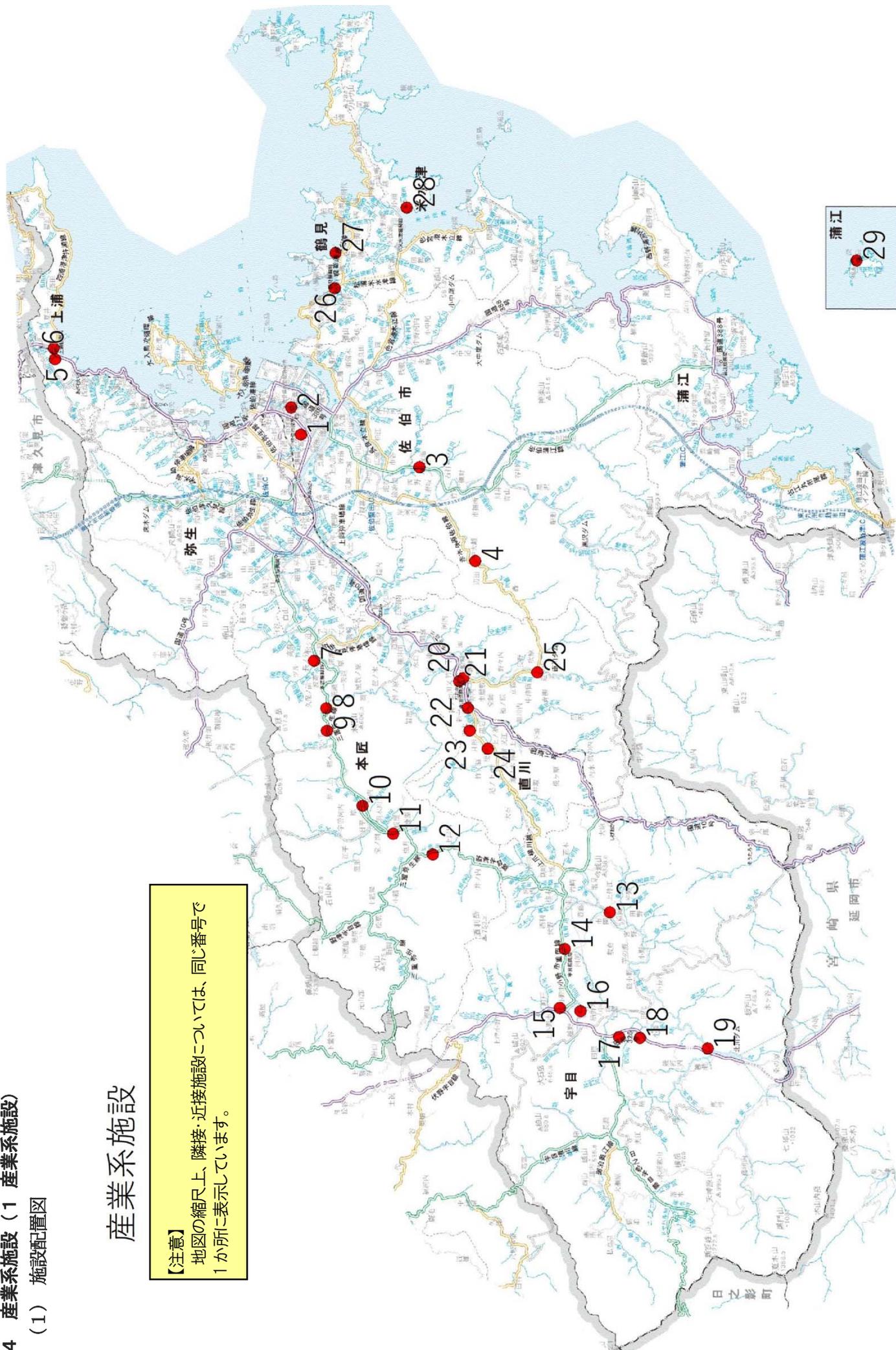
#### 4 産業系施設 (1 産業系施設)

##### (1) 施設配置図

### 産業系施設

**【注意】**

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



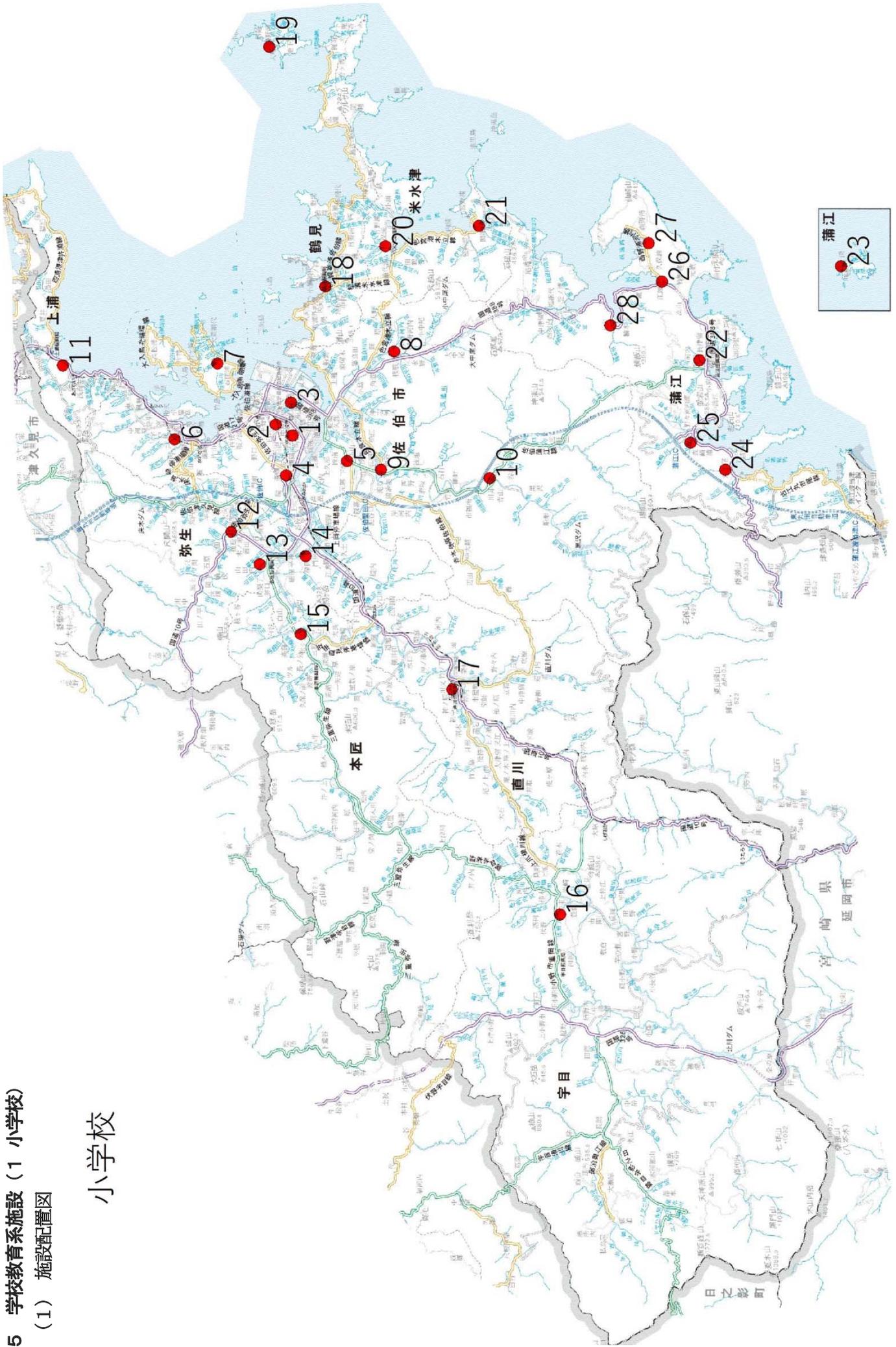
## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	三余館	佐伯	1,482	1	1988	27	活用・転用	移転	大前開発事業による機能移転に伴い、移転後の建物の活用・転用に取組む。
2	シルバークークプラザ	佐伯	243	1	2006	9	—	—	第3期で評価
3	貸工場・事務所	佐伯	922	6	2001	14	現状維持	現状維持	企業が活用しやすい環境をつくるため、当面は現状維持とする。
4	グリーンピア大越	佐伯	417	2	1990~1993	22~25	検討	検討	建物が老朽化しているため、利用状況等を踏まえ、今後の施設のあり方を検討する。
5	上浦活性化センター「しおさいの里」	上浦	512	1	1997	18	—	—	第2期で評価
6	上浦活魚センター(海鮮丸)	上浦	168	1	2002	13	現状維持	現状維持	水産業振興と地域の活性化のため、当面は現状維持とする。
7	上浦水産物荷捌き施設	上浦	216	1	1995	20	—	—	第2期で評価
8	本匠林産物加工施設	本匠	79	1	2002	13	現状維持	現状維持	林産物の生産振興に向け、当面は現状維持とする。
9	もくもく館	本匠	653	1	1967	48	検討	移転	老朽化し耐震性もないため、もくもく館別館へ機能移転(集約)する。建物の処分を検討する。
10	もくもく館別館	本匠	173	1	2008	7	—	—	第2期で評価
11	本匠農林産物直売所	本匠	89	1	1998	17	改修・建替え	現状維持	小半鍾乳洞周辺の落石に伴い、場所移転する必要があるため、建替えに向け取組む。
12	本匠農産加工施設	本匠	204	1	1987	28	—	—	第2期で評価
13	本匠釜茶加工施設	本匠	630	1	2004	11	—	—	第3期で評価
14	機械倉庫	本匠	160	1	1998	17	検討	検討	現在の利用状況を踏まえ、今後のあり方について、転用・処分等を検討する。
15	集落営農用倉庫	本匠	112	1	2004	11	検討	検討	現在の利用状況を踏まえ、今後のあり方について、転用・処分等を検討する。
16	本匠堆肥化施設	本匠	432	1	2004	11	—	—	第3期で評価
17	重岡ライスセンター	宇目	6,022	1	1999	16	検討	検討	機械設備の老朽化に伴う大規模改修を見据え、施設規模等を含め今後のあり方を検討する。
18	林業研修センター(旧林研用)	宇目	72	1	1984	31	処分	—	建物の老朽化が進行しており、利用もないため、処分に向け取組む。
19	旧小野市ライスセンター	宇目	252	1	1988	27	検討	検討	現状では倉庫としての利用しなため、建物の転用や処分を検討する。
20	宇目農村環境改善センター	宇目	1,493	1	1995	20	—	—	第2期で評価
21	ニューアーマー倉庫	宇目	684	3	1980	35	現状維持	現状維持	H9年に補助事業で改修しており、花き団地の主要施設であるため、当面は現状維持とする。
22	宇目しいたけ団地	宇目	260	1	2000	15	現状維持	現状維持	椎茸産業の振興に向け、当面は現状維持とする。
23	宇目農林産物等直売所	宇目	164	1	1995	20	—	—	第2期で評価
24	直川農林産物加工直売所	直川	232	2	2006	9	検討	検討	直川地域の観光拠点として、機能改善に向け検討していく。
25	直川米麦乾燥調整施設	直川	649	3	1991~1993	22~24	検討	検討	機械設備の老朽化に伴う大規模改修を見据え、施設規模等を含め今後のあり方を検討する。
26	農産物加工場	直川	201	1	1985	30	検討	検討	地域農産物加工品(味噌等)の貯蔵に利用している。今後の管理のあり方等を検討する。
27	農業廃棄物利用施設	直川	498	1	2002	13	—	—	第3期で評価
28	体験公園亀の甲なおかわ	直川	324	2	2003	12	現状維持	現状維持	直川地域の地域振興の拠点であるため、当面は現状維持とする。
29	木材工芸品加工場	直川	195	1	1989	26	—	—	第2期で評価
30	鶴見農産物等直売所	鶴見	241	1	1996	19	—	—	第2期で評価
31	鶴見海望パーク	鶴見	235	1	1981	34	現状維持	現状維持	鶴見地域の観光・物販施設であり、大規模改修済みのため、当面は現状維持とする。
32	米水津出荷資材保管施設	米水津	297	1	1992	23	検討	検討	現在の利用状況を踏まえ、今後のあり方について、転用・処分等を検討する。
33	深島みそ生産施設	蒲江	57	1	1995	20	処分	移管	地域農産物加工品(味噌等)の加工等に利用中。民間移管による処分(譲渡等)に向け取組む。

5 学校教育系施設（1 小学校）  
（1）施設配置図

小学校



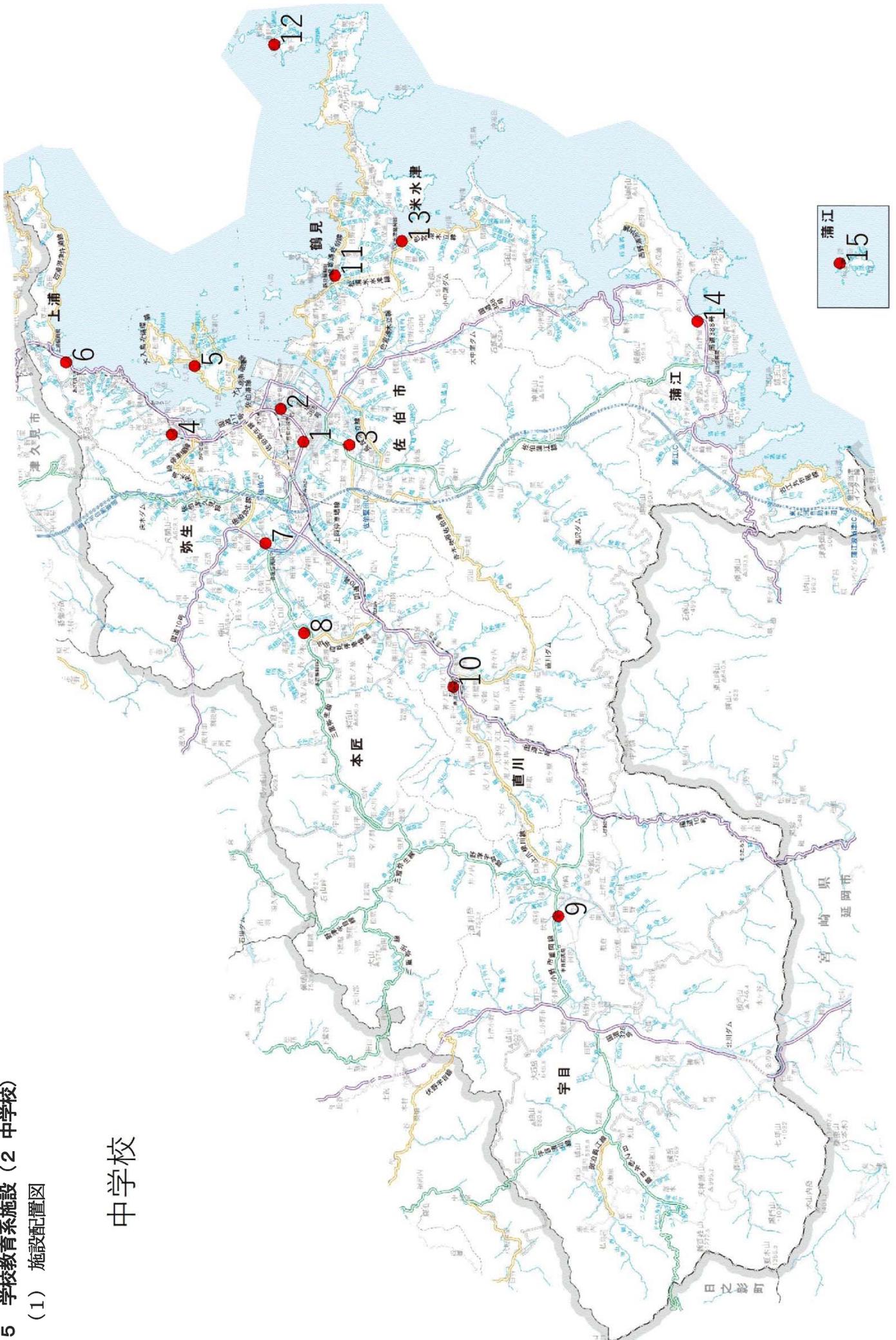
## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	佐伯小学校	佐伯	5,391	5	1979～1991	24～36	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
2	佐伯東小学校	佐伯	4,218	5	1966～1982	33～49	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
3	渡町台小学校	佐伯	5,512	7	1974～1983	32～41	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
4	鶴岡小学校	佐伯	6,310	4	1977～2010	5～38	—	—	第3期で評価
5	上堅田小学校	佐伯	4,515	5	1984～2005	10～31	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
6	八幡小学校	佐伯	3,493	3	1990～2014	1～25	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
7	大入島小学校	佐伯	2,294	2	1981～1987	28～34	検討	検討	H29年度から休校中のため、今後の動向により方向性を検討する。
8	木立小学校	佐伯	3,372	2	2007～2009	6～8	—	—	第3期で評価
9	下堅田小学校	佐伯	2,958	3	1978～2009	6～37	—	—	第3期で評価
10	青山小学校	佐伯	2,022	2	1987～1996	19～28	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
11	東雲小学校	上浦	3,758	2	1973～2003	12～42	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
12	明治小学校	弥生	2,528	3	1974～1992	23～41	—	—	第2期で評価
13	上野小学校	弥生	3,728	5	1972～2006	9～43	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
14	切畑小学校	弥生	3,040	5	1976～1985	30～39	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
15	本匠小学校	本匠	2,181	1	2006	9	—	—	第3期で評価
16	宇目緑豊小学校	宇目	3,275	4	2009	6	—	—	第2期で評価
17	直川小学校	直川	2,772	1	2004	11	—	—	第3期で評価
18	松浦小学校	鶴見	3,297	2	2001～2002	13～14	—	—	第3期で評価
19	大島小学校(休校)	鶴見	1,037	2	1980～1981	34～35	検討	検討	H25年度から休校中のため、今後の動向により方向性を検討する。
20	向陽小学校	米水津	2,786	2	1985～1986	29～30	現状維持	現状維持	H27～29年に大規模改修。H30年1月から米水津小学校として利用。当面は現状維持とする。
21	色宮小学校	米水津	2,142	2	1975～1976	39～40	活用・転用	廃止	H29年12月まで米水津小学校仮校舎。建物の活用・転用等を検討する。
22	蒲江小学校	蒲江	2,859	3	1967～1980	35～48	活用・転用	廃止	H29年3月廃校。建物の活用・転用等を検討する。
23	蒲江小学校深島分校(休校)	蒲江	305	1	1981	34	検討	検討	H6年度から休校中のため、今後の動向により方向性を検討する。
24	名護屋小学校	蒲江	1,600	3	1964～1991	24～51	活用・転用	廃止	H29年3月廃校。建物の活用・転用等を検討する。
25	名護屋小学校森崎分校	蒲江	629	1	1995	20	活用・転用	廃止	H29年3月廃校。建物の活用・転用等を検討する。
26	河内小学校	蒲江	2,219	2	1987～2002	13～28	活用・転用	廃止	H29年3月廃校。建物の活用・転用等を検討する。
27	西浦小学校	蒲江	2,032	4	1972～2003	12～43	活用・転用	廃止	H29年3月廃校。建物の活用・転用等を検討する。
28	楠本小学校	蒲江	1,599	2	1983～1992	23～32	活用・転用	廃止	H29年3月廃校。建物の活用・転用等を検討する。

5 学校教育施設（2 中学校）  
（1）施設配置図

中学校



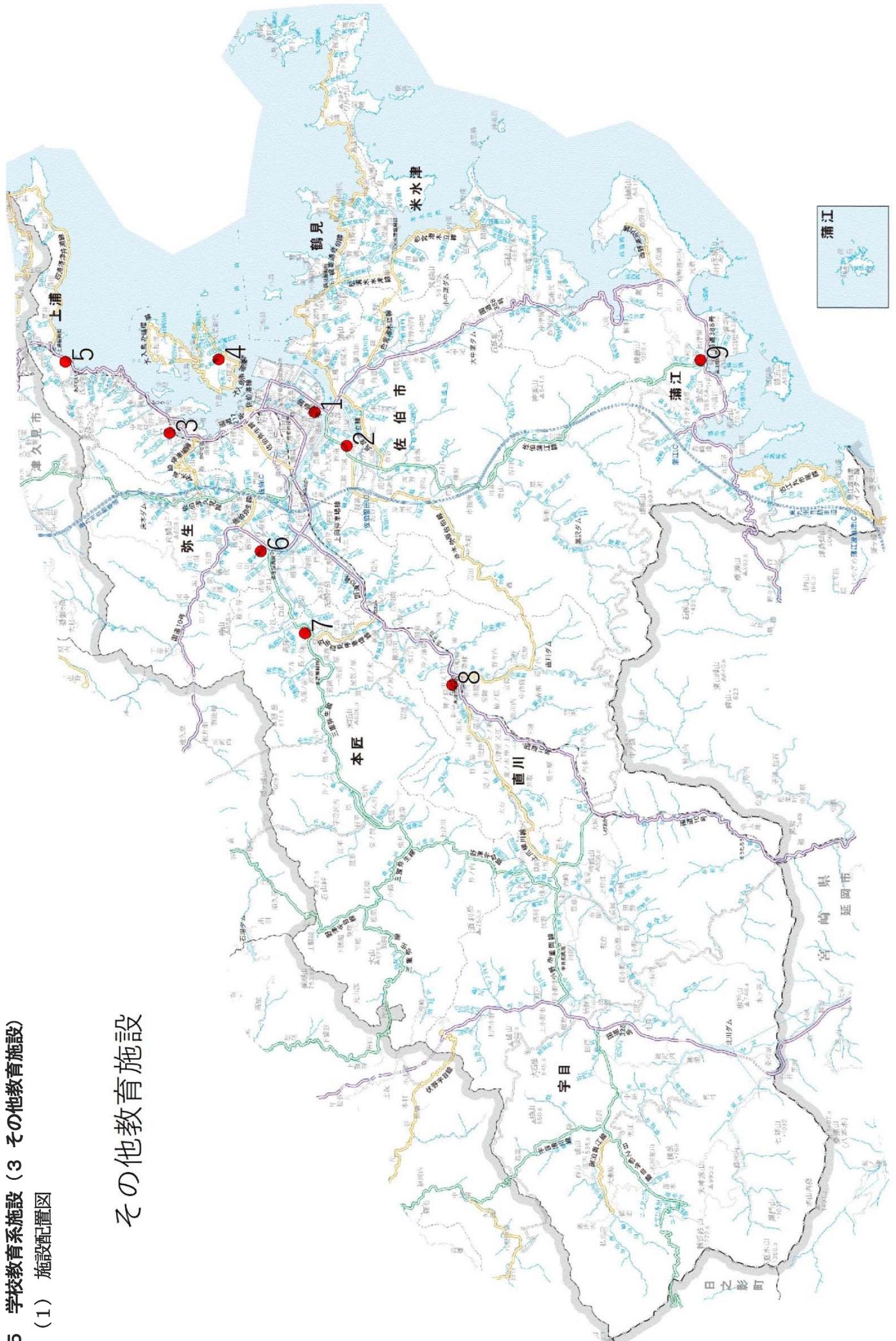
## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハード)	機能(ソフト)	
1	佐伯城南中学校	佐伯	6,172	8	1961～1995	20～54	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
2	鶴谷中学校	佐伯	9,108	8	1980～2011	4～35	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
3	佐伯南中学校	佐伯	6,715	7	1986～1990	25～29	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
4	彦陽中学校	佐伯	3,992	3	1979～1997	18～36	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
5	大入島中学校(休校)	佐伯	2,335	3	1978～1998	17～37	検討	検討	H28年度から休校中のため、今後の動向により方向性を検討する。
6	東雲中学校	上浦	2,908	2	1968～1996	19～47	—	—	第2期で評価
7	昭和中学校	弥生	6,058	5	1982～1995	20～33	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
8	本匠中学校	本匠	4,658	3	2001～2003	12～14	—	—	第3期で評価
9	宇目緑豊中学校	宇目	4,260	4	1982～2002	13～33	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
10	直川中学校	直川	3,933	2	2003	12	—	—	第3期で評価
11	鶴見中学校	鶴見	4,313	3	1986	29	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
12	大島中学校(休校)	鶴見	72	1	1981	34	検討	検討	H23年度から休校中のため、今後の動向により方向性を検討する。
13	米水津中学校	米水津	3,484	2	1999	16	—	—	第2期で評価
14	蒲江翔南中学校	蒲江	6,903	7	1976～2003	12～39	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
15	深島中学校(休校)	蒲江	218	1	1981	34	検討	検討	H16年度から休校中のため、今後の動向により方向性を検討する。

5 学校教育施設 (3 その他教育施設)  
(1) 施設配置図

その他教育施設



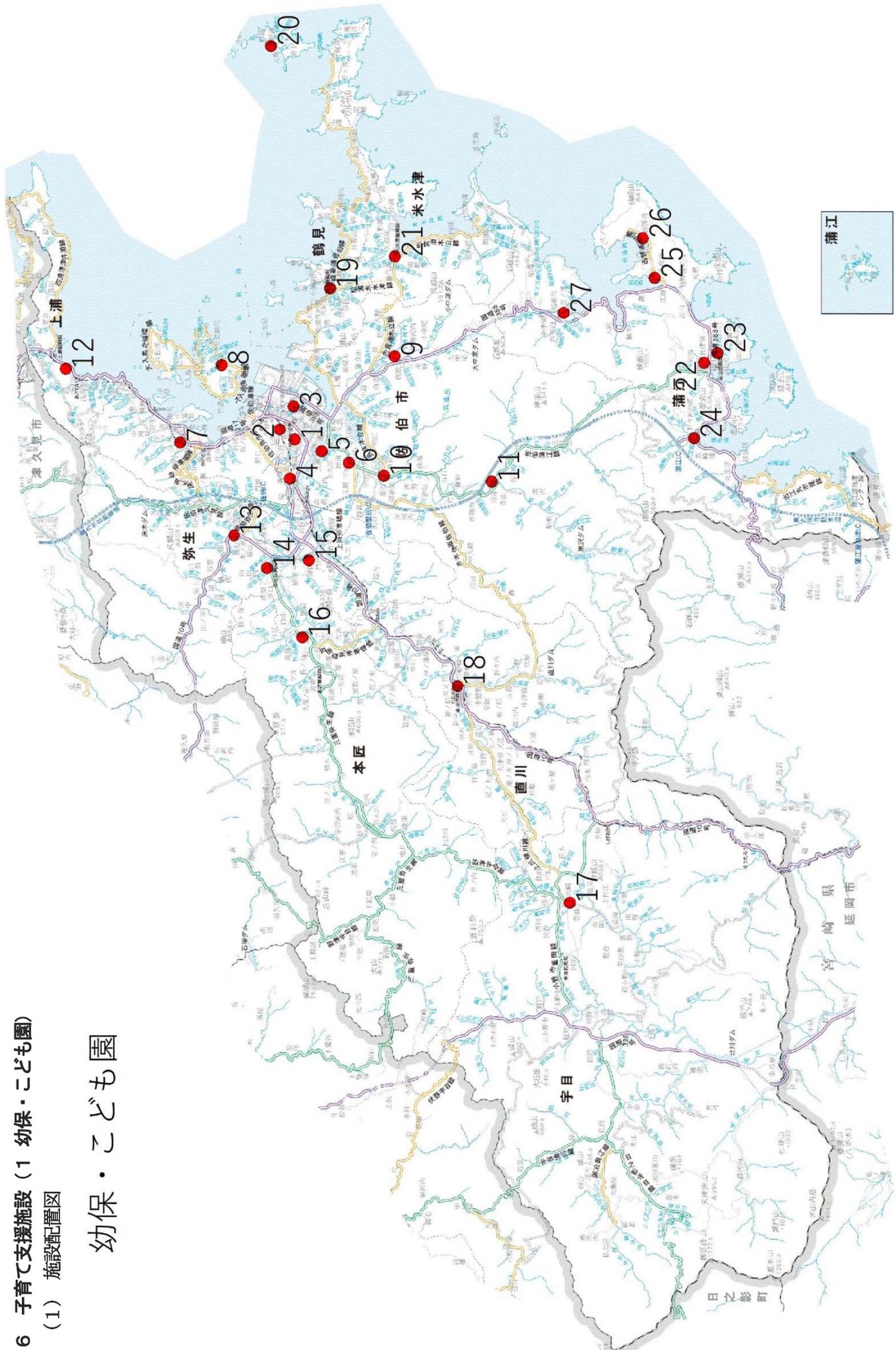
## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	剣崎学校給食センター	佐伯	783	1	2000	15	—	—	第2期で評価
2	堅田学校給食センター	佐伯	353	1	1984	31	活用・転用	移転	将来的に上城地区の新給食センターへ機能移転予定。移転後に建物の活用・転用等を検討する。
3	西幡学校給食センター	佐伯	260	1	1993	22	—	—	第2期で評価
4	大入島学校給食センター	佐伯	165	1	1988	27	検討	検討	島内の学校が休校中のため、今後の動向により方向性を検討する。
5	上浦学校給食センター	上浦	299	1	2003	12	—	—	第3期で評価
6	弥生学校給食センター	弥生	1,298	1	2008	7	—	—	第3期で評価
7	本匠学校給食センター	本匠	241	1	2001	14	—	—	第3期で評価
8	直川学校給食共同調理場	直川	331	1	2005	10	—	—	第3期で評価
9	蒲江学校給食センター	蒲江	602	1	1993	22	—	—	第2期で評価

6 子育て支援施設（1 幼保・こども園）  
 (1) 施設配置図

幼保・こども園



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	佐伯幼稚園	佐伯	403	1	1989	26	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
2	佐伯東幼稚園	佐伯	322	1	1981	34	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
3	渡町台幼稚園	佐伯	528	1	1977	38	—	—	第4期で評価
4	鶴岡幼稚園	佐伯	530	1	1982	33	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
5	久部保育所	佐伯	361	1	1980	35	処分	移転	新保育所へ機能移転予定のため、建物の処分に向け取り組む。
6	上堅田幼稚園	佐伯	415	1	1985	30	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
7	八幡幼稚園	佐伯	323	1	1979	36	—	—	第4期で評価
8	大入島幼稚園(休園)	佐伯	180	1	1990	25	検討	検討	H28年度から休園中のため、今後の動向により方向性を検討する。
9	木立幼稚園	佐伯	292	1	2007	8	—	—	第3期で評価
10	下堅田幼稚園	佐伯	195	1	1990	35	—	—	第4期で評価
11	青山幼稚園	佐伯	180	1	1984	31	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
12	上浦幼稚園	上浦	604	1	2003	12	—	—	第3期で評価
13	明治幼稚園	弥生	210	1	1974	41	検討	検討	利用者が減少している状況を踏まえ、今後のあり方を検討する。
14	上野幼稚園	弥生	233	1	1994	21	検討	検討	利用者が減少している状況を踏まえ、今後のあり方を検討する。
15	切畑幼稚園	弥生	203	1	1985	30	検討	検討	利用者が減少している状況を踏まえ、今後のあり方を検討する。
16	本匠幼稚園	本匠	332	1	2006	9	活用・転用	廃止	H30年度から認定こども園となるため、本匠保育所と併せてこども園として活用する。
16	本匠保育所	本匠	470	1	2009	6	活用・転用	統合・改善	H30年度から認定こども園となるため、本匠幼稚園と併せてこども園として活用する。
17	うめこども園	宇目	452	2	1992～1996	19～23	改修・建替え	現状維持	機能は現状維持とする。建物は計画的な改修・修繕等に取り組む。
18	直川幼稚園	直川	236	1	2006	9	活用・転用	廃止	H30年度の認定こども園(現:直川保育所)開設に伴い、閉園後の建物の活用・転用を検討する。
18	直川保育所	直川	408	1	1993	22	活用・転用	統合・改善	H30年度から認定こども園となるため、こども園として活用する。
19	松浦幼稚園	鶴見	200	1	2002	13	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
20	大島幼稚園(休園)	鶴見	48	1	1981	34	検討	検討	H24年度から休園中のため、今後の動向により方向性を検討する。
21	よのうづ幼稚園	米水津	369	1	2004	11	現状維持	現状維持	統廃合の予定がないため、当面は現状維持とする。
22	蒲江幼稚園	蒲江	325	1	1977	38	活用・転用	廃止	H29年3月廃園のため、建物の活用・転用等を検討する。
23	蒲江保育所	蒲江	705	3	1977	38	処分	移転	新設予定のこども園に機能集約(移転)するため、建物の処分に向け取り組む。
24	森崎保育所	蒲江	320	1	1979	36	処分	移転	新設予定のこども園に機能集約(移転)するため、建物の処分に向け取り組む。
25	竹野保育所	蒲江	413	1	1982	33	活用・転用	移転	新設予定のこども園に機能集約(移転)するため、建物の活用・転用等を検討する。
26	西浦保育所	蒲江	496	1	1995	20	活用・転用	移転	新設予定のこども園に機能集約(移転)するため、建物の活用・転用等を検討する。
27	畑野浦保育所	蒲江	570	1	1991	24	—	—	第2期で評価

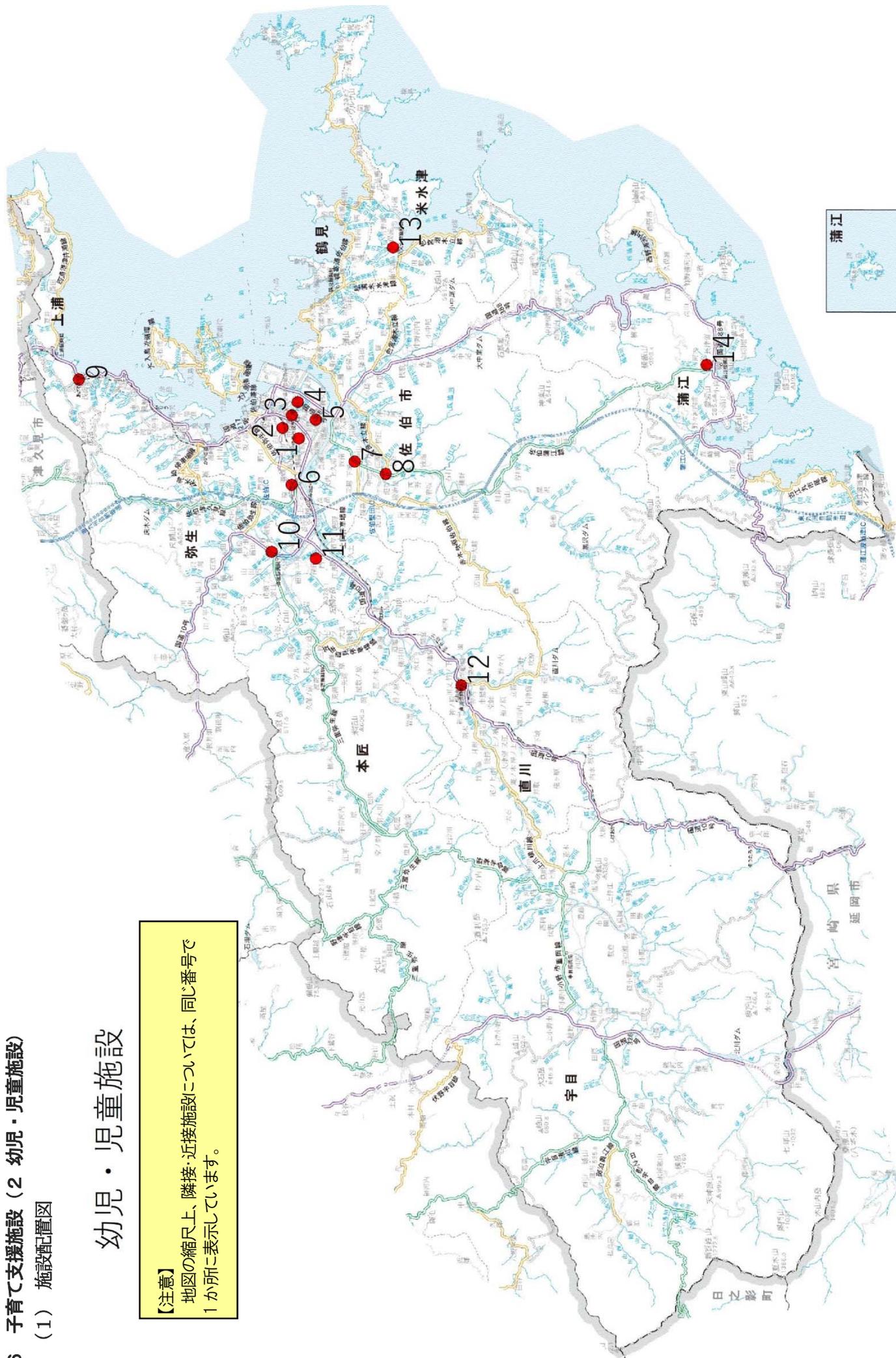
## 6 子育て支援施設（2 幼児・児童施設）

### （1）施設配置図

## 幼児・児童施設

**【注意】**

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

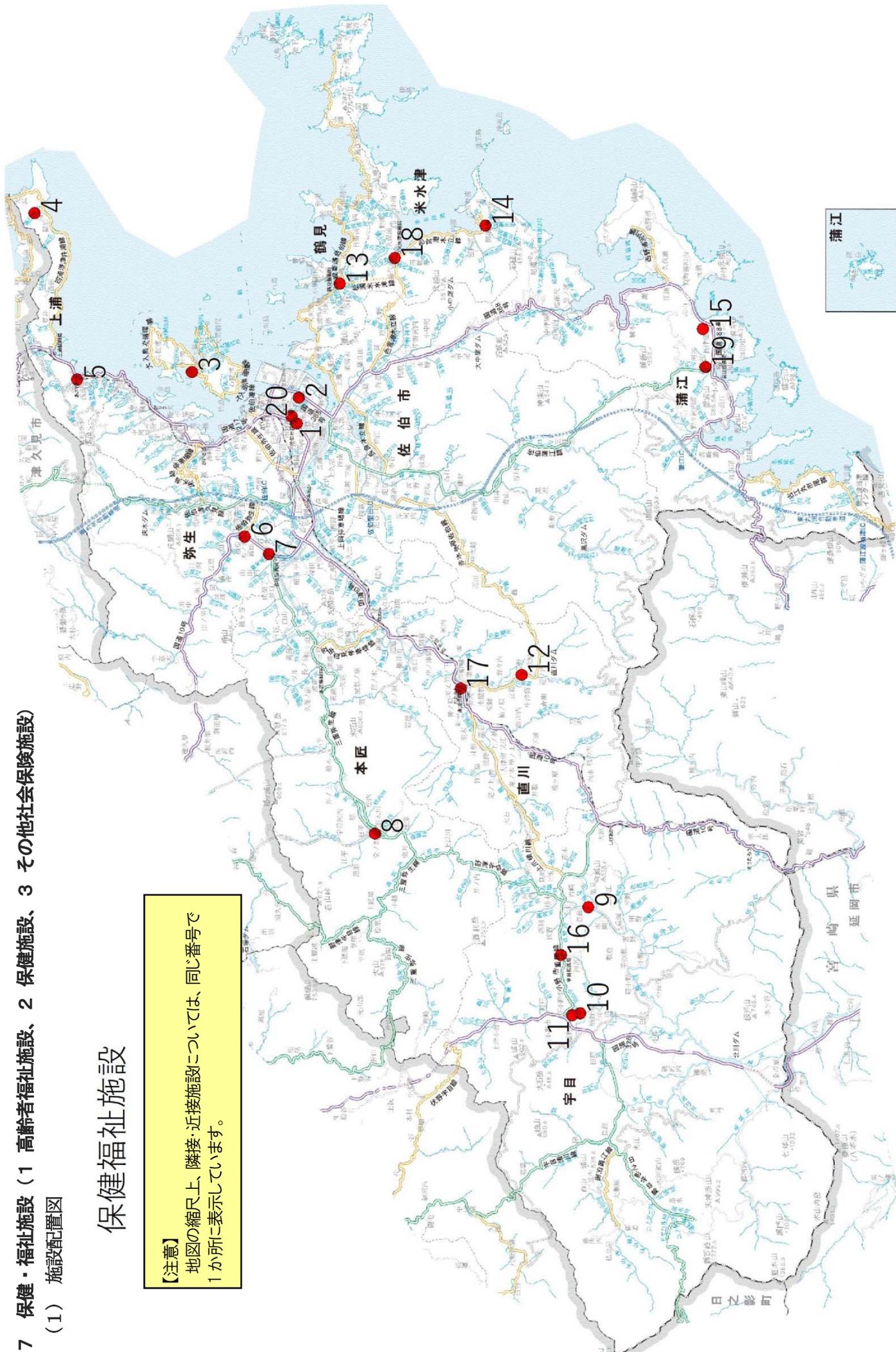
番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハード)	機能(ソフト)	
1	さいぎ元気っ子クラブ	佐伯	220	1	1979	36	—	—	第4期で評価
2	ひがしなかよしクラブ	佐伯	119	2	1981～2006	9～34	現状維持	現状維持	利用ニーズがあり、建物も利用に支障がないため、当面は現状維持とする。
3	めだか児童クラブ	佐伯	322	1	1967	48	検討	検討	建物本体の築年数が古いため、劣化状況等の調査に取り組み、今後のあり方を検討する。
4	にじの丘児童クラブ	佐伯	93	1	2005	10	現状維持	現状維持	利用ニーズがあり、建物も利用に支障がないため、当面は現状維持とする。
5	佐伯児童館	佐伯	267	1	1996	19	—	—	第2期で評価
6	つるおか子どもの家	佐伯	312	1	2009	6	—	—	第3期で評価
7	星の子児童クラブ	佐伯	184	1	1988	27	現状維持	現状維持	利用ニーズがあり、建物も利用に支障がないため、当面は現状維持とする。
8	下堅田児童クラブ	佐伯	76	1	2011	4	—	—	第2期で評価
9	上浦児童館	上浦	242	1	1993	22	—	—	第2期で評価
10	弥生地域子育て支援センター	弥生	95	1	2004	11	検討	検討	民間への移管も含め、今後のあり方を検討する。
		弥生	260	1	1994	21	検討	検討	民間への移管も含め、今後のあり方を検討する。
11	切畑児童クラブ	弥生	94	1	2003	12	現状維持	現状維持	利用ニーズがあり、建物も利用に支障がないため、当面は現状維持とする。
12	なおかわ児童クラブ	直川	93	1	2008	7	—	—	第2期で評価
13	よのうづ子どもクラブ	米水津	330	1	1987	28	現状維持	現状維持	利用ニーズがあり、建物も利用に支障がないため、当面は現状維持とする。
14	蒲江ふれあい児童館	蒲江	595	1	1984	31	検討	検討	老朽化のため、機能は移転を含め検討する。建物は改修や処分を含め検討する。

7 保健・福祉施設 (1 高齢者福祉施設、2 保健施設、3 その他社会保険施設)  
(1) 施設配置図

## 保健福祉施設

**【注意】**

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



(築年数などのデータはH27年度末時点)

(2) 今後の方向性と取組方針

7-1 高齢者福祉施設

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	老人デイサービスセンターB型「中川園」	佐伯	979	1	1998	17	—	—	第2期で評価
	老人デイサービスセンターE型「水明園」	佐伯	68	1	1998	17	—	—	第2期で評価
2	老人短期入所施設「悠久園」	佐伯	1,032	1	1998	17	—	—	第2期で評価
3	旧佐伯広域森林組合	佐伯	832	2	1992~2003	12~23	—	—	第2期で評価(H30年1月から社会福祉センターに転用)
4	デイサービスセンター海悠園	佐伯	178	1	1998	17	—	—	第2期で評価
5	上浦蒲戸生活支援ハウス	上浦	574	1	1981	34	検討	統合・改善	同じ上浦地域の上浦浅海井生活支援ハウスへの統合(集約)を検討する。
	上浦ふれあいプラザ	上浦	359	1	2003	12	—	—	第3期で評価
6	上浦浅海井生活支援ハウス	上浦	636	1	2002	13	—	—	第3期で評価
	上浦浅海井デイサービスセンター	上浦	469	1	1993	22	—	—	第2期で評価
7	特別養護老人ホーム豊寿苑	弥生	5,154	1	2003	12	—	—	第3期で評価
	弥生生活支援ハウス	弥生	867	2	2003~2007	8~12	現状維持	現状維持	利用ニーズがあり、建物も小修繕で対応できるため、当面は現状維持とする。
	弥生老人デイサービスセンター	弥生	485	2	1993	22	—	—	第2期で評価
	弥生老人憩の家	弥生	180	1	1993	22	検討	検討	弥生老人デイサービスセンターと同一の建物内にあるため機能調整(統合)を検討する。
	弥生高齢者能力活用センター	弥生	126	2	2001	14	現状維持	統合・改善	一部教育委員会の倉庫として使用されている状況を踏まえ、機能の適正化を検討する。
8	本匠高齢者生活福祉センター	本匠	1,438	2	1992~2003	12~23	—	—	第2期で評価
9	重岡高齢者生産活動施設	宇目	138	1	1987	28	—	—	第2期で評価
10	宇目高齢者生活福祉センター	宇目	960	4	1989~1997	18~26	現状維持	現状維持	利用ニーズがあり、建物も小修繕で対応できるため、当面は現状維持とする。
11	小野市高齢者生産活動施設	宇目	138	1	1987	28	検討	検討	現在、コインランドリー事業を行っている社会福祉協議会への譲渡を検討する。
12	直川老人デイサービスセンター	直川	340	1	1995	20	—	—	第2期で評価
13	鶴見高齢者生活福祉センター	鶴見	977	1	1992	23	—	—	第2期で評価
14	米水津高齢者生活福祉センター	米水津	854	1	1994	21	—	—	第2期で評価
15	蒲江生活支援ハウス	蒲江	582	1	2004	11	—	—	第3期で評価

7-2 保健施設

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	保健福祉総合センター和楽	佐伯	4,439	2	1998	17	—	—	第2期で評価
5	上浦保健センター	上浦	501	1	1999	16	—	—	第2期で評価
7	弥生保健センター	弥生	828	1	1997	18	—	—	第2期で評価
16	宇目保健センター	宇目	534	1	1991	24	—	—	第2期で評価
17	直川保健センター	直川	491	1	1998	17	—	—	第2期で評価
13	鶴見保健センター	鶴見	1,570	1	1988	27	検討	検討	検診時の利用が主となるため、建物・機能ともに施設の今後のあり方を検討する。
18	米水津保健センター	米水津	497	1	2001	14	—	—	第3期で評価
19	蒲江保健センター	蒲江	669	1	2003	12	—	—	第3期で評価

7-3 その他社会保険施設

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	こどもデイサービスセンター「宝島」	佐伯	129	1	1998	17	—	—	第2期で評価
20	佐伯市福祉センター	佐伯	308	1	1963	52	検討	検討	建物の耐震性がないため、機能移転を視野に入れ、建物処分の方向で検討する。
5	上浦地域福祉センター	上浦	572	1	1993	22	—	—	第2期で評価
12	直川地域福祉センター	直川	573	1	1995	20	—	—	第2期で評価

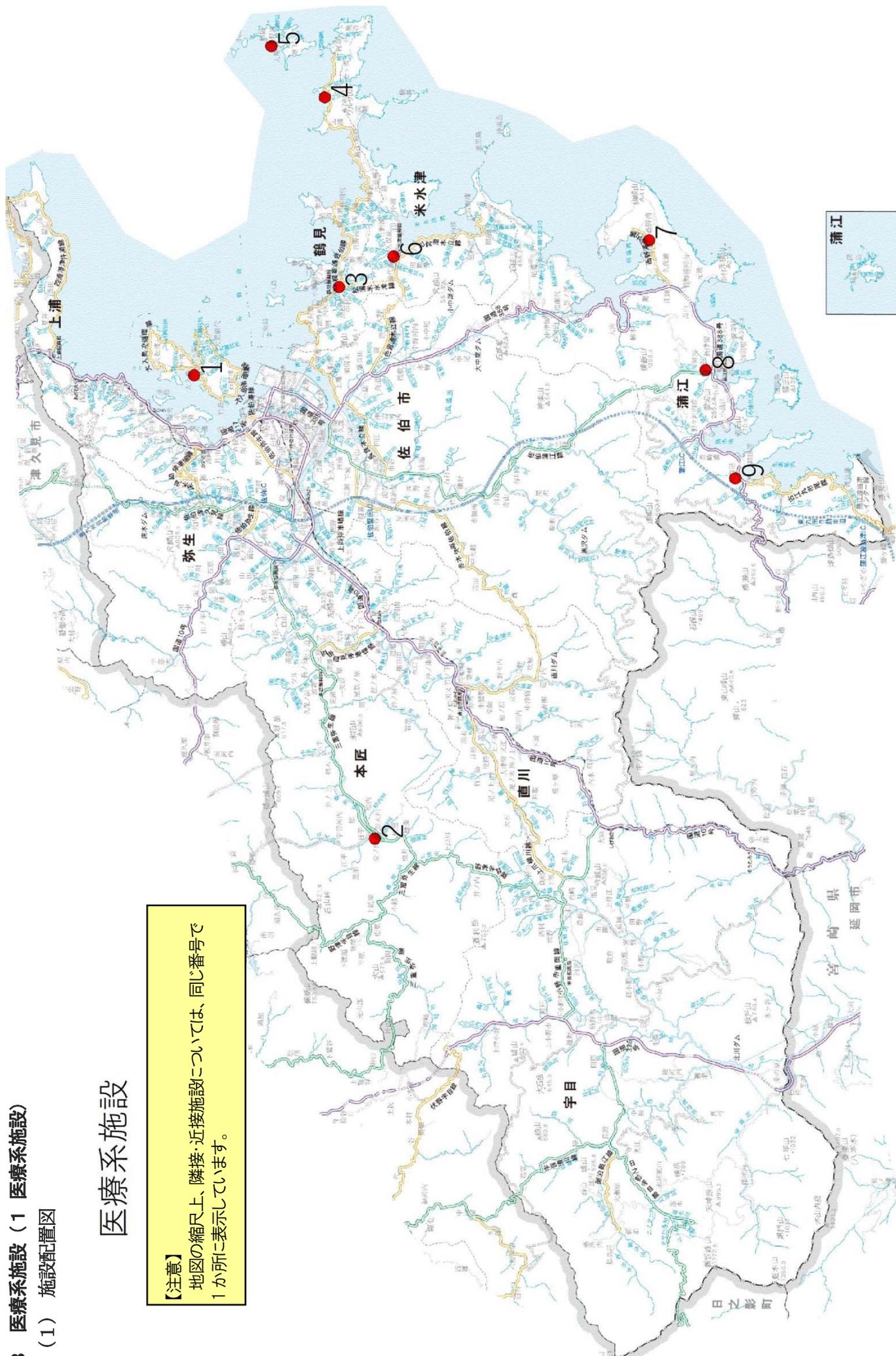
## 8 医療系施設 (1 医療系施設)

### (1) 施設配置図

## 医療系施設

【注意】

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(リフト)	
1	大入島診療所	佐伯	170	2	1987	28	検討	検討	診療所の必要性等を含む施設再編に向け取り組む。
2	因尾診療所	本匠	479	1	2000	15	検討	検討	診療所の必要性等を含む施設再編に向け取り組む。
3	鶴見診療所	鶴見	1,443	1	1999	16	検討	検討	診療所の必要性等を含む施設再編に向け取り組む。
4	鶴見診療所医師住宅	鶴見	100	1	2000	15	処分	廃止	鶴見診療所が指定管理へ移行し、医師住宅が不要となったため廃止処分に向け取り組む。
5	丹賀診療所	鶴見	266	3	1986~1992	23~29	検討	検討	診療所の必要性等を含む施設再編に向け取り組む。
6	鶴見高齢者保健福祉センター「むつみ苑」	鶴見	657	1	1995	20	活用・転用	統合・改善	大島内の周辺施設との複合化も含め、方向性を検討する。
7	大島診療所	鶴見	86	1	1995	20	検討	検討	診療所の必要性等を含む施設再編に向け取り組む。
8	米水津診療所	米水津	370	3	1988~1992	23~27	検討	検討	診療所の必要性等を含む施設再編に向け取り組む。
9	西野浦診療所	蒲江	471	2	1986~2003	12~29	検討	検討	診療所の必要性等を含む施設再編に向け取り組む。
10	蒲江診療所	蒲江	1,387	3	1984~1985	30~31	処分	廃止	H16年度から診療所としては休止中。老朽化のため廃止、解体に向け取り組む。
11	名護屋出張診療所	蒲江	78	1	2002	13	検討	検討	診療所の必要性等を含む施設再編に向け取り組む。

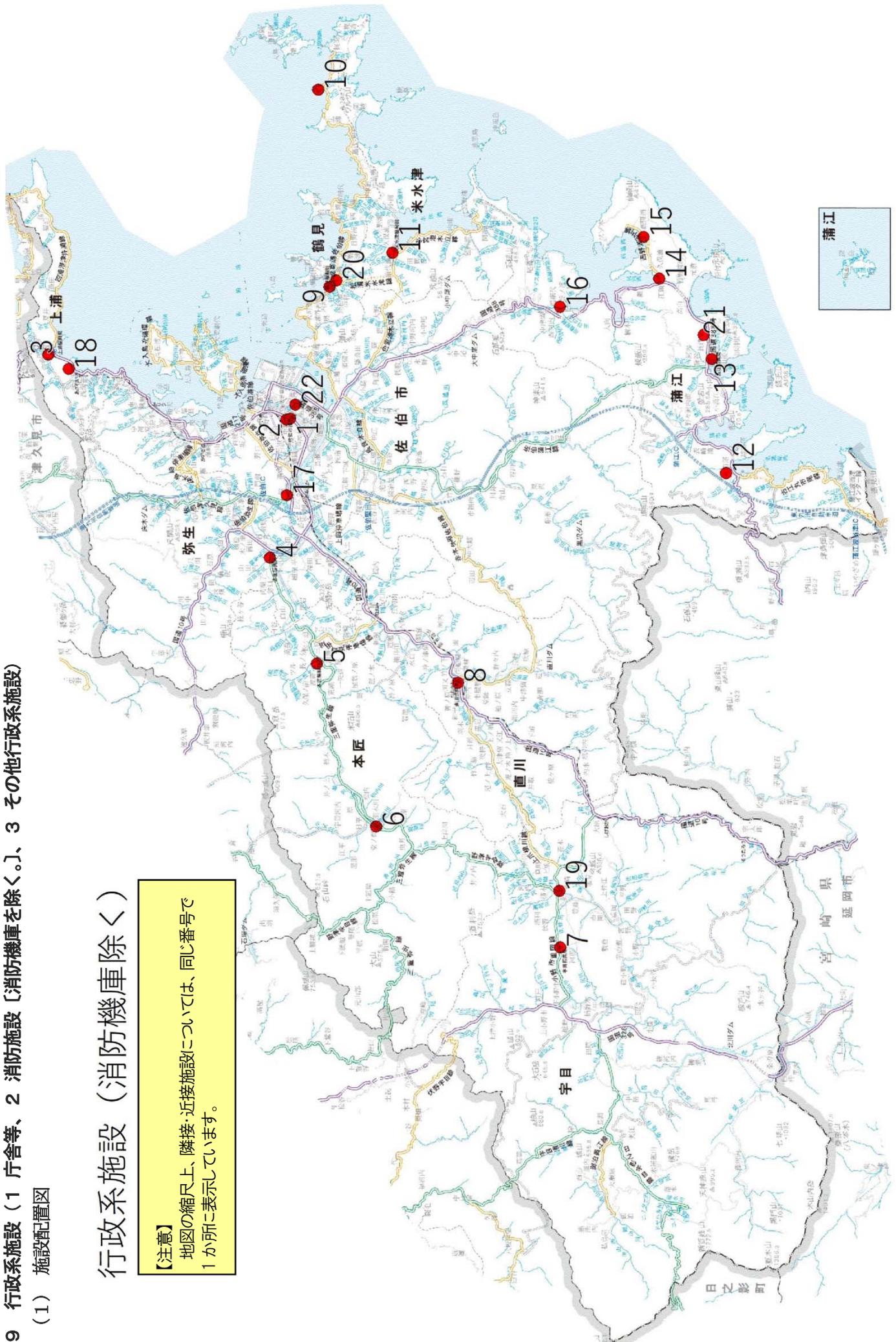
9 行政系施設 (1 庁舎等、2 消防施設〔消防機庫を除く〕、3 その他行政系施設)

(1) 施設配置図

行政系施設 (消防機庫除く)

【注意】

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

## 9-1 庁舎等

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	佐伯市役所	佐伯	14,451	3	2013~2015	0~2	—	—	第4期で評価
2	佐伯教育市民ホールまな美	佐伯	3,041	1	1990	25	現状維持	現状維持	H19年3月に大規模改修を行っているため、機能、建物ともに現状維持とする。
3	上浦振興局	上浦	1,817	3	1977~1979	36~38	改修・建替え	現状維持	機能は現状維持とするが、建物の耐震・劣化対策が必要のため、耐震改修等に取り組む。
4	弥生振興局	弥生	2,470	3	1978~2000	15~37	改修・建替え	現状維持	機能は現状維持とするが、建物の耐震・劣化対策が必要のため、耐震改修等に取り組む。
5	本匠振興局	本匠	2,803	8	1972~1999	16~43	改修・建替え	現状維持	機能は現状維持とするが、建物の耐震性が不明のため、移転建替えに取り組む。
6	因尾出張所	本匠	401	1	1974	41	検討	検討	建物の耐震性が不明のため、今後の施設のあり方を検討する。
7	宇目振興局	宇目	3,729	11	1960~2001	14~55	現状維持	現状維持	H11年3月に大規模改修を行っているため、機能、建物ともに現状維持とする。
8	直川振興局	直川	2,509	1	1986	29	改修・建替え	現状維持	機能は現状維持とするが、建物の劣化対策が必要のため、防水改修等に取り組む。
9	鶴見振興局	鶴見	3,354	6	1988~1998	17~27	検討	検討	地域の拠点施設として複合化を検討する。
10	丹賀出張所	鶴見	44	1	1968	47	検討	検討	建物の耐震性が不明のため、今後の施設のあり方を検討する。
11	米水津振興局	米水津	2,258	6	1990~2002	13~25	改修・建替え	現状維持	機能は現状維持とするが、建物の劣化対策が必要のため、空調改修等に取り組む。
12	名護屋出張所	蒲江	32	1	1991	24	検討	現状維持	本体の公民館部分の耐震性が不明のため、公民館と併せて検討する。
13	蒲江振興局	蒲江	2,129	6	1958~1999	16~57	処分	移転	H29年度に新庁舎を建設し、機能移転したため、解体に取り組む。
14	下入津出張所	蒲江	51	1	1993	22	検討	現状維持	本体の公民館部分の耐震性が不明のため、公民館と併せて検討する。
15	西野浦出張所	蒲江	31	1	1992	23	検討	現状維持	本体の公民館部分の耐震性が不明のため、公民館と併せて検討する。
16	上入津出張所	蒲江	70	1	1996	19	現状維持	現状維持	建物の耐震性があるため、機能、建物ともに現状維持とする。

## 9-2 消防施設〔消防機庫を除く。〕

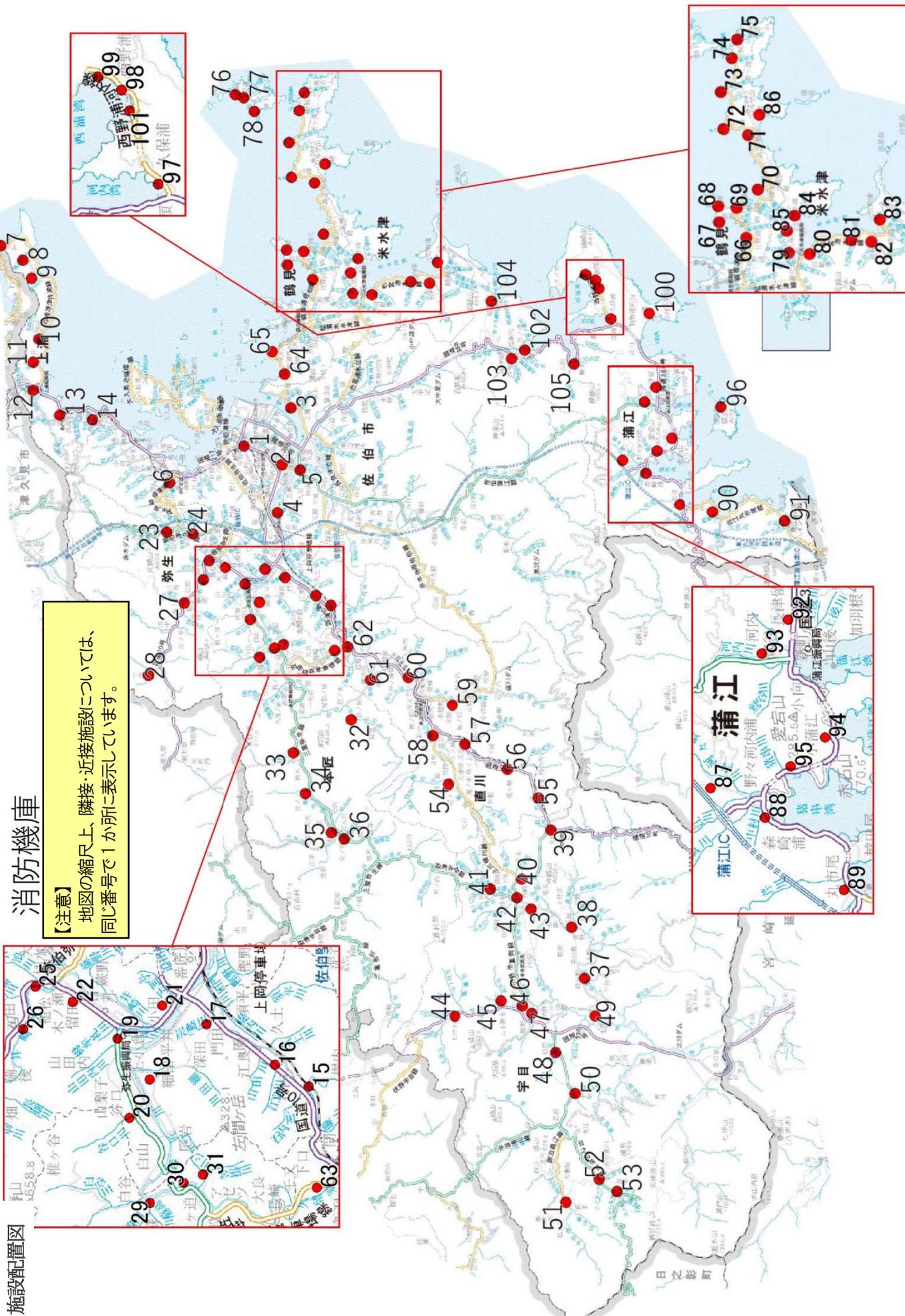
番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
17	佐伯市消防本部・署	佐伯	4,450	5	2009	6	—	—	第3期で評価
18	佐伯市消防署上浦派出所	上浦	130	1	1973	42	改修・建替え	現状維持	建物の耐震性が不明のため、移転建替えに向け取り組む。
19	佐伯市消防署宇目分署	宇目	264	1	1995	20	—	—	第2期で評価
20	佐伯市消防署東部分署	鶴見	154	1	1972	43	改修・建替え	現状維持	建物の耐震性が不明のため、移転建替えに向け取り組む。
21	佐伯市消防署蒲江分署	蒲江	350	1	2014	1	—	—	第4期で評価

## 9-3 その他の行政系施設

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
22	防災備蓄倉庫(やまばと児童公園)	佐伯	414	1	2015	0	—	—	第4期で評価

9 行政系施設 (2 消防施設のうち消防機庫)

(1) 施設配置図



(2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

消防機庫については、団員減少に伴う消防団組織の統廃合を検討します。建物もその方向性に基づき検討していきます。

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	築年数	耐震性	番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	築年数	耐震性		
1	佐伯方面隊城北分団常日班消防機庫	佐伯	72	2011	4	○	32	本匠方面隊小川分団消防機庫	本匠	49	1972	43	×
2	佐伯方面隊城南分団住吉班消防機庫	佐伯	190	2014	1	○	33	本匠方面隊小半分団消防機庫	本匠	50	1989	26	○
3	佐伯方面隊城南分団大江灘班消防機庫	佐伯	21	2013	2	○	34	本匠方面隊井ノ上分団消防機庫	本匠	98	2001	14	○
4	佐伯方面隊鶴岡分団稲垣班消防機庫	佐伯	64	1997	18	○	35	本匠方面隊因尾分団消防機庫	本匠	56	1989	26	○
5	佐伯方面隊上野田分団池田班消防機庫	佐伯	60	1995	20	○	36	本匠方面隊第5分団草ノ間消防機庫	本匠	65	1974	41	×
6	佐伯方面隊八幡分団中野班消防機庫	佐伯	43	1990	25	○	37	宇目方面隊第1分団蔵小野消防機庫	宇目	35	1979	36	×
7	上浦方面隊第1分団大浜消防機庫	上浦	10	1980	35	×	38	宇目方面隊第1分団重岡消防機庫	宇目	49	1984	31	○
8	上浦方面隊第1分団浦戸消防機庫	上浦	31	1980	35	×	39	宇目方面隊第2分団大原消防機庫	宇目	41	1986	29	○
9	上浦方面隊第2分団浦戸消防機庫	上浦	22	1980	35	×	40	宇目方面隊第2分団花木消防機庫	宇目	33	1995	20	○
10	上浦方面隊第2分団福泊消防機庫	上浦	47	1975	40	×	41	宇目方面隊第3分団河内消防機庫	宇目	41	1989	26	○
11	上浦方面隊第2分団福泊消防機庫	上浦	18	1980	35	×	42	宇目方面隊第3分団柿木消防機庫	宇目	63	1999	16	○
12	上浦方面隊第3分団長田消防機庫	上浦	21	1992	23	○	43	宇目方面隊第3分団豊藤消防機庫	宇目	35	1980	35	×
13	上浦方面隊第3分団長田消防機庫	上浦	10	1980	35	×	44	宇目方面隊第4分団上津小野消防機庫	宇目	35	1978	37	×
14	上浦方面隊第4分団夏井消防機庫	上浦	27	1980	35	×	45	宇目方面隊第4分団釘戸消防機庫	宇目	49	1982	33	○
15	上浦方面隊第4分団夏井消防機庫	上浦	11	1980	35	×	46	宇目方面隊第4分団下小野消防機庫	宇目	49	1985	30	○
16	上浦方面隊第5分団津井浦消防機庫	上浦	31	1980	35	×	47	宇目方面隊第4分団櫛ノ木消防機庫	宇目	49	1982	33	○
17	上浦方面隊第5分団津井浦消防機庫	上浦	11	1992	23	○	48	宇目方面隊第5分団原消防機庫	宇目	44	1984	31	○
18	上浦方面隊第5分団津井浦消防機庫	上浦	9	1975	40	×	49	宇目方面隊第5分団代田消防機庫	宇目	49	1993	22	○
19	上浦方面隊第6分団浅海井消防機庫	上浦	48	1980	35	×	50	宇目方面隊第6分団長洲消防機庫	宇目	56	2013	2	○
20	上浦方面隊第6分団浅海井消防機庫	上浦	34	1983	32	○	51	宇目方面隊第6分団西山消防機庫	宇目	41	1977	38	×
21	上浦方面隊第6分団浅海井消防機庫	上浦	16	1980	35	×	52	宇目方面隊第6分団木浦消防機庫	宇目	42	1983	32	○
22	上浦方面隊第6分団浅海井消防機庫	上浦	10	1978	37	×	53	宇目方面隊第6分団落水消防機庫	宇目	29	1996	19	○
23	上浦方面隊第7分団浪太消防機庫	上浦	14	1978	37	×	54	直川方面隊横川分団消防機庫	直川	60	1986	19	○
24	弥生方面隊第1分団提内消防機庫	弥生	38	1986	29	○	55	直川方面隊仁田原分団水消防機庫	直川	6	1978	37	○
25	弥生方面隊第1分団江良消防機庫	弥生	54	1991	24	○	56	直川方面隊仁田原分団花杭消防機庫	直川	24	2002	13	○
26	弥生方面隊第2分団門田消防機庫	弥生	36	1991	24	○	57	直川方面隊仁田原分団上ノ地消防機庫	直川	49	1993	22	○
27	弥生方面隊第3分団上小倉消防機庫	弥生	35	1980	35	×	58	直川方面隊仁田原分団大鶴消防機庫	直川	8	1993	22	○
28	弥生方面隊第3分団上小倉消防機庫	弥生	42	1986	29	○	59	直川方面隊赤木分団消防機庫	直川	58	2002	13	○
29	弥生方面隊第3分団谷口消防機庫	弥生	44	1980	35	×	60	直川方面隊上直見分団中津留消防機庫	直川	70	2006	9	○
30	弥生方面隊第4分団小田消防機庫	弥生	33	1991	24	○	61	直川方面隊下直見分団水口消防機庫	直川	12	1976	39	×
31	弥生方面隊第4分団井崎消防機庫	弥生	45	1990	25	○	62	直川方面隊下直見分団上ノ口消防機庫	直川	55	1996	19	○
32	弥生方面隊第5分団床木1消防機庫	弥生	45	1980	35	×	63	直川方面隊下直見分団千又消防機庫	直川	12	1970	45	×
33	弥生方面隊第5分団床木2班消防機庫	弥生	38	1991	24	○	64	鶴見方面隊吹浦分団消防機庫	鶴見	78	2002	13	○
34	弥生方面隊第6分団大坂本消防機庫	弥生	37	1988	27	○	65	鶴見方面隊地松浦分団消防機庫	鶴見	60	1982	33	○
35	弥生方面隊第6分団元田消防機庫	弥生	25	1996	19	○	66	鶴見方面隊有明分団消防機庫	鶴見	60	1994	21	○
36	弥生方面隊第7分団尺間消防機庫	弥生	51	1990	25	○	67	鶴見方面隊有明分団鮎浦消防機庫	鶴見	18	1974	41	×
37	弥生方面隊第7分団宇藤木消防機庫	弥生	37	1989	26	○	68	鶴見方面隊羽出分団敷場消防機庫	鶴見	11	1975	40	×
38	本匠方面隊鳳戸分団消防機庫	本匠	48	1985	30	○	69	鶴見方面隊羽出分団消防機庫	鶴見	83	1997	18	○
39	本匠方面隊椋ノ木分団消防機庫	本匠	40	2003	12	○	70	鶴見方面隊中越分団消防機庫	鶴見	60	1995	20	○
40	本匠方面隊笠掛分団消防機庫	本匠	46	1984	31	○	71	鶴見方面隊中越分団猿戸消防機庫	鶴見	14	1991	24	○

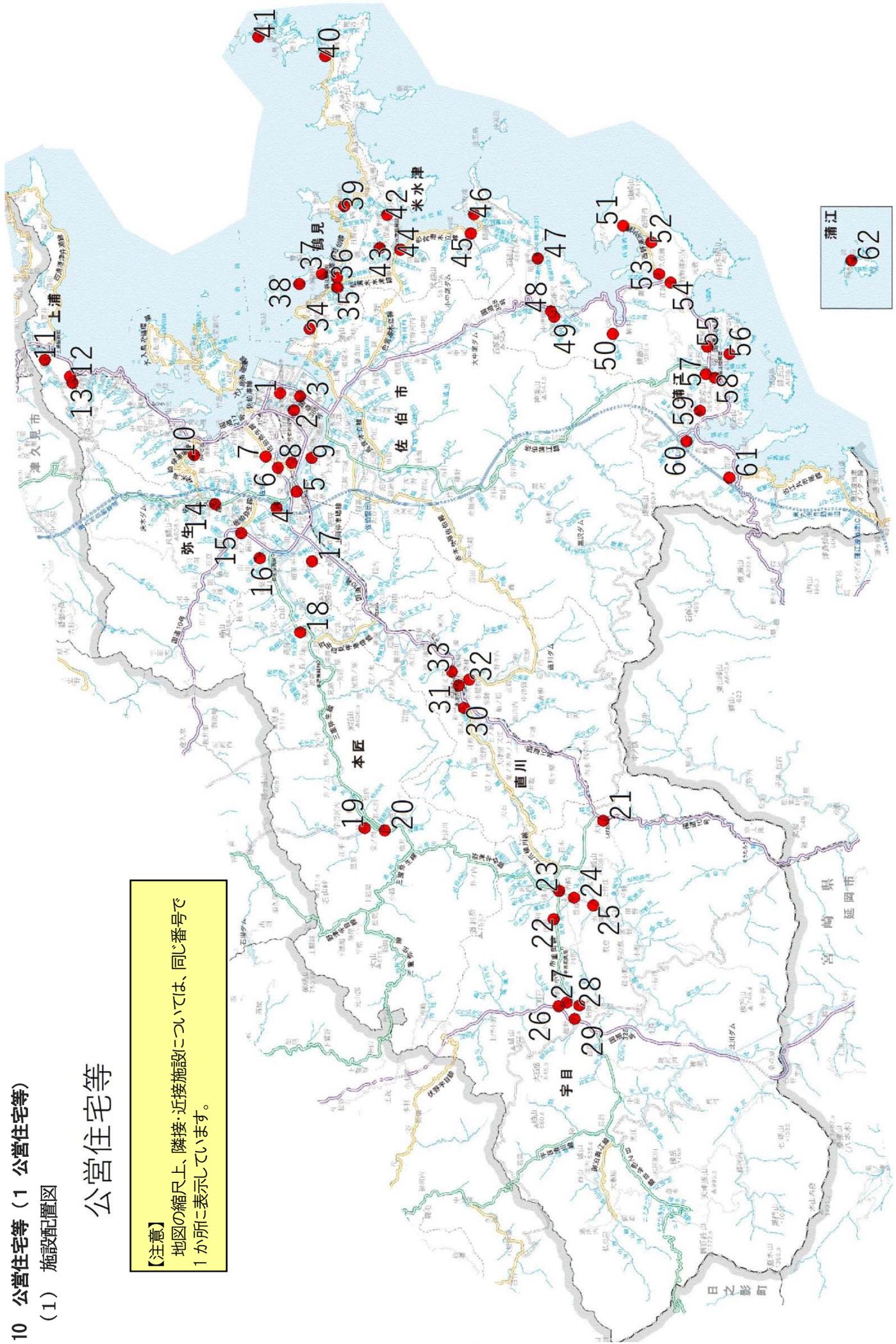
# 10 公営住宅等 (1 公営住宅等)

## (1) 施設配置図

### 公営住宅等

**【注意】**

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



(2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

公営住宅については、「佐伯市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、維持管理、建替え、用途廃止等を計画的に行っています。

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	棟数	築年数	築年度	築年数	備考	番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	棟数	築年数	築年度	築年数	備考
1	中江団地(佐伯)	佐伯	11,697	9	26~33	1982~1989	26~33	集会所含む	33	向船場団地	直川	2,950	22	15~19	1996~2000	15~19	
2	来島団地	佐伯	3,625	4	14~16	1999~2001	14~16		34	吹浦浜団地	鶴見	812	1	25	1990	25	
3	女島団地	佐伯	9,648	8	37~43	1972~1978	37~43		35	吹浦団地	鶴見	2,433	9	29~36	1979~1986	29~36	
4	城西団地	佐伯	13,353	4	7~11	2004~2008	7~11	集会所含む	36	地松浦団地	鶴見	4,643	5	20~34	1981~1995	20~34	
5	上岡住宅	佐伯	149	5	52	1963	52		37	尾ノ鼻団地	鶴見	1,737	6	39~40	1975~1976	39~40	
6	坂山住宅	佐伯	539	3	56	1959	56		38	沖松浦団地	鶴見	812	1	30	1985	30	
7	追団地	佐伯	592	4	55	1960	55		39	大崎団地	鶴見	573	2	29	1986	29	
8	野口団地	佐伯	8,153	3	9~21	1994~2006	9~21	集会所含む	40	羽出団地	鶴見	812	1	25	1990	25	
9	藤望団地	佐伯	4,377	4	34~36	1979~1981	34~36	集会所含む	41	梶寄団地	鶴見	1,047	1	27	1988	27	
10	鶴岡団地	佐伯	1,636	1	28	1987	28		42	梶寄住宅	鶴見	478	2	37	1978	37	
11	上久部団地	佐伯	1,107	1	32	1983	32		43	大島団地	鶴見	812	1	25	1990	25	
12	海崎団地	佐伯	830	1	30	1985	30		44	竹野浦団地	米水津	308	1	18	1997	18	
13	津井住宅	上浦	186	2	16	1999	16		45	小浦住宅	米水津	119	1	24	1991	24	
14	浅海井団地	上浦	1,661	2	27~29	1986~1988	27~29		46	浦代団地	米水津	661	2	11~12	2003~2004	11~12	
15	本屋敷住宅	上浦	369	4	12~14	2001~2003	12~14		47	田鶴音団地	米水津	2,112	3	14~24	1991~2001	14~24	
16	六田住宅	弥生	227	2	14~15	2000~2001	14~15		48	色利団地	米水津	330	1	13	2002	13	
17	木の瀬団地	弥生	2,942	8	21~24	1991~1994	21~24		49	中江団地(米水津)	米水津	1,407	5	23~34	1981~1992	23~34	
18	梅牟礼団地	弥生	2,474	4	19~32	1983~1996	19~32		50	宮野浦団地	米水津	429	1	21	1994	21	
19	深田団地	弥生	2,862	9	18~21	1994~1997	18~21		51	尾浦団地	蒲江	519	1	9	2006	9	
20	下の原住宅	本匠	1,647	7	32~38	1977~1983	32~38		52	亀の甲団地	蒲江	268	1	49	1966	49	
21	日平住宅	本匠	625	7	14	2001	14		53	畑野浦団地	蒲江	358	1	36	1979	36	
22	板屋住宅	本匠	115	1	37	1978	37		54	松合団地	蒲江	619	2	32	1983	32	
23	大原団地	宇目	659	8	11~12	2003~2004	11~12		55	高坊団地	蒲江	444	2	34	1981	34	
24	伏野団地	宇目	165	2	11	2004	11		56	江の津留団地	蒲江	699	1	22	1993	22	
25	柿木団地	宇目	555	7	22	1993	22		57	日野浦団地	蒲江	433	1	24	1991	24	
26	豊藤団地	宇目	381	1	34	1981	34		58	西野浦団地	蒲江	668	2	31~36	1979~1984	31~36	
27	新豊藤団地	宇目	428	3	24	1991	24		59	中村団地	蒲江	433	1	25	1990	25	
28	宮ノ下団地	宇目	317	1	33	1982	33		60	江頭団地	蒲江	1,201	3	9~23	1992~2006	9~23	
29	上豊藤団地	宇目	1,281	15	15~21	1994~2000	15~21		61	東中浜住宅	蒲江	647	1	11	2004	11	
30	市園団地	宇目	370	1	35	1980	35		62	西ヶ平団地	蒲江	112	2	55	1960	55	
31	上市園団地	宇目	662	7	15~25	1990~2000	15~25			清水団地	蒲江	1,309	1	19	1996	19	
32	上ノ園団地	宇目	743	3	34~36	1979~1981	34~36			向洋団地	蒲江	2,488	13	43~49	1966~1972	43~49	
33	新徳寺団地	宇目	808	6	24~27	1988~1991	24~27			鷺谷住宅	蒲江	2,259	1	15	2000	15	
34	檀ノ木団地	宇目	317	1	33	1982	33			小向団地	蒲江	1,590	2	37	1978	37	物置含む
35	長福寺団地	宇目	712	9	14~15	2000~2001	14~15			内ノ浦団地	蒲江	430	1	22	1993	22	
36	越野団地	宇目	714	5	23	1992	23			猪串団地	蒲江	317	1	34	1981	34	
37	上越野団地	宇目	764	9	20~21	1994~1995	20~21			山下団地	蒲江	310	1	25	1990	25	
38	萱垣団地	直川	1,274	4	31~32	1983~1984	31~32			江川団地	蒲江	158	2	46	1969	46	
39	神ノ原団地	直川	505	8	30	1985	30			丸市尾団地	蒲江	457	1	21	1994	21	
40	こすもす団地	直川	1,147	13	21	1994	21	集会所含む		深島団地	蒲江	247	1	33	1982	33	

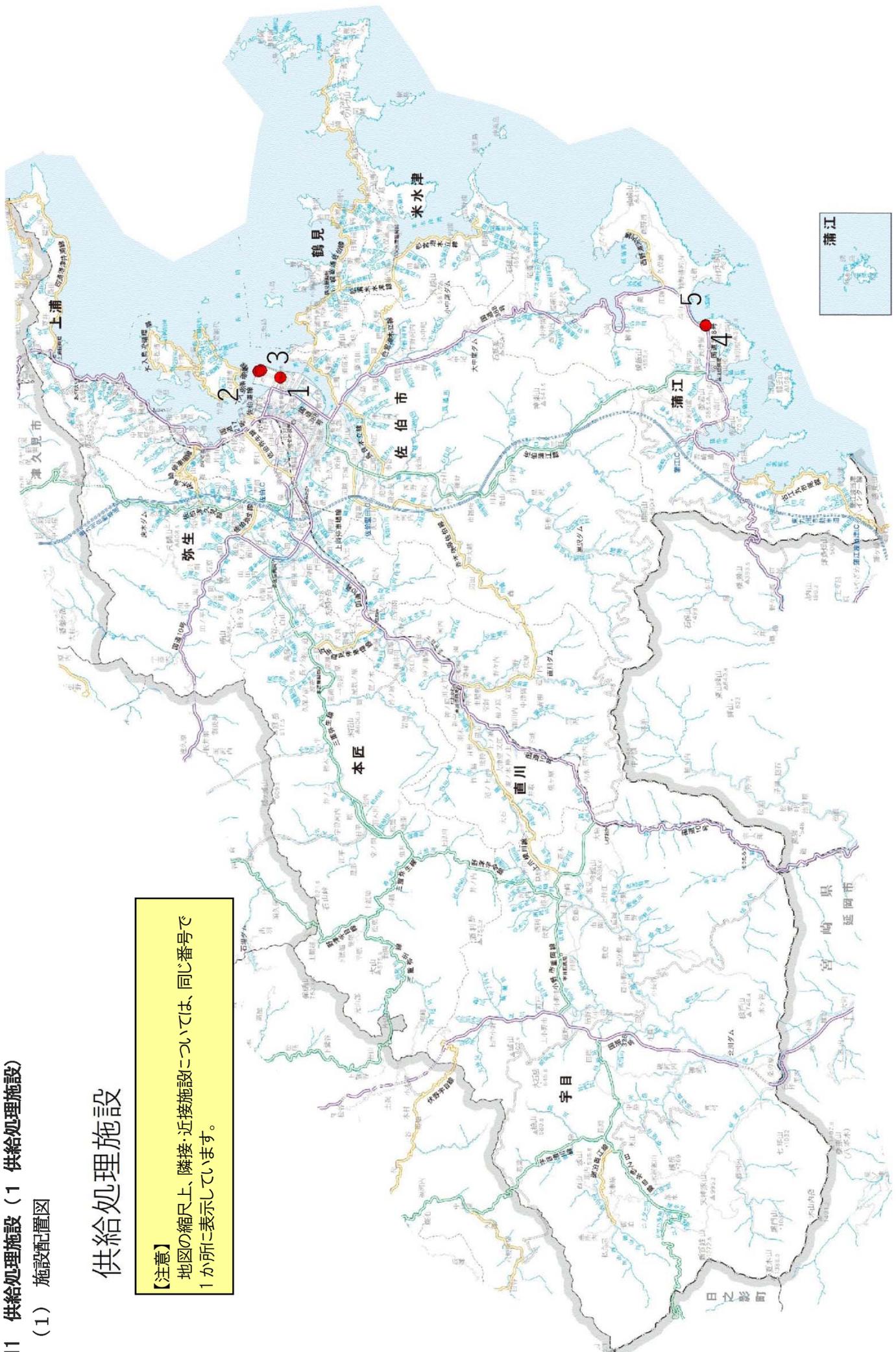
11 供給処理施設（1 供給処理施設）

(1) 施設配置図

# 供給処理施設

【注意】

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



(2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	クリーンセンター	佐伯	2,914	1	1995	20	—	—	第2期で評価
2	エコセンター一番匠	佐伯	12,033	10	2002~2015	0~13	—	—	第2期で評価
3	東浜収集センター	佐伯	701	3	2002	13	—	—	第3期で評価
4	エコセンター蒲江	蒲江	1,776	4	1994~2001	14~21	処分	廃止	H28年3月廃止。解体に向け取り組む。
5	蒲江一般廃棄物最終処分場	蒲江	372	1	2000	15	—	—	第2期で評価

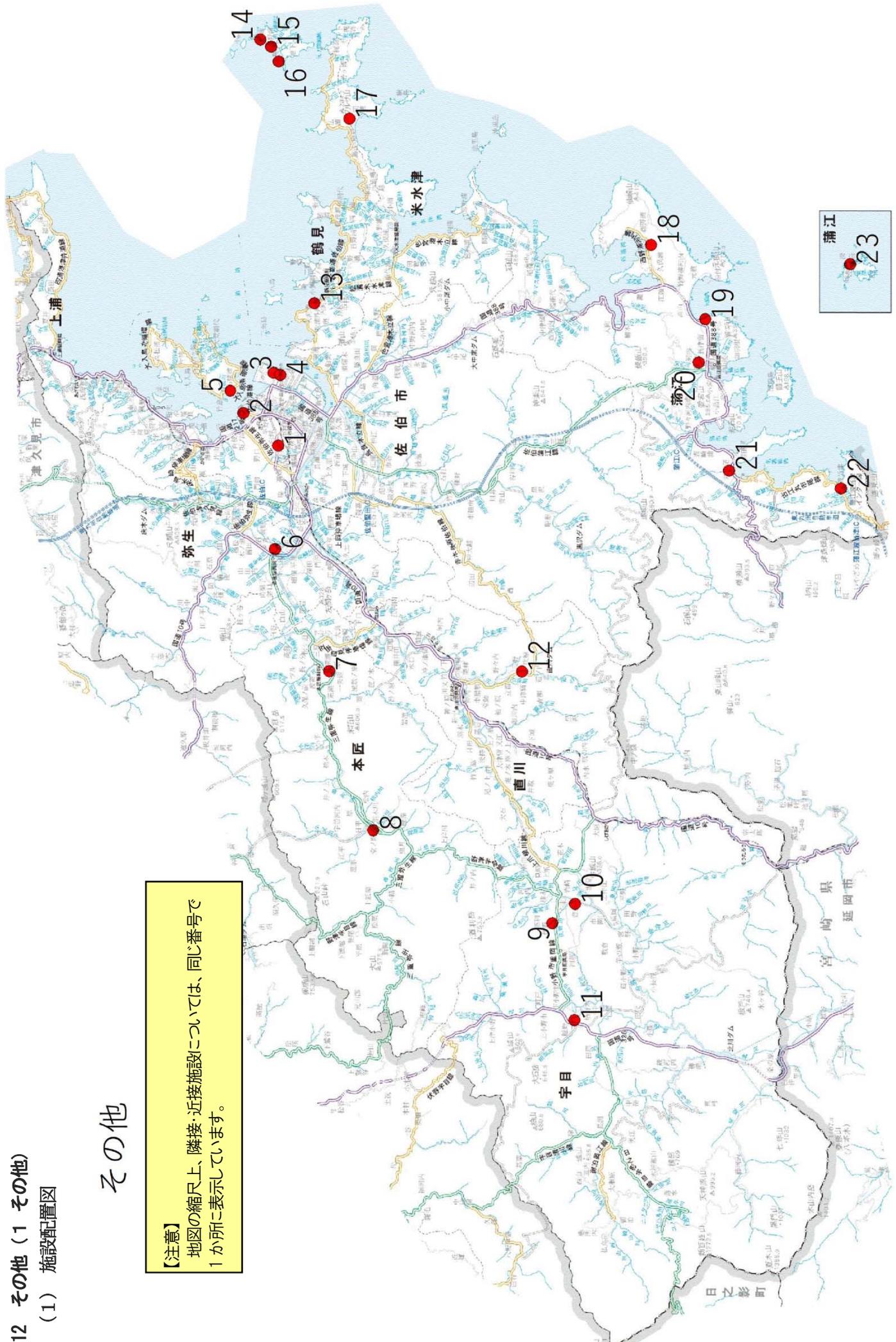
## 12 その他 (1 その他)

### (1) 施設配置図

## その他

**【注意】**

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	佐伯市火葬場「紫翠苑」	佐伯	1,366	2	2004	11	改修・建替え	現状維持	機能は現状維持。建物は劣化が見られるため長寿命化計画により改修等に取り組む。
2	公設水産地方卸売市場 葛港市場	佐伯	2,640	1	1976	39	—	—	第4期で評価
3	佐伯ヘリポート	佐伯	164	1	1989	26	処分	廃止	H30年3月に機能廃止。老朽化しているため、順次解体に向けて取り組む。
4	BDF精製工場	佐伯	129	1	1995	20	—	—	第2期で評価
5	大入島コミュニティバス施設	佐伯	105	1	1991	24	活用・転用	検討	バス待合所としての利用がほとんどないため、建物の有効活用を検討する。
6	弥生火葬場「弥照園」	弥生	381	1	1991	24	改修・建替え	現状維持	劣化対応のため火葬炉増設に取り組む。建物も長寿命化計画により改修等に取り組む。
7	ふれあいランドリー	本匠	27	1	1992	23	検討	廃止	利用があるため当面現状維持していくが、設備が故障した時点で機能廃止とする。
8	堂ノ間教員住宅	本匠	127	1	1983	32	処分	廃止	教員の利用がなく、老朽化しているため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
9	堂ノ間教員宿舎	本匠	60	1	1984	31	処分	廃止	教員の利用がなく、老朽化しているため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
10	伏野教員住宅	宇目	73	1	1975	40	検討	検討	教員が利用しているが、耐震性がいないため、今後の方向性を検討する。
11	豊藤教員住宅	宇目	61	1	1977	38	処分	廃止	教員の利用がなく、耐震性がいないため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
12	越野教員住宅	宇目	305	5	1977~1984	31~38	処分	廃止	教員の利用がなく、耐震性がいないため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
13	直川コミュニティバス車庫	直川	100	1	1992	23	—	—	第2期で評価
14	公設水産地方卸売市場 鶴見市場	鶴見	7,080	3	1979~1986	29~36	検討	検討	現在の使用状況や実態等を踏まえ、今後の管理運営等のあり方を検討する。
15	大島船隠教員住宅	鶴見	100	1	1972	43	処分	廃止	教員の利用がなく、耐震性がいないため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
16	大島田ノ浦浜教員住宅	鶴見	96	1	1970	45	処分	廃止	教員の利用がなく、耐震性がいないため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
17	大島宮ノ下教員住宅	鶴見	100	1	1974	41	処分	廃止	教員の利用がなく、耐震性がいないため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
18	大島地下教員住宅	鶴見	567	2	1983~1996	19~32	検討	検討	島内の学校が休校中のため、今後の動向により検討する。
19	間越販売施設	米水津	114	1	2003	12	現状維持	現状維持	地域の活性化を図る施設であり、当面は現状維持とし、維持管理する。
20	西浦小教員住宅	蒲江	44	1	1967	48	処分	廃止	教員の利用がなく、耐震性がいないため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
21	蒲江火葬場「花明苑」	蒲江	442	1	1993	22	改修・建替え	現状維持	機能は現状維持。建物は劣化が見られるため長寿命化計画により改修等に取り組む。
22	蒲江小教員住宅	蒲江	55	1	1978	37	処分	廃止	教員の利用がなく、耐震性がいないため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
23	名護屋小教員住宅	蒲江	60	1	1993	22	処分	廃止	教員の利用がなく、老朽化しているため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
24	波当津小教員住宅	蒲江	120	2	1991	24	処分	廃止	教員の利用がなく、老朽化しているため、順次、廃止・解体に向けて取り組む。
25	深島小教員住宅	蒲江	120	2	1991	24	検討	検討	深島分校が休校中のため、今後の動向により検討する。

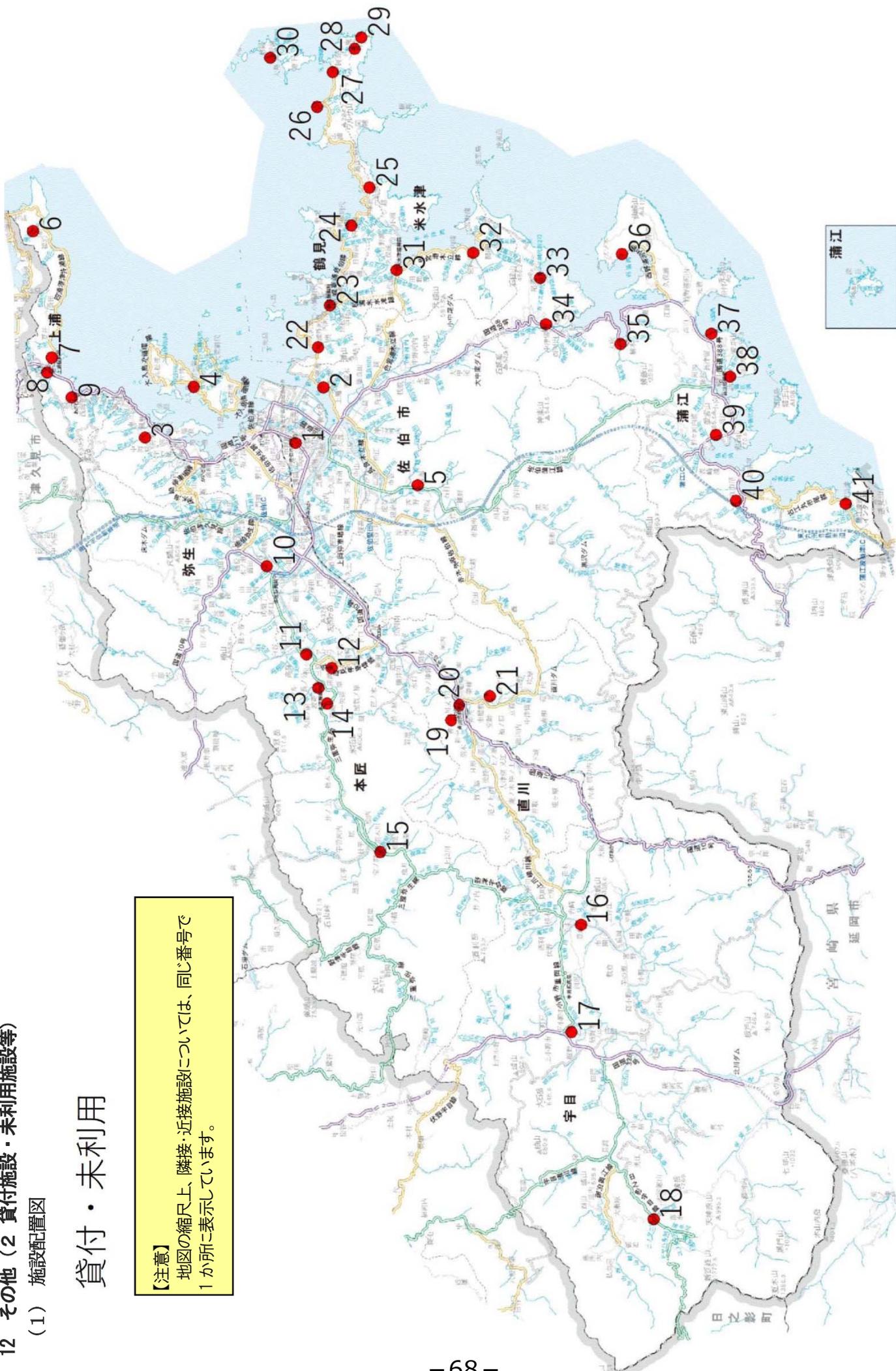
12 その他 (2 貸付施設・未利用施設等)

(1) 施設配置図

貸付・未利用

【注意】

地図の縮尺上、隣接・近接施設については、同じ番号で1か所に表示しています。



## (2) 今後の方向性と取組方針

(築年数などのデータはH27年度末時点)

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
1	旧第4庁舎	佐伯	749	1	1966	49	廃止	廃止	廃止済み。貸付中。耐震性がないため、貸付終了時には順次解体に向け取り組む。
2	旧灘小学校校舎	佐伯	1,388	1	1984	31	活用・転用	廃止	H22年3月廃校。校舎は企業誘致で貸付中。耐震性ある体育館の活用・転用等に向け取り組む。
	灘小学校(廃校)体育館	佐伯	680	1	1982	33	活用・転用	廃止	H22年3月廃校。校舎は企業誘致で貸付中。耐震性ある体育館の活用・転用等に向け取り組む。
	灘幼稚園(廃園)	佐伯	180	1	1992	23	活用・転用	廃止	H23年3月廃園。建物の耐震性があるため、活用・転用等に向け取り組む。
	灘書庫	佐伯	512	1	1982	33	処分	廃止	H14年度旧清掃センター廃止。貸付中で買受け希望があるため、売却処分を検討する。
3	西上浦小学校(廃校)	佐伯	1,641	2	1964～1978	37～51	処分	廃止	H27年3月廃校。校舎解体済みで体育館のみ。耐震性がないため、売却処分を検討する。
4	西上浦幼稚園(廃園)	佐伯	180	1	1987	28	活用・転用	廃止	H27年3月廃園。地域振興の活動拠点として貸付中。貸付終了時には、あり方を検討する。
5	堅田貸工場	佐伯	172	1	1993	22	—	—	海人夏館へ機能移転済み。老朽化のため順次解体に向け取り組む。
6	旧蒲戸教員住宅	上浦	150	3	1972	43	処分	廃止	第2期で評価 廃止済み。貸付中であるが耐震性がないため、貸付終了時には順次解体に向け取り組む。
7	瀬会海岸休憩所	上浦	232	1	1993	22	検討	廃止	H23年3月廃止。活用・転用するには多額の改修費用がかかるため処分も含め検討する。
8	上浦歯科診療所	上浦	292	1	1998	17	—	—	第2期で評価
9	浅海井駅舎	上浦	106	1	1916	99	現状維持	現状維持	駅舎(住居及び物品販売所)として貸付中。駅存続の間は現状維持とする。
10	(旧)弥生学校給食センター	弥生	296	1	1982	33	活用・転用	廃止	H21年3月廃止。今後の活用・転用方法を検討する。
11	本匠東保育所(廃園)	本匠	345	1	1975	40	活用・転用	廃止	H22年3月廃園。防災倉庫として使用中。使用終了時に、あり方を検討する。
12	本匠最終処分場	本匠	312	1	2000	15	処分	廃止	施設内にある焼却灰の処分後には、解体する予定である。
13	本匠東小学校(廃校)	本匠	1,585	2	1958～1983	52～57	処分	廃止	H18年3月廃校。建物の耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
14	本匠東幼稚園(廃園)	本匠	145	1	1968	47	処分	廃止	H18年3月廃園。建物の耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
15	旧本匠東中学校	本匠	1,031	3	1952～1982	53～63	処分	廃止	H13年3月廃校。読み聞かせ事業に一部使用中。耐震性がないため順次解体に向け取り組む。
16	旧因尾診療所	本匠	267	3	1983～1994	21～32	処分	廃止	機能は移転済み。医師住宅は貸付中。老朽化のため順次解体に向け取り組む。
17	旧本匠西保育所	本匠	239	1	1974	41	処分	廃止	H22年3月廃園。貸付中。耐震性がないため、貸付終了時には順次解体に向け取り組む。
18	重岡小学校(廃校)	宇目	2,228	4	1955～1983	32～60	処分	廃止	H22年3月廃校。建物の耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
19	旧重岡小学校体育館	宇目	565	1	1972	43	処分	廃止	H22年3月廃校。貸付中。耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
20	旧小野市保育所	宇目	2,430	2	1980～1987	28～35	検討	廃止	H22年3月廃校。企業誘致で貸付中。貸付終了時には、処分も含め検討する。
21	旧国際交流員宿舎	宇目	195	1	1989	26	活用・転用	—	第2期で評価 (H27年3月廃園。防災用品保管倉庫として転用済み)
22	木浦小・中学校(廃校)	宇目	1,547	4	1953～1984	31～62	活用・転用	廃止	施設は廃止済みだが、耐震性があるため、活用・転用等に向け取り組む。
23	旧木浦教員住宅	宇目	163	3	1975～1981	34～40	処分	廃止	H22年3月廃校。耐震性がないため、順次解体。耐震性がある体育館は転用・処分を検討。
24	旧農林関係倉庫	直川	186	3	1985～1989	26～30	活用・転用	廃止	廃止済み。貸付中であるが耐震性がないため、貸付終了時には順次解体に向け取り組む。
25	旧農協倉庫	直川	150	1	1985	30	活用・転用	廃止	直川振興局の保管用倉庫として活用する。
26	直川最終処理場	直川	219	1	1994	21	処分	廃止	直川振興局の保管用倉庫として活用する。
27	吹小学校(廃校)	鶴見	1,604	2	1976～1978	37～39	処分	廃止	施設内にある焼却灰の処分後には、解体する予定である。
28	吹幼稚園(廃園)	鶴見	104	1	1982	33	活用・転用	廃止	H27年3月廃校。建物の耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
29	鶴見学校給食共同調理場	鶴見	215	1	1983	32	活用・転用	廃止	H27年3月廃園。建物の耐震性があるため、活用・転用等に向け取り組む。
30	旧中浦小学校	鶴見	1,843	2	1992	23	活用・転用	廃止	H21年3月廃止。今後の活用・転用方法を検討する。
31	鶴見米水清掃組合最終処分場	鶴見	400	1	1995	20	処分	廃止	H17年3月廃校。耐震性があるため、活用・転用等に向け取り組む。
32	旧丹賀浦公民館	鶴見	166	1	1975	40	処分	廃止	施設内にある焼却灰の処分後には、解体する予定である。
33	旧東中浦小学校	鶴見	1,418	4	1958～1974	41～57	処分	廃止	廃止済み。貸付中であるが耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
34	旧権寄診療所	鶴見	100	1	1974	41	処分	廃止	H15年3月廃校。耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
35	鶴御崎レストハウス	鶴見	146	2	1988	27	活用・転用	廃止	廃止済み。耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
36	鶴御崎総合案内施設	鶴見	164	1	1988	27	検討	廃止	H18年3月公園条例廃止。今後の活用・転用等に向け取り組む。
37	鶴御崎最東館施設	鶴見	201	1	1987	28	検討	廃止	H18年3月公園条例廃止。活光以外にも戦争遺跡としてのあり方等を含め検討する。
38	旧大島診療所	鶴見	124	1	1971	44	処分	廃止	機能はむつみ苑に移転済み。耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
39	旧大島中学校	鶴見	1,298	2	1961～1972	43～54	処分	廃止	大島小学校校舎へ機能移転済み。耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
40	旧大島幼稚園	鶴見	94	1	1967	48	処分	廃止	大島小学校校舎へ機能移転済み。耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。

12 その他（2 貸付施設・未利用施設等）

（2）今後の方向性と取組方針 前ページからの続き

（築年数などのデータはH27年度末時点）

番号	施設名称	地域	対象延床面積(m <sup>2</sup> )	対象棟数	建築年度	築年数	今後の方向性		第1期での取組方針
							建物(ハート)	機能(ソフト)	
31	米水津学校給食共同調理場	米水津	200	1	1988	27	活用・転用	廃止	H21年3月廃止。H30年度から消防機庫として活用予定である。
32	旧色利教員住宅	米水津	120	1	1984	31	活用・転用	廃止	廃止済み。貸付中。貸付終了時には、活用・転用等を検討する。
33	尾浦小学校(廃校)	蒲江	1,299	2	1978～1987	28～37	処分	廃止	H20年3月廃校。建物の耐震性がないため、順次解体に向け取り組む。
34	畑野浦一般住宅	蒲江	128	1	1992	23	処分	廃止	現在は貸し付けていない。劣化が著しいため順次解体に向け取り組む。
35	楠本老人憩の家	蒲江	24	1	1990	25	処分	廃止	H27年3月廃止。処分に向け取り組む。
36	リサイククル石けん工場	蒲江	74	1	1992	23	検討	廃止	H28年3月廃止。他の用途への転用・活用等に向け検討する。
37	栽培漁業センター	蒲江	714	4	1998～2004	11～17	活用・転用	検討	現在、生産業務は休止中である。水産振興での活用・転用等を検討する。
38	蒲江南老人憩の家	蒲江	24	1	1989	26	処分	廃止	H27年3月廃止。処分に向け取り組む。
39	猪串小学校(廃校)	蒲江	1,700	2	1987～1991	24～28	活用・転用	廃止	H23年3月廃校。建物の耐震性があるため、活用・転用等に向け取り組む。
40	名護屋保育所(廃園)	蒲江	246	1	1968	47	処分	廃止	H23年3月廃園。茶の間事業で使用。耐震性がないため解体の方向で検討する。
41	波当津小学校(廃校)	蒲江	600	1	1991	24	活用・転用	廃止	H22年3月廃校。建物の耐震性があるため、活用・転用等に向け取り組む。

## 第5章 計画の推進

### 1 実施に向けた取組

庁内推進体制を整備するとともに、本計画の方向性に基づき、次の手順で取り組みます。

#### (1) 実施計画（案）の検討

- ・施設の複合化、集約化、転用、廃止等に取り組むものは、地域や周辺施設等の情報を整理し、具体的な再編プランを検討します。
- ・長寿命化や維持保全に取り組むものは、建物点検に順次取り組んでいき、効果的な維持管理（予防保全や事後保全等）を検討します。

#### (2) 地域住民等との意見交換

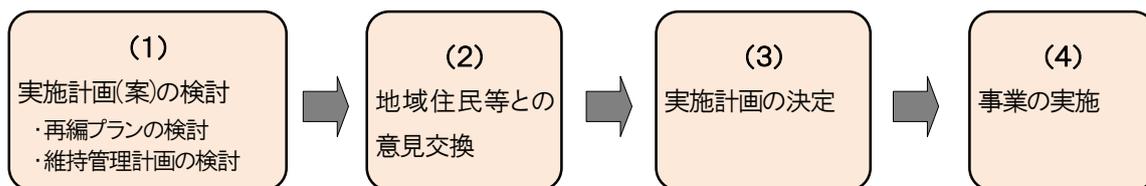
施設再編に向けて、整理した情報を基に、検討対象施設の方向性やあり方等について、地域住民等との意見交換を行います。（意見交換会や各地域の会議の場を利用します。）

#### (3) 実施計画の決定

安全面、費用面、市全体での配置バランスや周辺施設との調整、まちづくりや地域特性などを考慮したうえで、実施計画を決定します。

#### (4) 事業の実施

予算が必要なものは、佐伯市総合計画実施計画へ反映したうえで、事業実施に取り組みます。関連計画担当課と連携しながら、課題解決に向け、取り組みます。



### 公共施設の再編(複合化、集約化、転用)のイメージ

	実施前	実施後	説明
複合化	 A児童クラブ B小学校	 廃止 複合施設	異なる用途の2つ以上の施設を、1つの建物に機能を移転し、複合施設とする。
集約化	 A体育館 B体育館	 廃止 集約施設	同じ用途の2つ以上の施設を、1つの建物に機能を移転し、集約する。
転用	 A小学校	 文化施設	ある用途の施設を、改修等を行い、異なる施設として整備する。

## 2 遊休財産利活用に向けた基本的な考え方

市が保有する土地や建物は、市が事業を行うために取得したもので、市民共有の財産であることから、公共の福祉のために利用することが最も望ましい姿であると考えます。

しかしながら、取得時の目的が失われ、その後も利用計画のない施設（「遊休財産」という。）が数多くあり、また今後の公共施設の再編により用途廃止となる施設も増加することから、これらの財産の売却、譲渡、貸付け等を行い、併せて新規取得時の条件等を定めることで、市の財源確保や維持管理経費の削減を図る必要があります。

これらを踏まえ、本計画の推進に併せ、遊休財産の利活用に向けた取組を推進します。

\*\*\*\*\*

### ◆ステップ1◆ 遊休財産の現状把握

遊休財産の中には、立地状況や形状など様々な条件により利活用が困難なものが含まれることから、現状を把握するための基礎資料の作成に取り組みます。

### ◆ステップ2◆ 個別施設計画の推進に伴う利活用方法の検討

再編プランの検討時には、当該施設の利用圏域周辺の遊休財産も対象とし、まちづくりや地域づくりの視点での資産の有効活用なども視野に入れ、包括的な利活用の方策を検討します。

### ◆ステップ3◆ 活用パターン

#### ① 公共団体等に対する公共的な活用の優先

公共団体及び公共的団体により公共的な活用が図れる場合には、優先的に、売却、譲渡、貸付け等を行います。

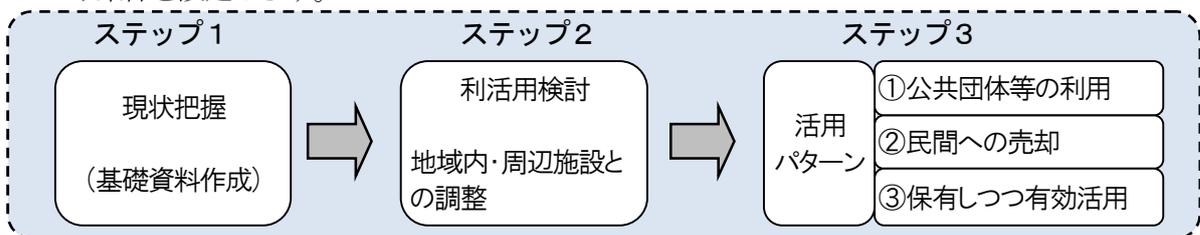
#### ② 不用財産の民間等への売却

将来的に利用計画がなく、市の公有財産として保有する必要性のない財産については、民間等による活用が図れるよう、売却を推進します。売却に当たっては、建物を解体し、更地での売却を原則としますが、特に指定したものについては、建物を含めた売却を推進します。

#### ③ 貸付け等による有効活用

将来的な利用計画があるものの、当面は利用予定のない財産については、民間等への貸付けなどによる活用を図ります。また、①の需要もなく②の売却も困難な財産についても、貸付け可能なものがあれば対象とし有効活用を図ります。

なお、貸付けに当たっては、市と借主となる団体等との双方の費用負担など、適正な貸付け条件を設定します。



佐伯市公共施設等総合管理計画

個別施設計画 第1期（平成30年度〔2018〕～平成39年度〔2027〕）

平成30年3月発行

編集・発行 佐伯市 総合政策部 管財課

〒876-8585

大分県佐伯市中村南町1番1号

TEL 0972-22-4684(直通)

FAX 0972-22-3124(代表)

E-mail : [kanzai@city.saiki.lg.jp](mailto:kanzai@city.saiki.lg.jp)